資料3

JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」（速報）

※雇用類似の働き方に関する検討会報告書参考資料集より

概要

（1）調査対象
・スクリーニング調査
調査会社が保有する調査登録モニターのうち、15歳以上の男女1,152,427人（学生で登録している者を除く）に調査協力依頼のメール配信

※上記のうち、スクリーニング調査において、個人商店主、雇用主、農林業従事者、2017年1月から12月までの1年間で、独立自営業者（自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーの総称）の仕事で収入を得ていなかった人を除いている。

・本調査
スクリーニング調査をクリアした調査登録モニターが回答。
※専業自営業者、兼業自営業者4,000名ずつの回収を目標とし、最低でも専業自営業者、兼業自営業者3,000名ずつ確保することとした。

（2）調査時期
・スクリーニング調査
平成29年12月15日（金）～平成29年12月26日（火）

・本調査
平成29年12月15日（金）～平成29年12月26日（火）

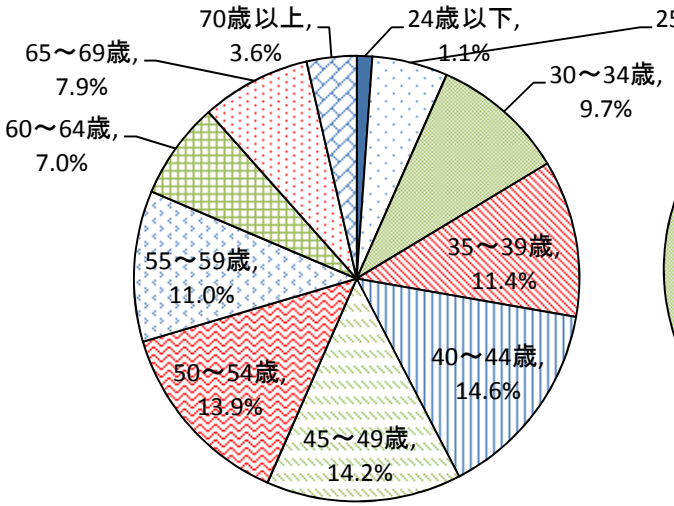
（3）調査手法
インターネットリサーチ（モニター調査）

（4）回収状況
有効回収数：8,256件

本調査における独立自営業者について

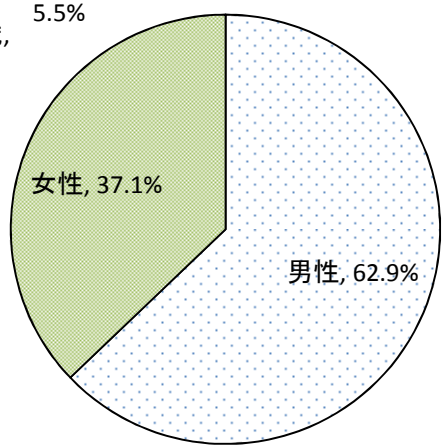
〇年齢は幅広く、40代が比較的多い。
〇性別は男性が6割強、女性が4割弱と、男性の方が多い。
〇専業が約半数。兼業の中では、独立自営業者の仕事を副業としている者の方が多い。

年齢



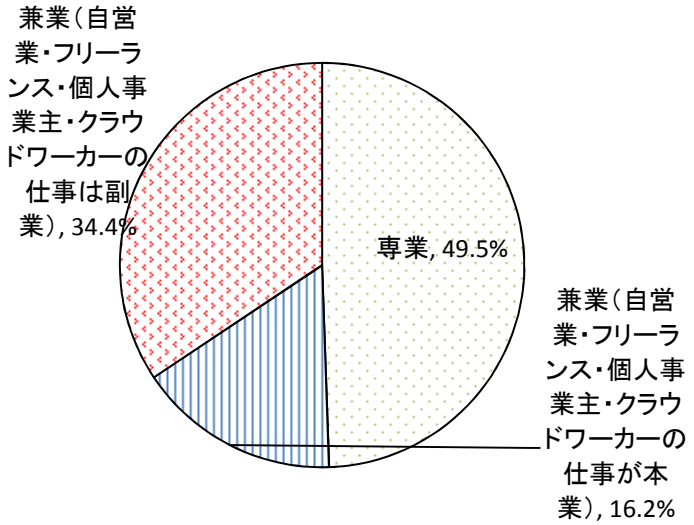
(N=8,256)

性別



(N=8,256)

専業・兼業

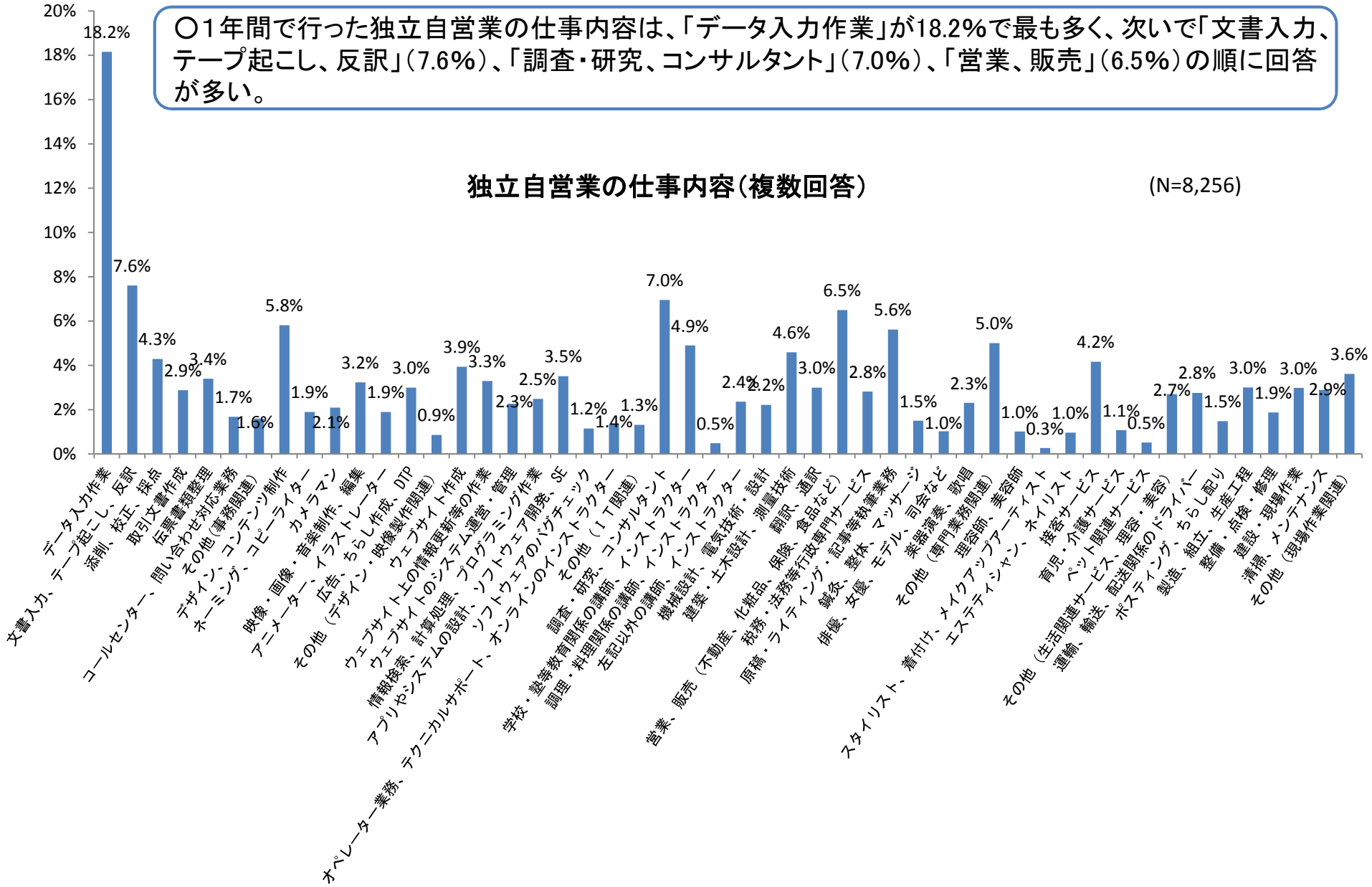


(N=8,256)

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事内容について①

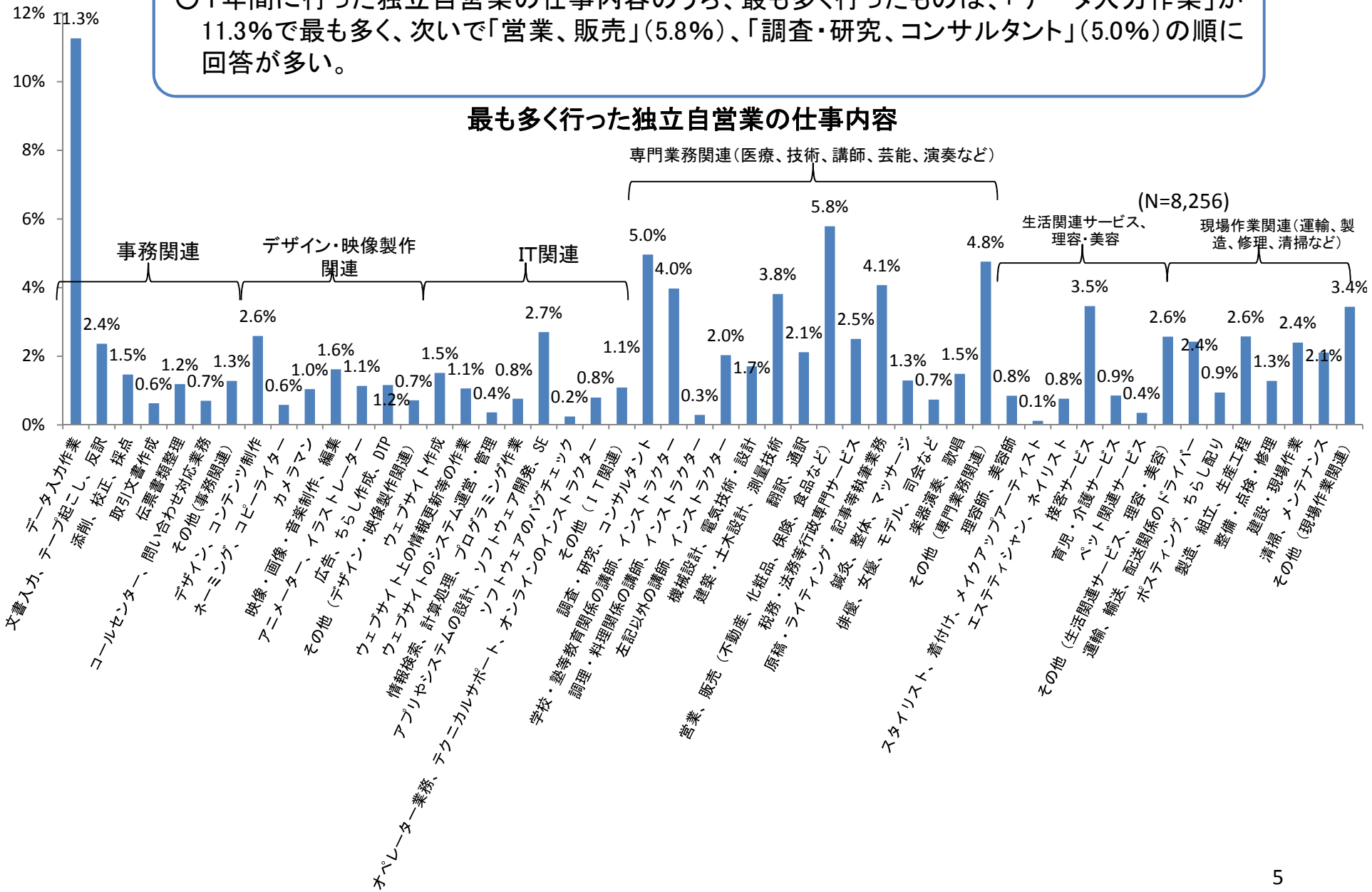
○1年間で行った独立自営業の仕事内容は、「データ入力作業」が18.2%で最も多く、次いで「文書入力、テープ起こし、反訳」（7.6%）、「調査・研究、コンサルタント」（7.0%）、「営業、販売」（6.5%）の順に回答が多い。



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事内容について②

○１年間に行った独立自営業の仕事内容のうち、最も多く行ったものは、「データ入力作業」が11.3%で最も多く、次いで「営業、販売」（5.8%）、「調査・研究、コンサルタント」（5.0%）の順に回答が多い。

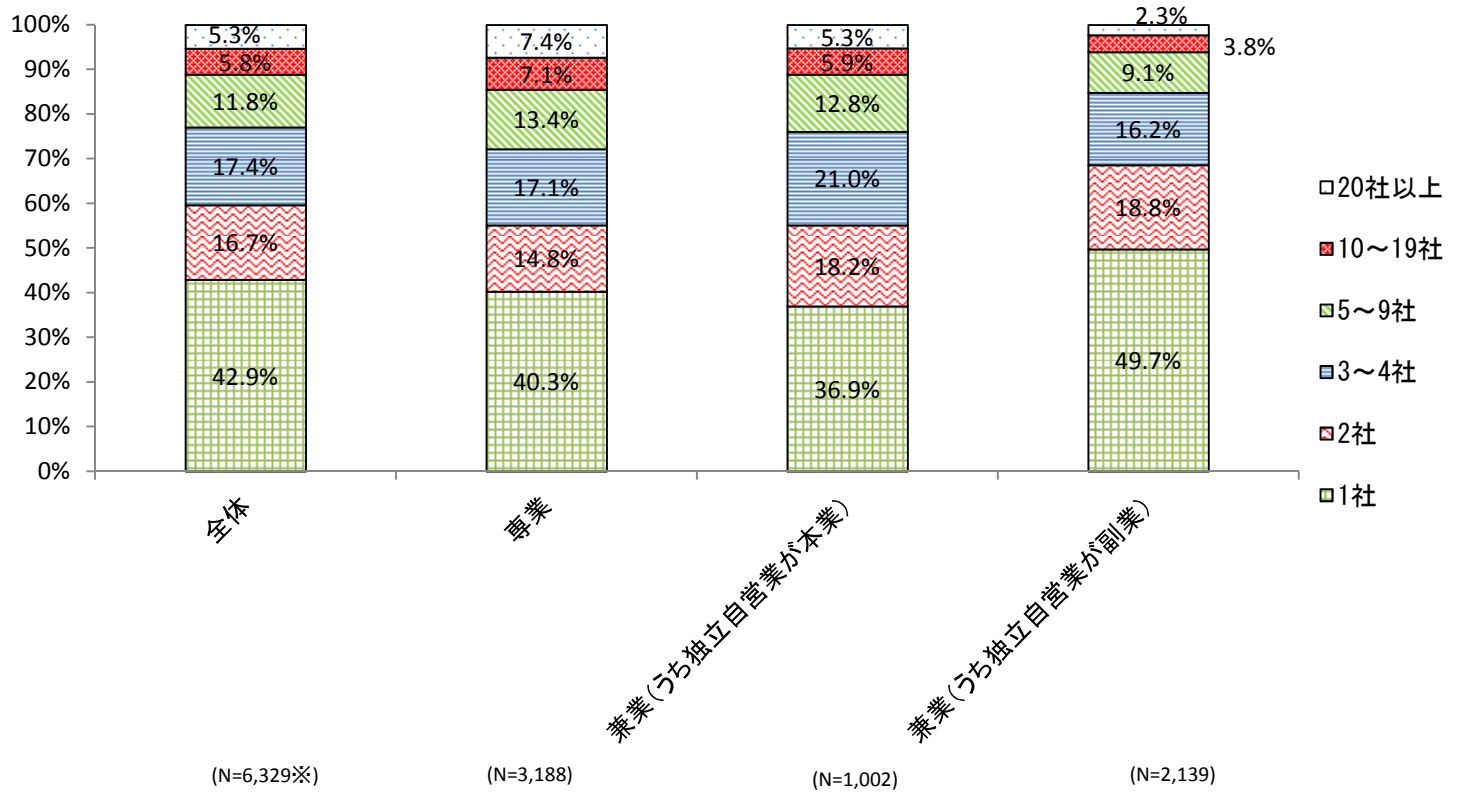


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

取引先数について

〇1年間の独立自営業の仕事の取引先数は、全体でみると「1社」との回答が4割強を占めていた。
〇専業・兼業別にみると、兼業（うち独立自営業が副業）と回答した者は、「1社」との回答が49.7%と他の類型と比べて割合が高くなっている。

1年間の独立自営業の仕事の取引先数



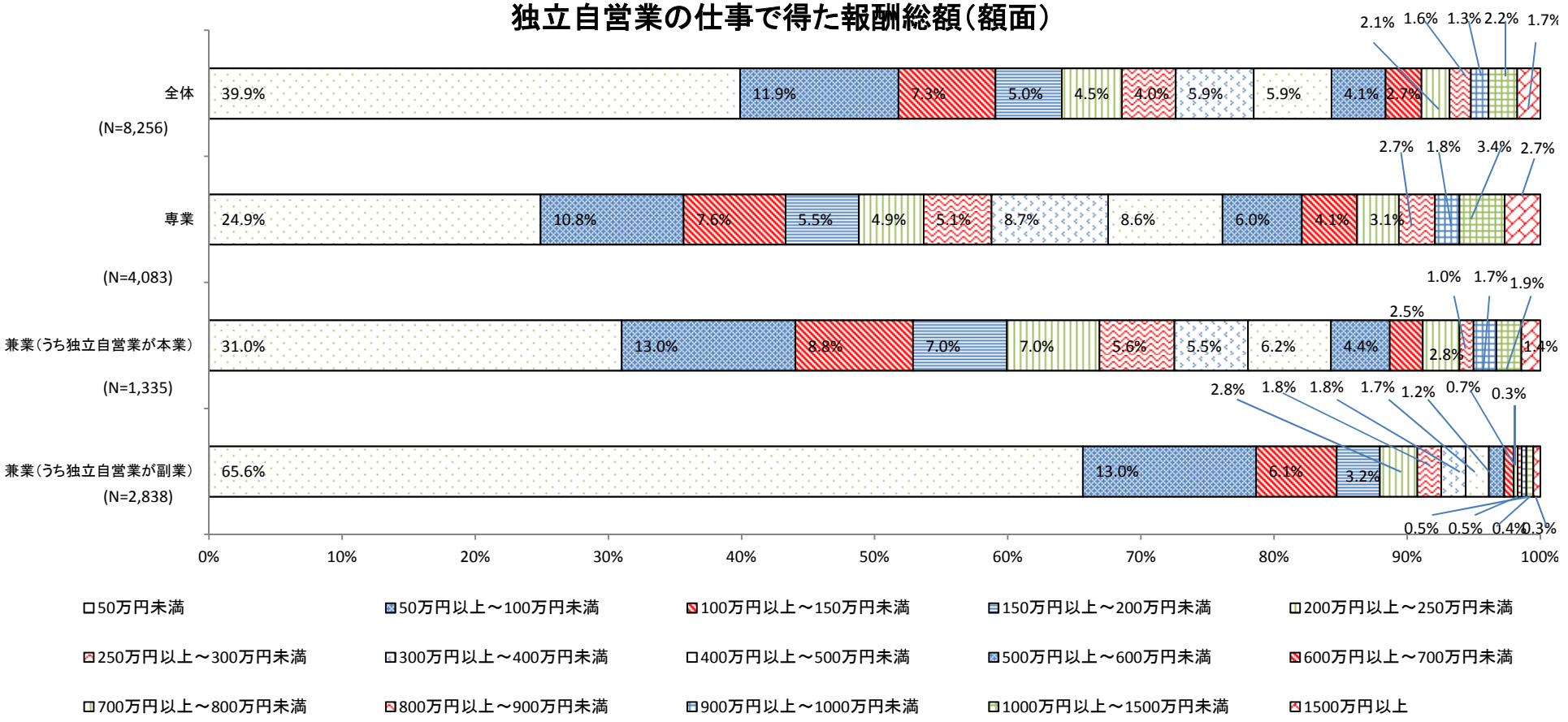
※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬総額について①

○１年間に独立自営業の仕事で得た報酬総額については、「50万円未満」が最も多いが、特に、兼業（うち、独立自営業が副業）は65.6%と高い割合となっている。
○独立自営業の仕事が専業である者の中でみると、全体と比べて「50万円未満」の割合が低い一方で、「300万円以上400万円未満」から「1500万円以上」までの割合が比較的高くなっている。

独立自営業の仕事で得た報酬総額（額面）

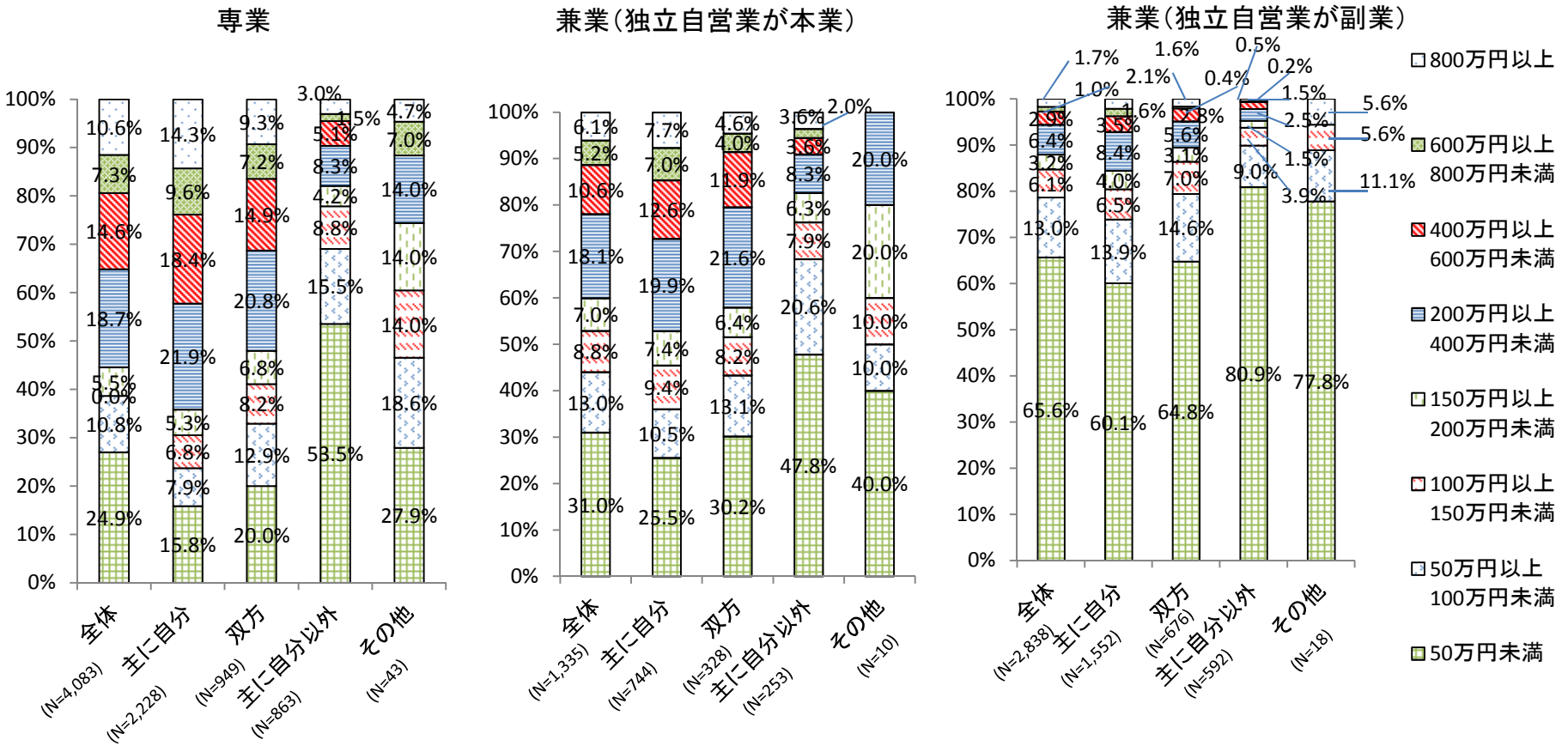


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬総額について②

○独立自営業の仕事が専業である者の中で、生活上の主な家計維持者が主に自分、自分と配偶者・パートナー双方の場合、特に「50万円未満」との回答割合が全体と比べて低い。

（主たる生計維持者別）



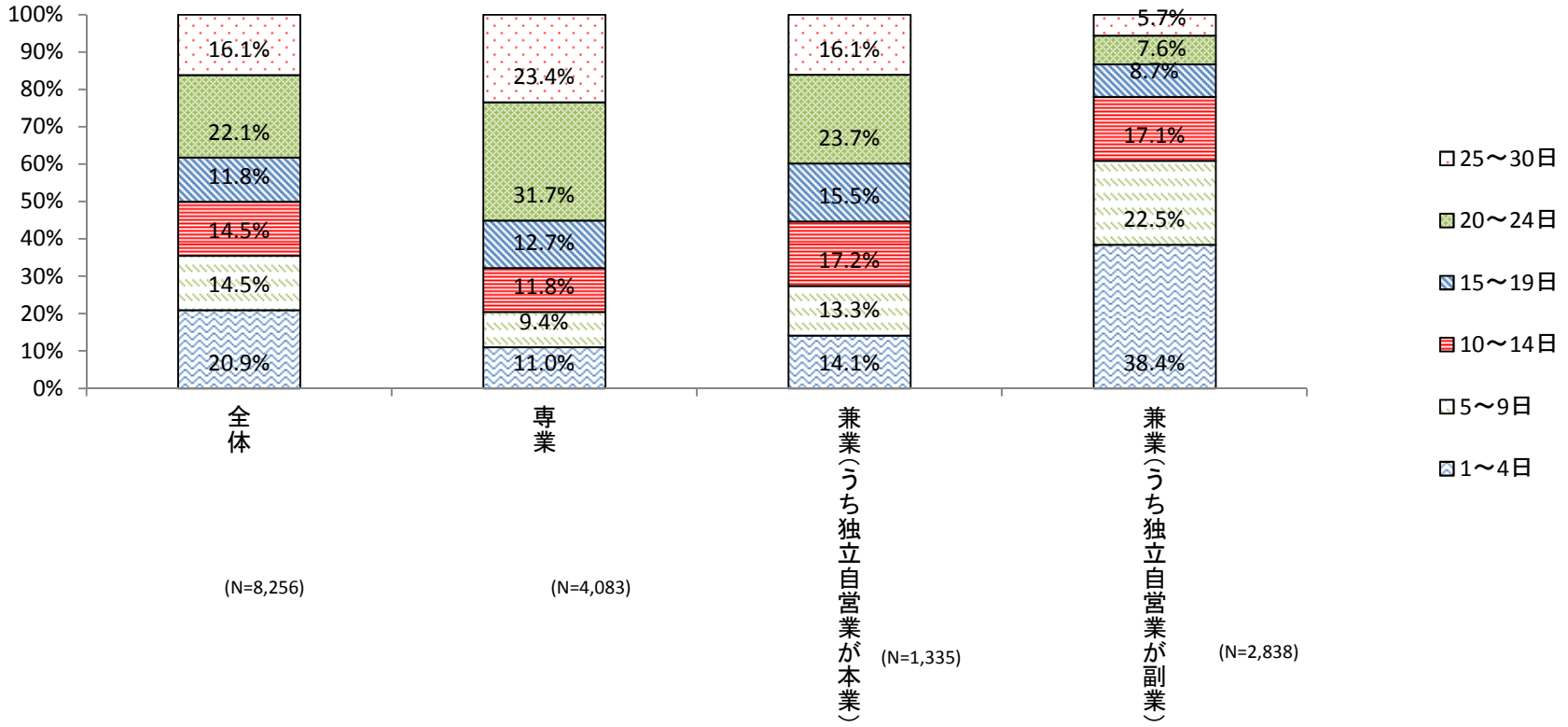
※生活上の主な家計維持者について、「主に自分の収入で生活している」と回答した者が「主に自分」、「自分と配偶者・パートナー双方の収入で生活している」と回答した者が「双方」、「主に配偶者・パートナーの収入で生活している」、「主に親・子どもの収入で生活している」と回答した者が「主に自分以外」としている。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事に携わった日数について

〇独立自営業の仕事に携わった1か月当たりの平均日数は、全体で見ると、20～24日の割合が比較的高い。
〇独立自営業の仕事が専業である者の中でみると、全体と比べて、短い日数の回答の割合が低く、長い日数の回答の割合が高い。
一方、独立時営業の仕事が兼業（うち、独立自営業の仕事が副業）である者の中でみると、全体と比べて、短い日数の回答の割合が高く、長い日数の割合が低い。

独立自営業の仕事に携わった1か月当たりの平均日数



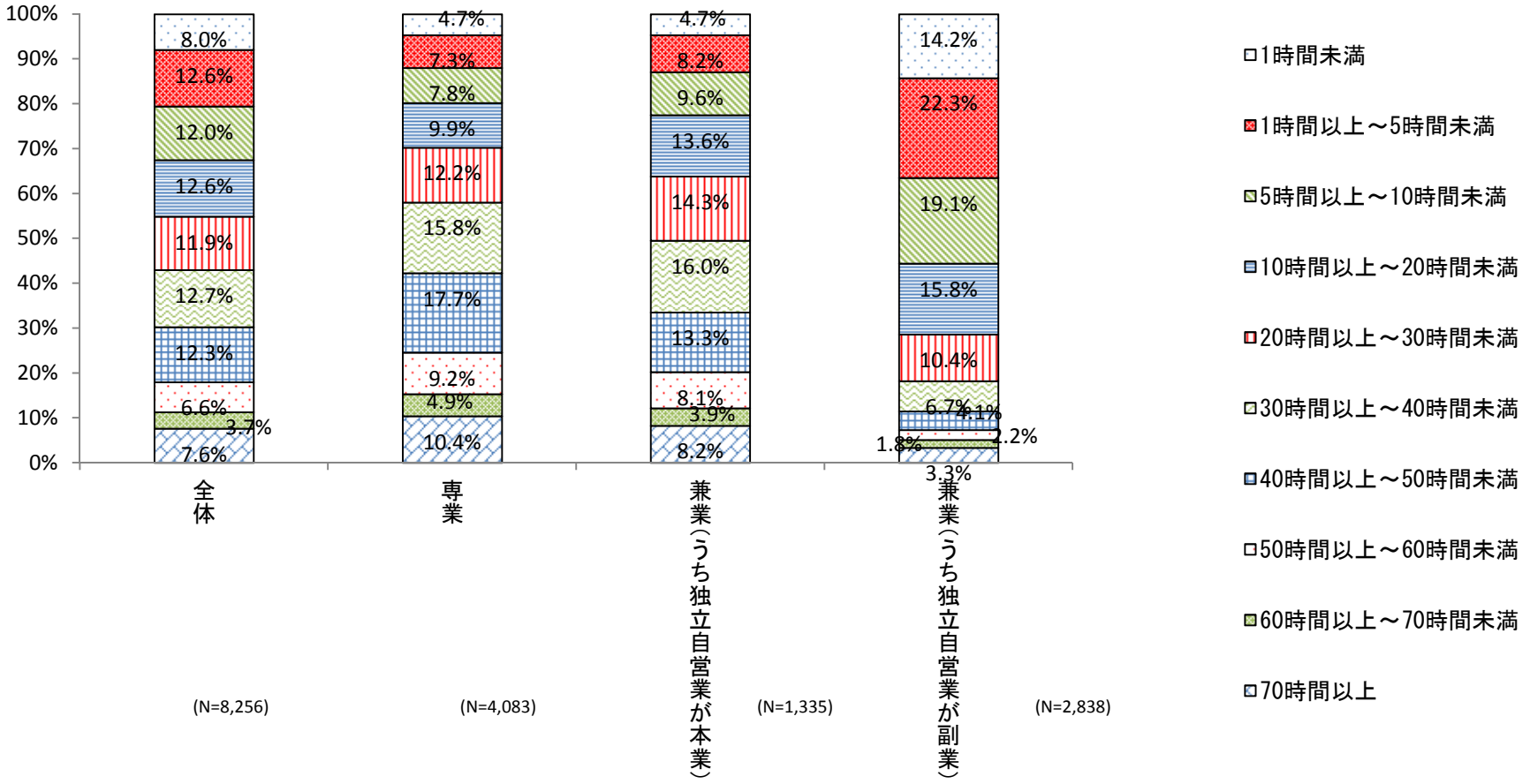
※ここでの平均日数は、2017年に、1か月あたり平均何日くらい独立自営業の仕事に携わったかを聞いたもの。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事に携わった時間について

○独立自営業の仕事に携わった１週間当たりの平均時間は、全体でみると、「30時間以上～40時間未満」が12.7%と最も多く、次いで「10時間以上～20時間未満」が12.6%。
○専業・兼業ごとにみると、専業は「40時間以上～50時間未満」が最も多く（17.7%）、兼業（うち独立自営業が副業）は「１時間未満」（14.2%）、「１時間以上～５時間未満」（22.3%）、「５時間以上～10時間未満」（19.1%）と、比較的短時間の割合が全体と比べて高くなっている。

独立自営業の仕事に携わった１週間当たりの時間



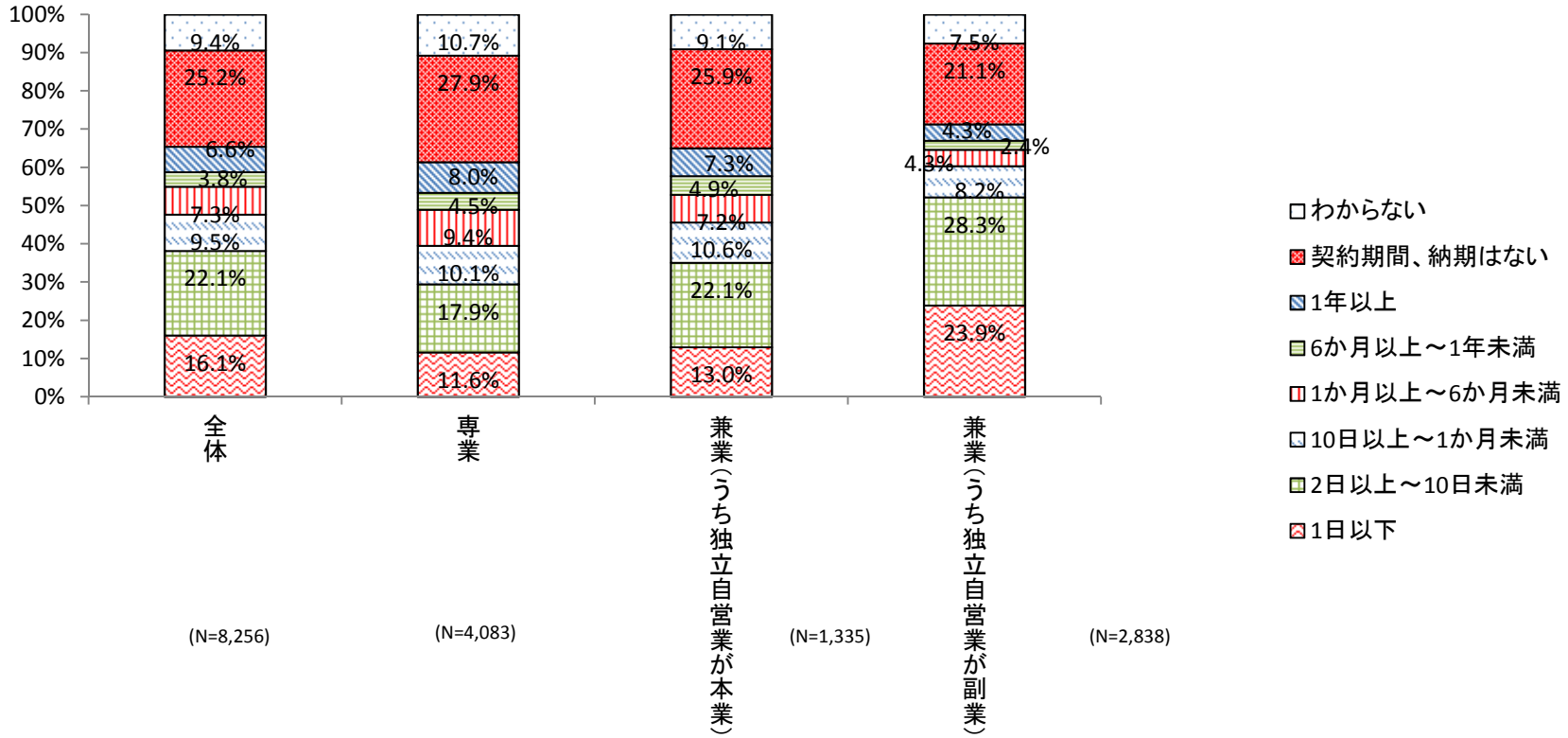
※ここでの平均時間は、2017年で、１週間あたり平均何時間くらい独立自営業の仕事に携わったかを聞いたもの。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

契約期間について

○独立自営業の仕事の契約期間のパターンは、全体でみると、「契約期間、納期はない」との回答が25.2%で最も多く、次いで「２日以上～10日未満」（22.1%）、「１日以下」（16.1%）の順に回答が多い。
○独立自営業の仕事が兼業（独立自営業が副業）である者の中でみると、全体と比べて「１日以下」（23.9%）と「２日以上10日未満」（28.3%）の割合が高くなっている。

独立自営業の仕事の契約期間のパターン

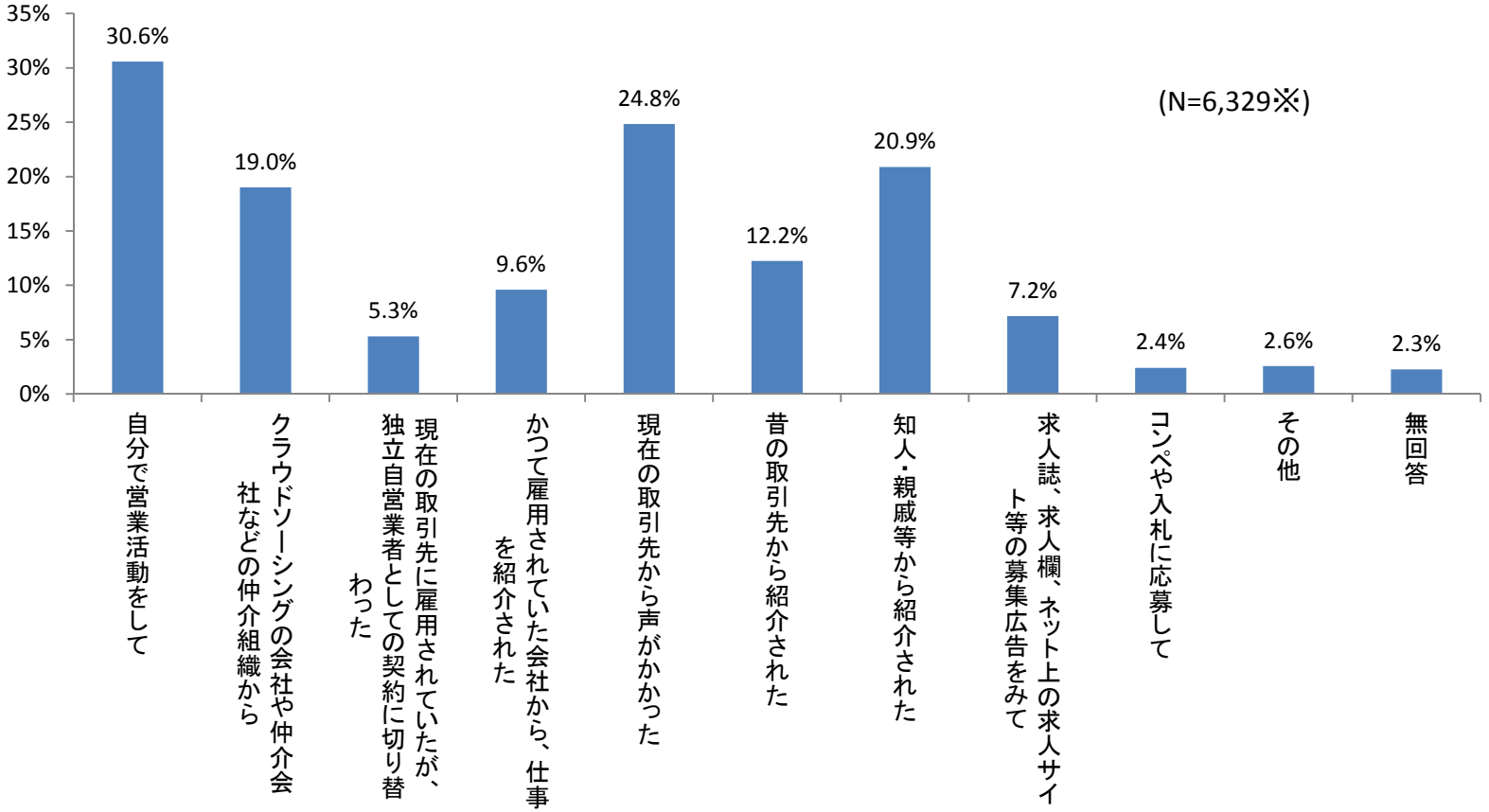


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事の受注方法について①

○独立自営業の仕事の受注方法について、「自分で営業活動をして」との回答が最も多く30.6%であり、次いで「現在の取引先から声がかかった」（24.8%）、「知人・親戚等から紹介された」（20.9%）の順に回答が多い。

独立自営業の仕事の受注方法（複数回答）

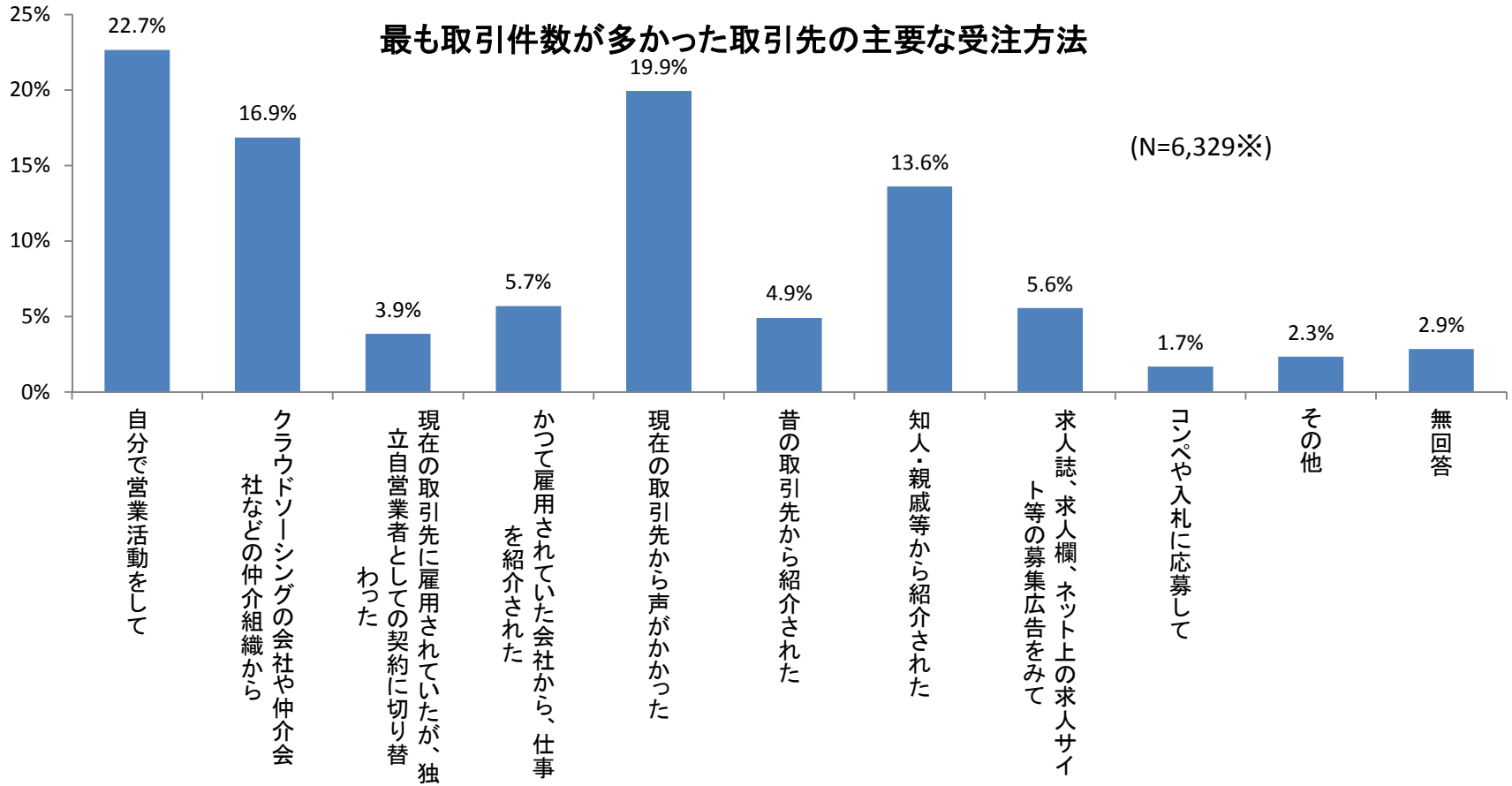


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

仕事の受注方法について②

○独立自営業の仕事の受注方法のうち、最も取引件数が多かった取引先の主要な受注方法は、「自分で営業活動をして」との回答が最も多く22.7%であり、次いで「現在の取引先から声がかかった」（19.9%）、「クラウドソーシングの会社や仲介会社などの仲介組織から」（16.9%）の順に回答が多い。



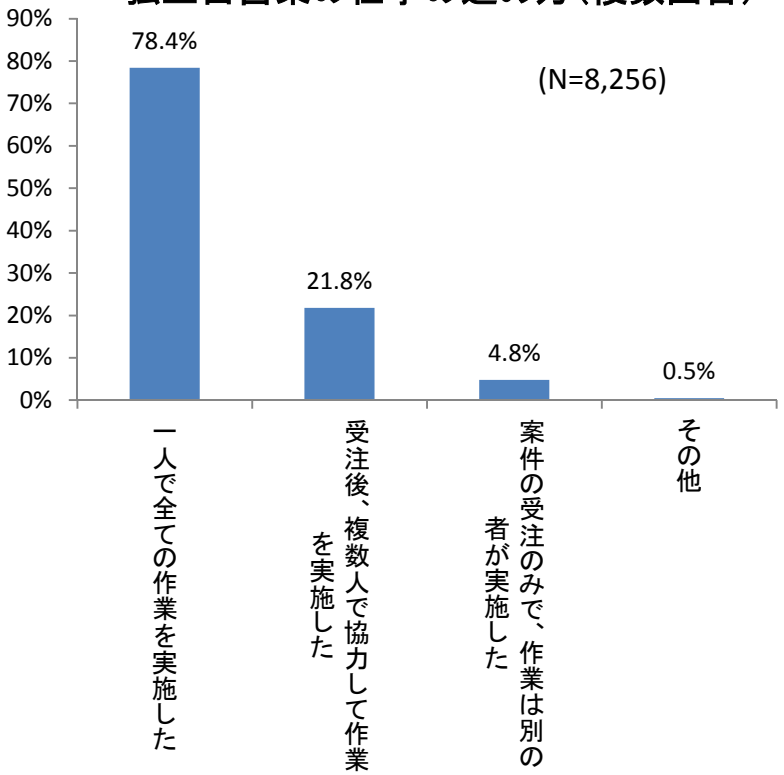
※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

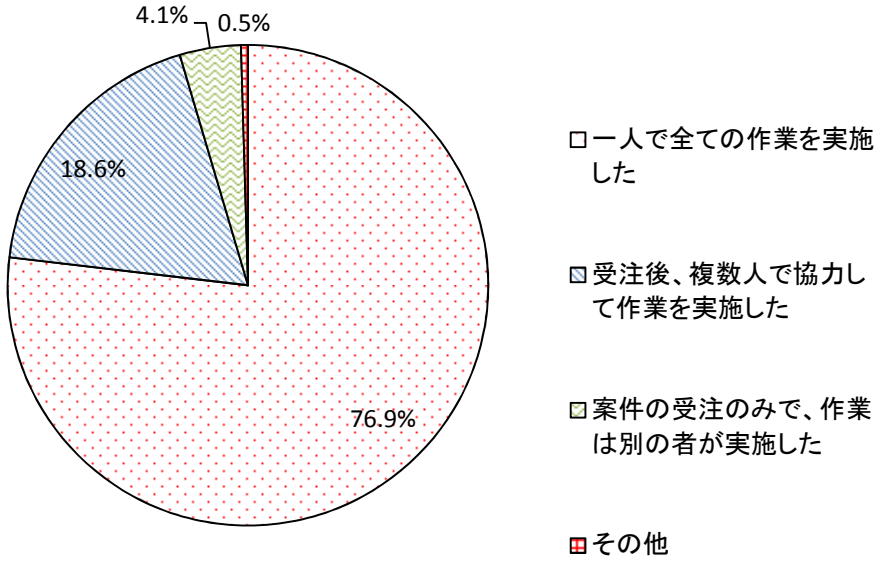
仕事の進め方

○独立自営業の仕事の進め方については、「1人で全ての作業を実施した」との回答が78.4%で最も多いが、「受注後、複数人で協力して作業を実施した」（21.8%）、「案件の受注のみで、作業は別の者が実施した」（4.8%）との回答もあった。
○このうち最もよく行った仕事の進め方については、「1人で全ての作業を実施した」との回答が76.9%で最も多い。

独立自営業の仕事の進め方（複数回答）



最もよく行った独立自営業の仕事の進め方

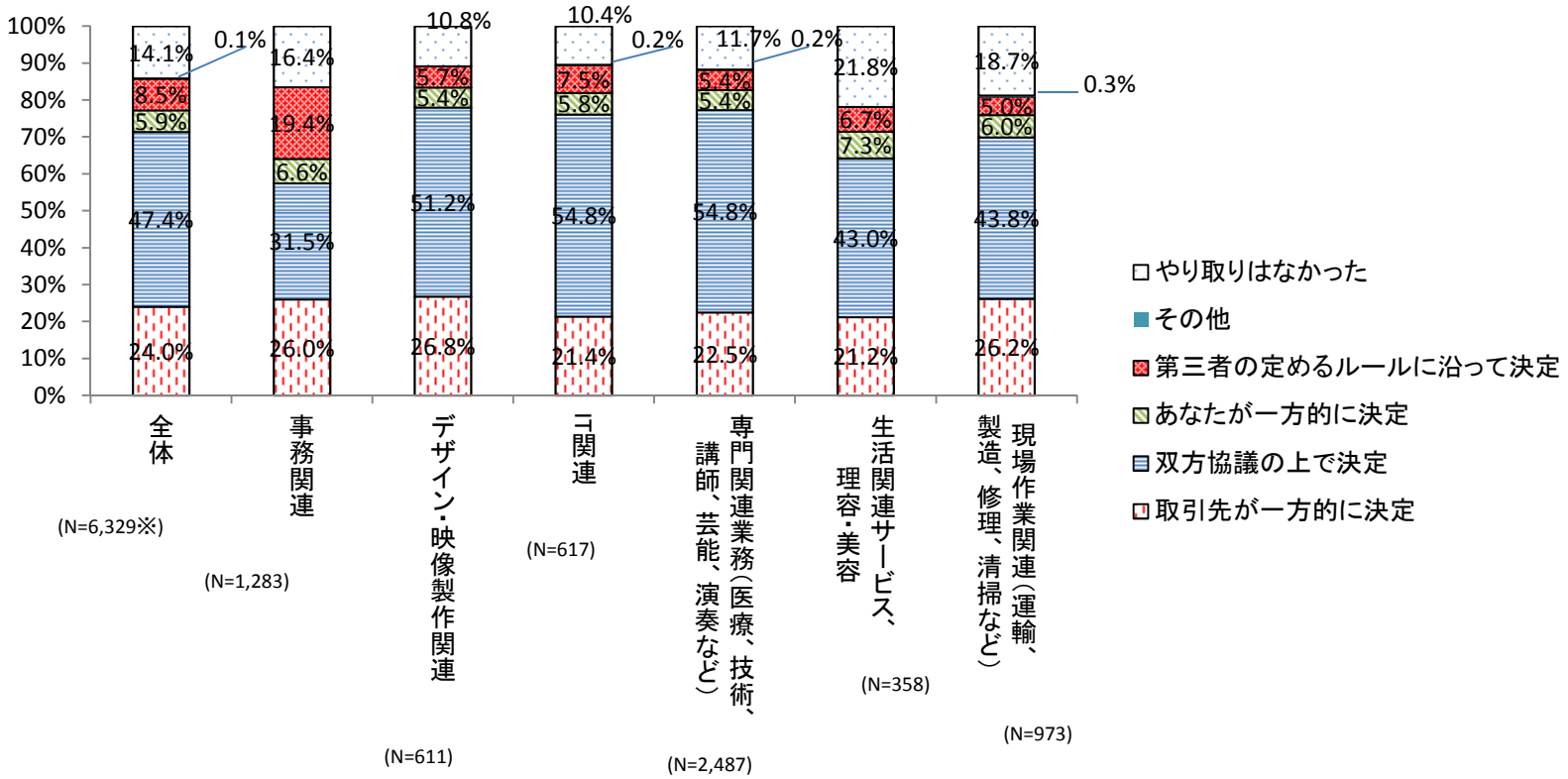


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

契約内容の決定方法について

○主要な取引先事業者との契約内容について、全体でみると、「双方協議の上、決定」との回答が47.4%で最も多く、次いで「取引先が一方的に決定」（24.0%）、「やり取りはなかった」（14.1%）の順に回答が多い。
○業種別にみると、全体と比べて「双方で協議の上、決定」との回答がIT関連（54.8%）、専門関連業務（54.8%）、デザイン・映像製作関連（51.2%）で高くなっており、事務関連（31.5%）、生活関連サービス、理容・美容（43.0%）、現場作業関連（43.8%）では低くなっている。また、事務関連では、「第三者の定めるルールに沿って決定」の割合が19.4%と高くなっている。

主要な取引先事業者との契約内容についての決定方法



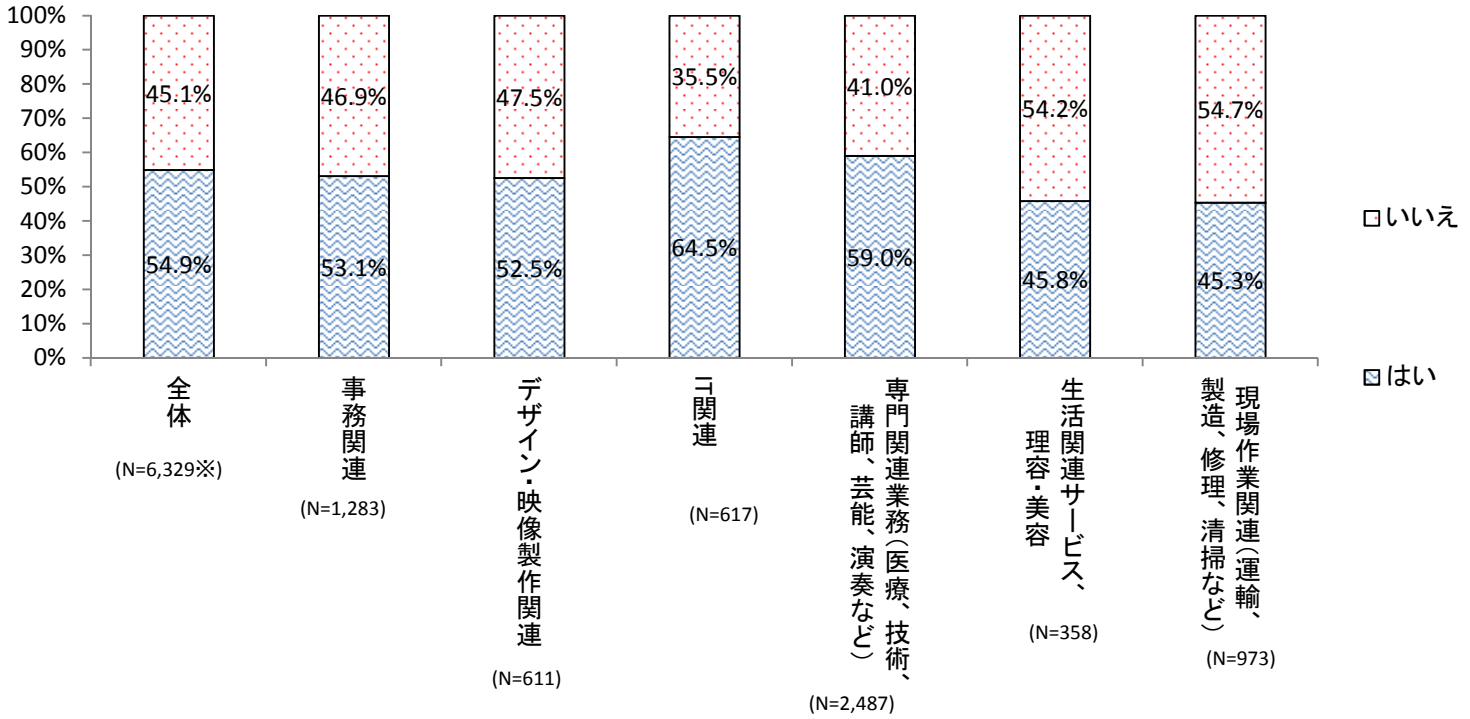
※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

書面等による契約内容の明示の有無

○主要な取引先事業者からの書面（メールを含む）による契約内容の明示の有無について、全体でみると、「はい」との回答が54.9%、「いいえ」との回答が45.1%であった。
○業種別にみると、全体と比べて、「はい」との回答が、IT関連（64.5%）、専門関連業務（59.0%）では高く、その他の業種では低くなっている。特に、現場作業関連や、生活関連サービス、理容・美容では、「いいえ」との回答の方が多くなっている。

主要な取引先事業者からの書面（メールを含む）による契約内容の明示の有無

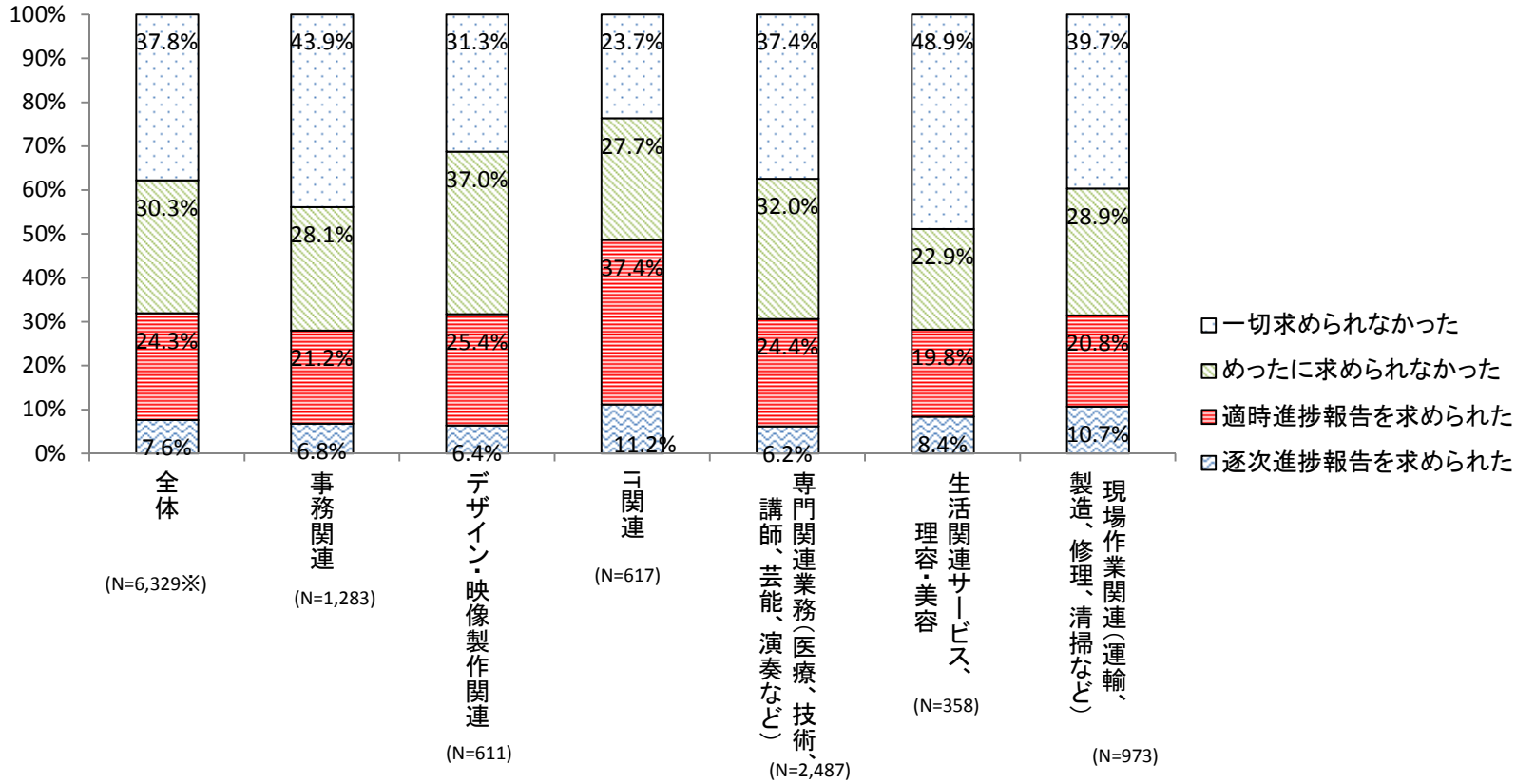


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

作業の進捗報告について

○主要な取引先事業者から作業の進捗報告を求められたかについて、全体でみると、「一切求められなかった」との回答が37.8%、「めったに求められなかった」との回答が30.3%と、求められる方向での回答よりも多かった。
○業種別に見ると、全体と比べて、「一切求められなかった」との回答の割合が、事務関連（43.9%）、生活関連サービス、理容・美容（48.9%）では高くなっている一方、IT関連では23.7%と低くなっており、「適時進捗報告を求められた」との回答が37.4%と高くなっている。

主要な取引先事業者から作業の進捗報告の求め・頻度



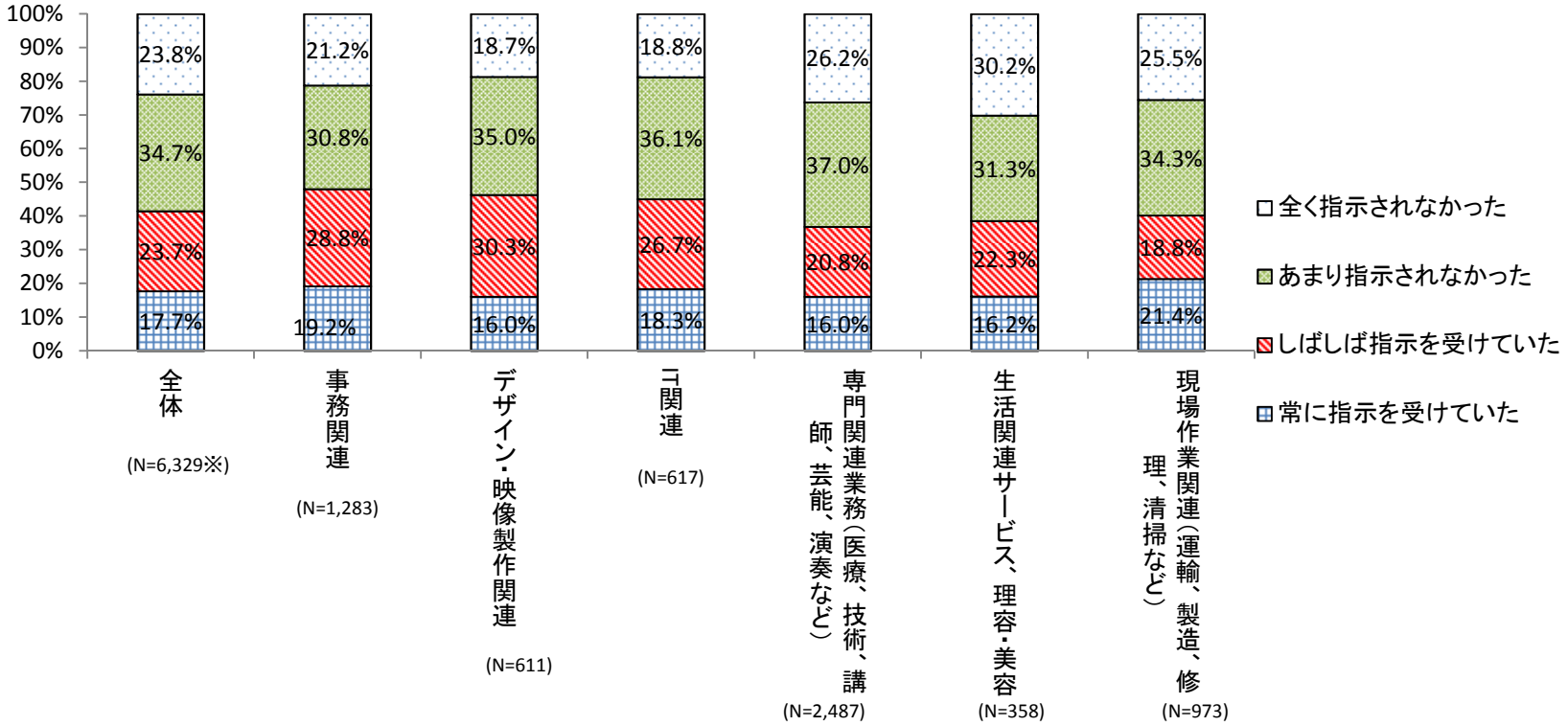
※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

作業の内容・範囲に関する指示の状況

○契約以降にも主要な取引先事業者から作業の内容・範囲について指示を受けたかについて、全体でみると、「あまり指示されなかった」との回答が34.7%で最も多く、「全く指示されなかった」との回答が23.8%、「しばしば指示を受けていた」との回答が23.7%と同程度であった。
○業種別にみると、大きく傾向は変わらないが、全体と比べて、生活関連サービス、理容・美容では、「全く指示されなかった」との回答が30.2%と高くなっている一方、デザイン・映像製作関連では、「しばしば指示を受けていた」との回答が30.3%と比較的高くなっているほか、現場作業関連では、「常に指示を受けていた」との回答が21.4%と高くなっている。

契約以降の主要な取引先事業者から指示の状況～作業の内容・範囲～



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

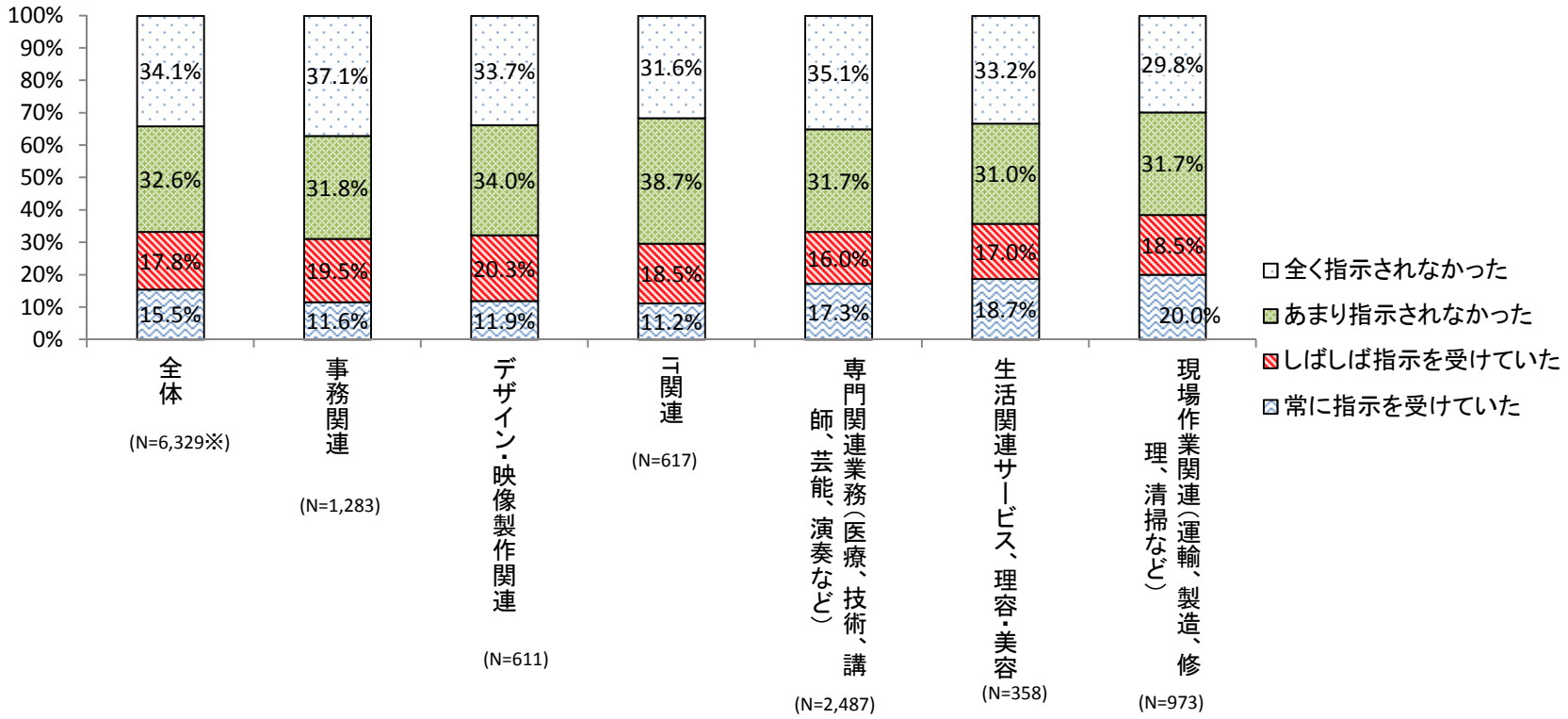
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

作業を行う日・時間に関する指示の状況

○契約以降にも主要な取引先事業者から作業を行う日・時間について指示を受けたかについて、全体でみると、「全く指示されなかった」との回答が34.1%、「あまり指示されなかった」との回答が32.6%、と、指示されない方向での回答が多い。
○業種別にみると、全体と比べて、「常に指示を受けていた」との回答が現場作業関連（20.0%）、生活関連サービス、理容・美容（18.7%）、専門関連業務（17.3%）と高くなっている。

契約以降の主要な取引先事業者から指示の状況～作業を行う日・時間～



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

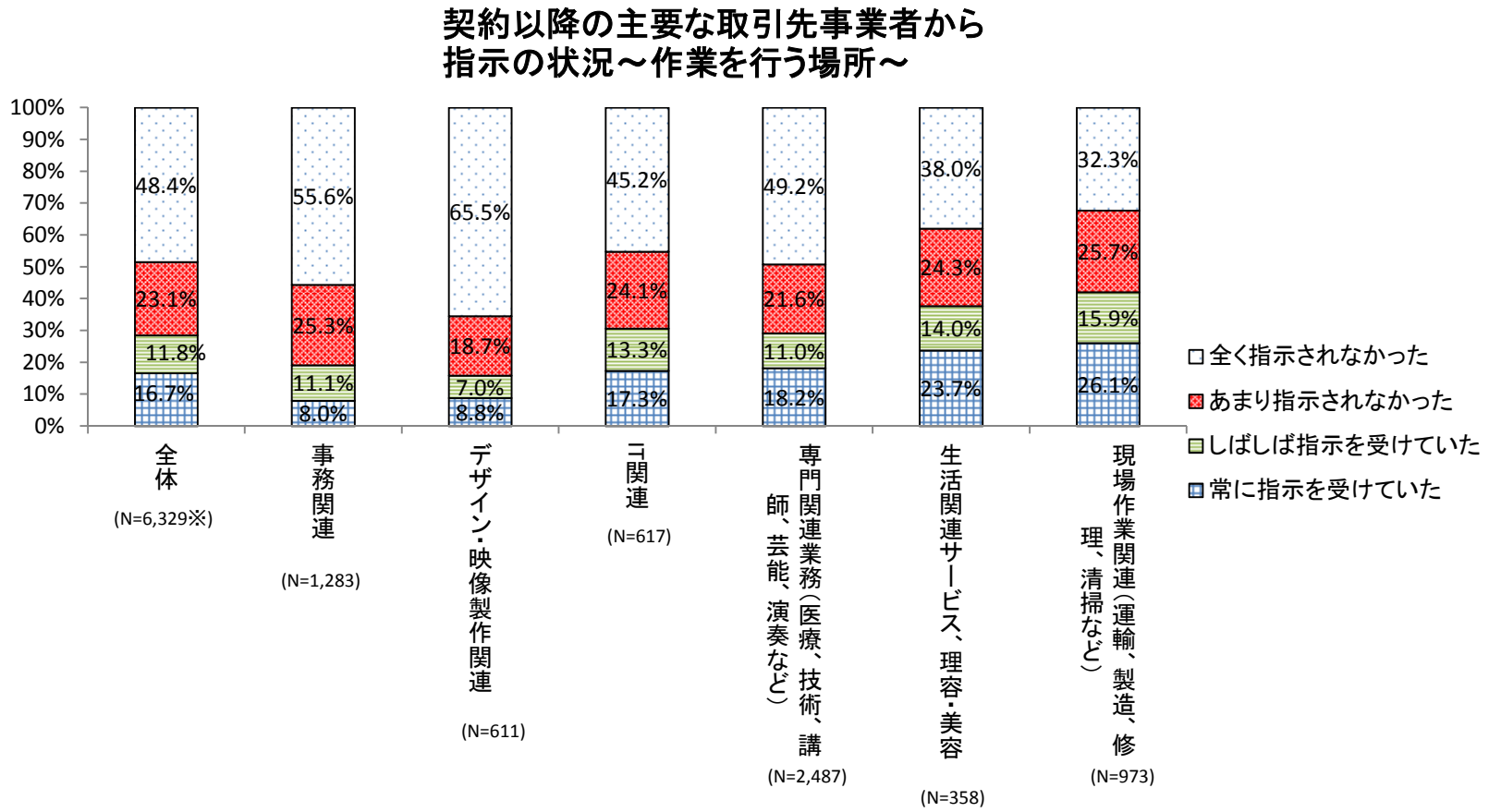
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。

＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

作業を行う場所に関する指示の状況

○契約以降にも主要な取引先事業者から作業を行う場所について指示を受けたかについて、全体でみると、「全く指示されなかった」との回答が48.4%と半数弱であった。
○業種別にみると、「全く指示されなかった」との回答が、デザイン・映像製作関連（65.5%）、事務関連（55.6%）では半数以上となっている。一方、「常に指示を受けていた」との回答が、全体と比べ、現場作業関連（26.1%）、生活関連サービス、理容・美容（23.7%）と高くなっている。



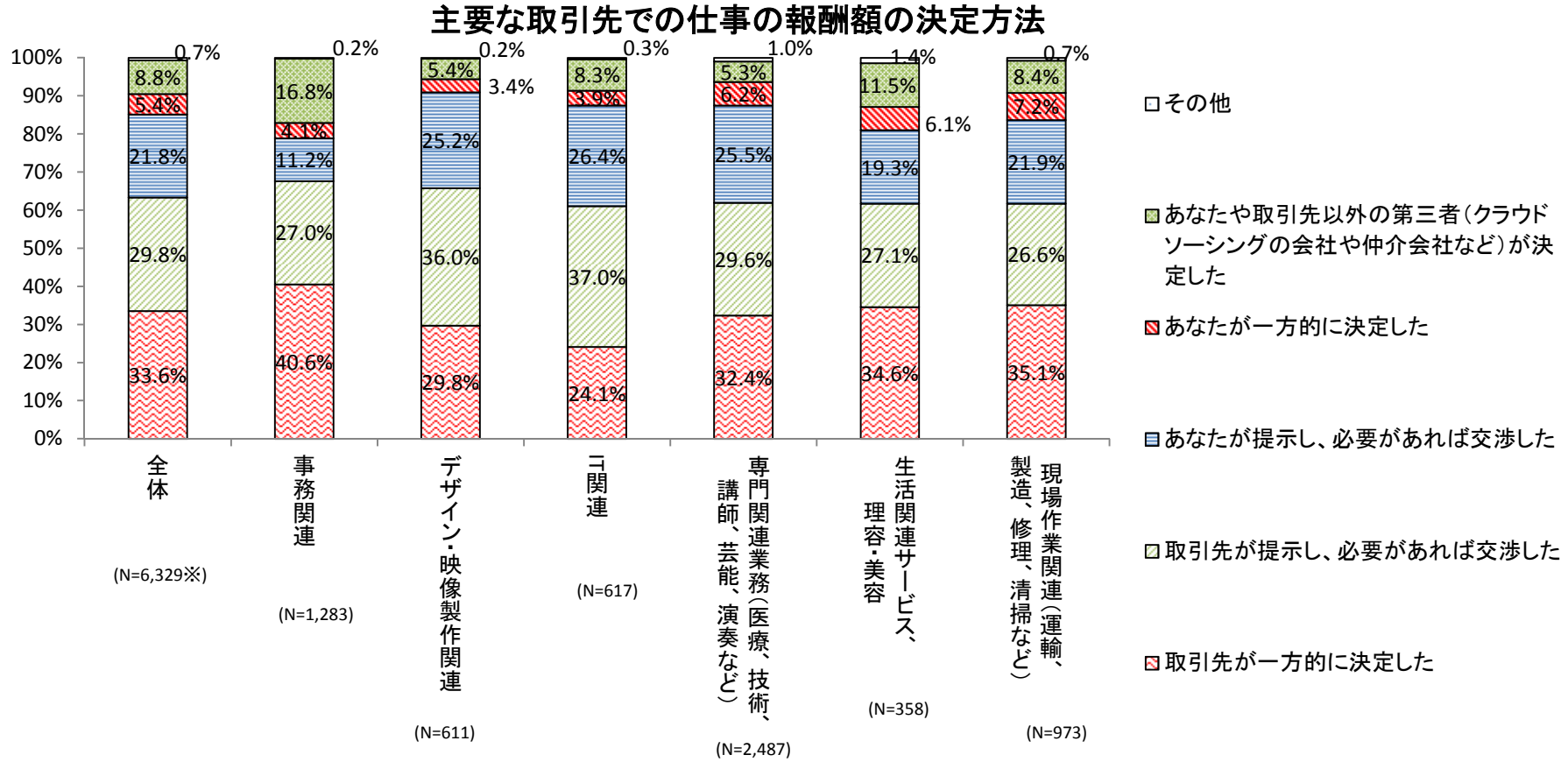
※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬額の決定方法

○主要な取引先での仕事の報酬額について、全体でみると、「取引先が一方的に決定した」との回答が33.6%で最も多く、次いで「取引先が提示し、必要があれば交渉した」（29.8%）、「あなたが提示し、必要があれば交渉した」（21.8%）の順に多い。

○業種別にみると、全体と比べ、例えば、事務関連では、「あなたや取引先以外の第三者が決定した」との回答が16.8%、「取引先が一方的に決定した」との回答が40.6%と高い。一方、IT関連やデザイン・映像製作関連では、「取引先が一方的に決定した」との回答が低く、「取引先が提示し、必要があれば交渉した」「あなたが提示し、必要があれば交渉した」との回答が高くなっている。



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。

＊業種の分類は、p5による

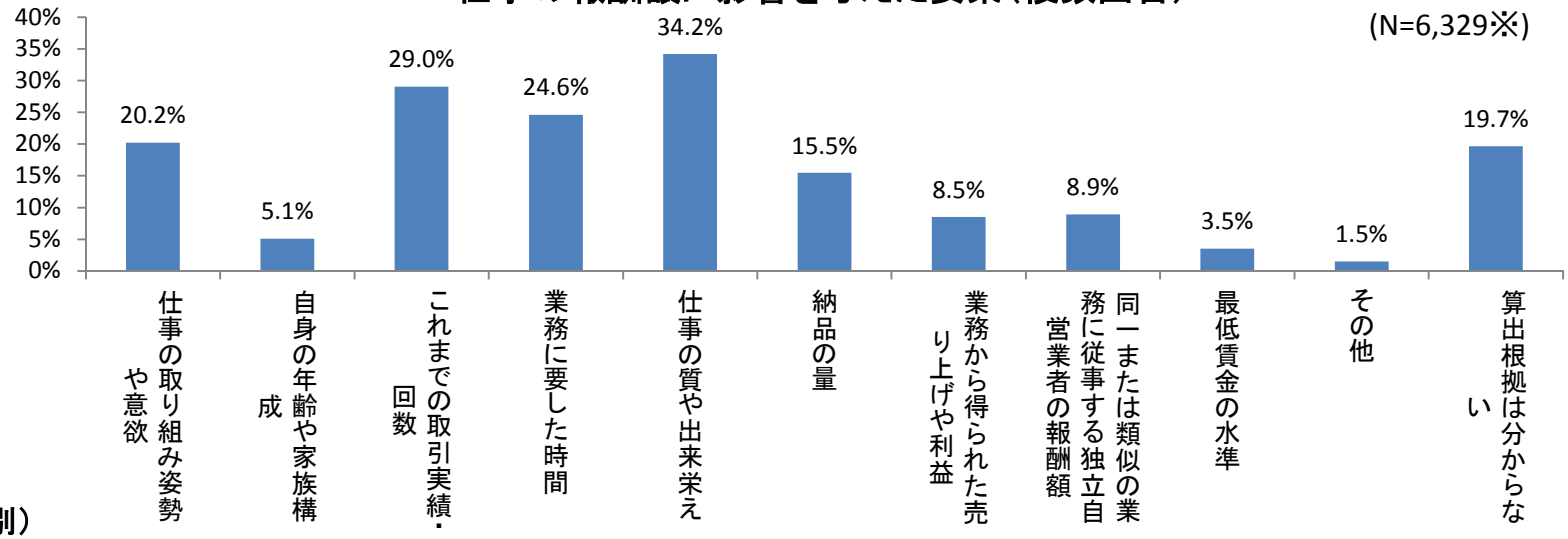
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬額に影響を与えた要素①

○仕事の報酬額に影響を与えた要素について、全体でみると、「仕事の質や出来栄え」との回答が34.2%と最も多く、次いで「これまでの取引実績・回数」(29.0%)、「業務に要した時間」(24.6%)、「仕事の取り組み姿勢や意欲」(20.2%)の順に多い。
○業種別にみると、事務関連やデザイン・映像製作関連では、「納品の量」との回答が比較的高くなっている。また、事務関連では「業務に要した時間」が18.2%と比較的低くなっている。また、生活関連サービス、理容・美容では「仕事の取り組み姿勢や意欲」が27.1%と比較的高くなっている。

仕事の報酬額に影響を与えた要素(複数回答)

(N=6,329※)



(業種別)

	仕事の取り組み姿勢や意欲	自身の年齢や家族構成	これまでの取引実績・回数	業務に要した時間	仕事の質や出来栄え	納品の量	業務から得られた売り上げや利益	同一または類似の業務に従事する独立自営業者の報酬	最低賃金の水準	その他	算出根拠は分からない
全体(N=6,329)	20.2%	5.1%	29.0%	24.6%	34.2%	15.5%	8.5%	8.9%	3.5%	1.5%	19.7%
事務関連(N=1,283)	20.6%	7.2%	21.4%	18.2%	25.6%	21.9%	5.3%	3.7%	5.1%	0.9%	25.6%
デザイン・映像製作関連(N=611)	20.3%	2.3%	35.7%	28.8%	46.8%	23.1%	8.0%	8.3%	2.5%	1.8%	15.1%
IT関連(N=617)	21.9%	6.2%	37.3%	31.4%	42.5%	13.9%	7.5%	6.0%	1.9%	1.1%	17.8%
専門関連業務(医療、技術、講師、芸能、演奏など)(N=2,487)	19.7%	3.9%	32.0%	26.0%	37.2%	12.4%	9.3%	12.7%	2.5%	1.6%	17.0%
生活関連サービス、理容・美容(N=358)	27.1%	6.7%	20.7%	21.2%	26.8%	8.9%	9.8%	9.2%	4.5%	2.2%	23.2%
現場作業関連(運輸、製造、修理、清掃など)(N=973)	17.2%	5.8%	25.3%	23.8%	27.5%	13.4%	11.2%	8.3%	5.3%	1.8%	21.5%

※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊「主要な取引先事業者」(回答者が主要な取引先と考える事業者(法人・個人を含む)1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

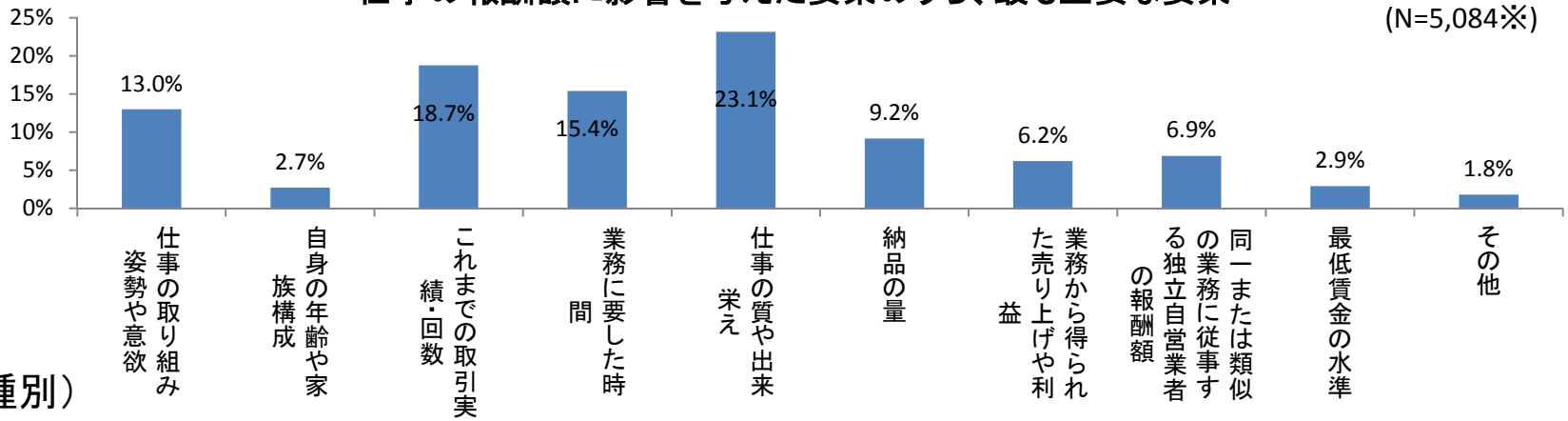
(出所)JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査(ウェブ調査)」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬額に影響を与えた要素②

○仕事の報酬額に影響を与えた要素のうち、最も主要な要素について、全体でみると、「仕事の質や出来栄え」との回答が23.1%で最も多く、次いで「これまでの取引実績・回数」（18.7%）、「業務に要した時間」（15.4%）の順に回答が多い。
○業種別にみると、全体と比べ、事務関連では、「納品の量」との回答が18.8%と高く、IT関連では、「これまでの取引実績・回数」との回答が23.1%と比較的高くなっている。また、デザイン・映像作成関連では、「仕事の取り組み姿勢や意欲」との回答が比較的低く、「仕事の質や出来栄え」が33.1%と高くなっている。

仕事の報酬額に影響を与えた要素のうち、最も主要な要素

(N=5,084※)



（業種別）

	仕事の取り組み姿勢や意欲	自身の年齢や家族構成	これまでの取引実績・回数	業務に要した時間	仕事の質や出来栄え	納品の量	業務から得られた売り上げや利益	同一または類似の業務に従事する独立自営業者の報酬額	最低賃金の水準	その他	計
全体(N=5,084)	13.0%	2.7%	18.7%	15.4%	23.1%	9.2%	6.2%	6.9%	2.9%	1.8%	100.0%
事務関連(N=955)	16.5%	4.8%	16.0%	11.6%	19.9%	18.8%	3.5%	2.6%	5.0%	1.2%	100.0%
デザイン・映像製作関連(N=519)	9.2%	0.4%	19.5%	15.8%	33.1%	9.6%	4.2%	5.0%	1.2%	1.9%	100.0%
IT関連(N=507)	15.4%	2.8%	23.1%	18.5%	24.7%	4.7%	4.7%	3.7%	1.0%	1.4%	100.0%
専門関連業務（医療、技術、講師、芸能、演奏など）(N=2,064)	11.2%	1.7%	20.7%	15.6%	23.8%	6.3%	7.0%	9.8%	2.0%	1.9%	100.0%
生活関連サービス、理容・美容(N=275)	18.2%	3.6%	10.9%	15.3%	20.7%	6.5%	8.0%	9.1%	4.7%	2.9%	100.0%
現場作業関連（運輸、製造、修理、清掃など）(N=764)	12.6%	3.9%	16.4%	17.4%	18.3%	8.5%	9.2%	6.9%	4.6%	2.2%	100.0%

※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。また、前ページの設問について、「算出根拠は分からない」と回答した者を除く。

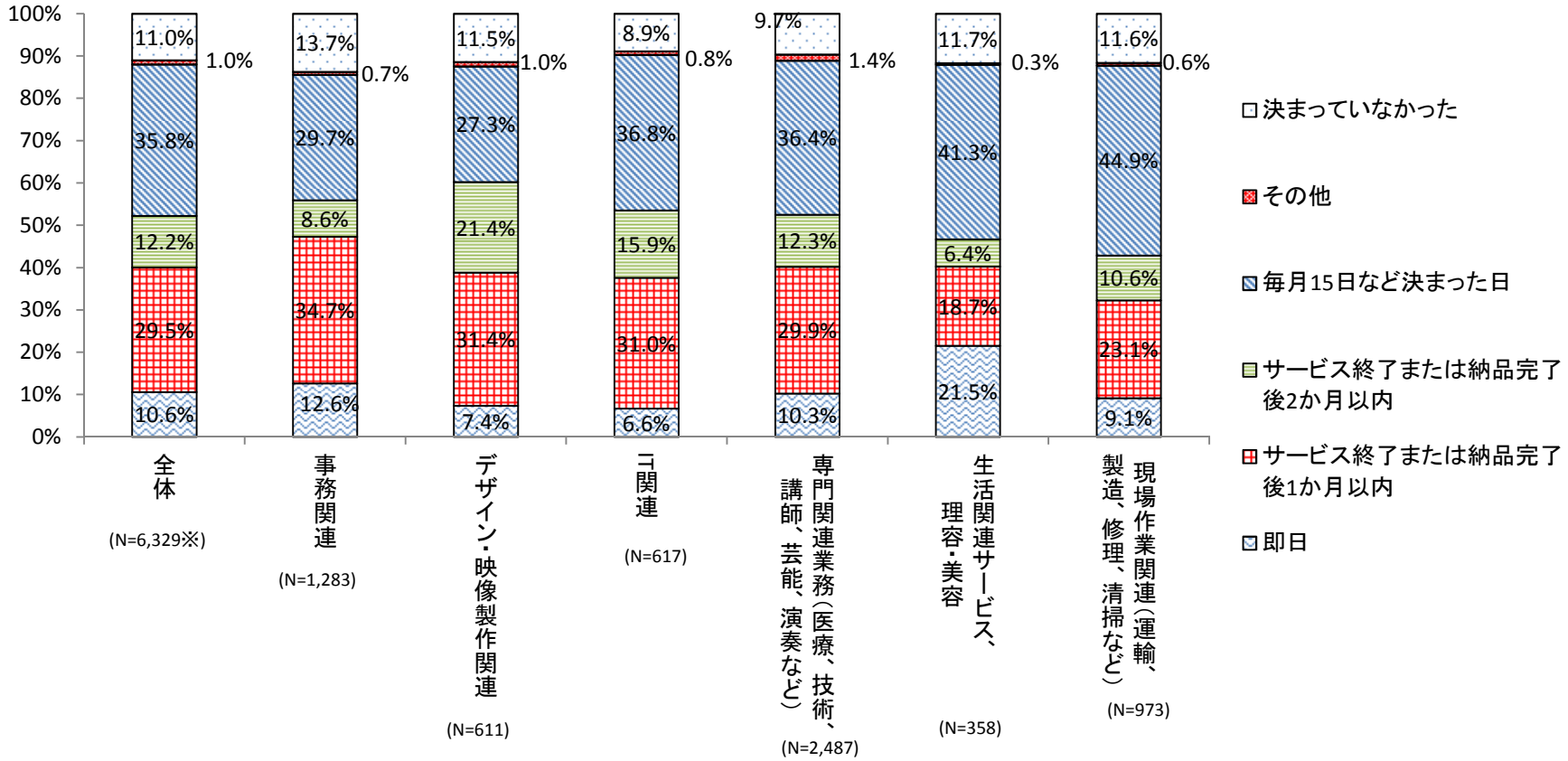
＊「主要な取引先事業者」（回答者が主要な取引先と考える事業者（法人・個人を含む）1社について回答したもの。なお、主要な取引先事業者に、一般消費者は含まれない。
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

報酬の支払時期

○報酬の支払時期について、全体でみると、「毎月15日など決まった日」との回答が35.8%で最も多く、次いで「サービス終了または納品完了後1か月以内」（29.5%）、「サービス終了または納品完了後2か月以内」（12.2%）の順に回答が多い。
○業種別にみると、全体と比べて、「毎月15日など決まった日」との回答が現場作業関連（44.9%）、生活関連サービス（41.3%）で高くなっている。また、生活関連サービスでは「即日」との回答も21.5%と高い。

報酬の支払時期

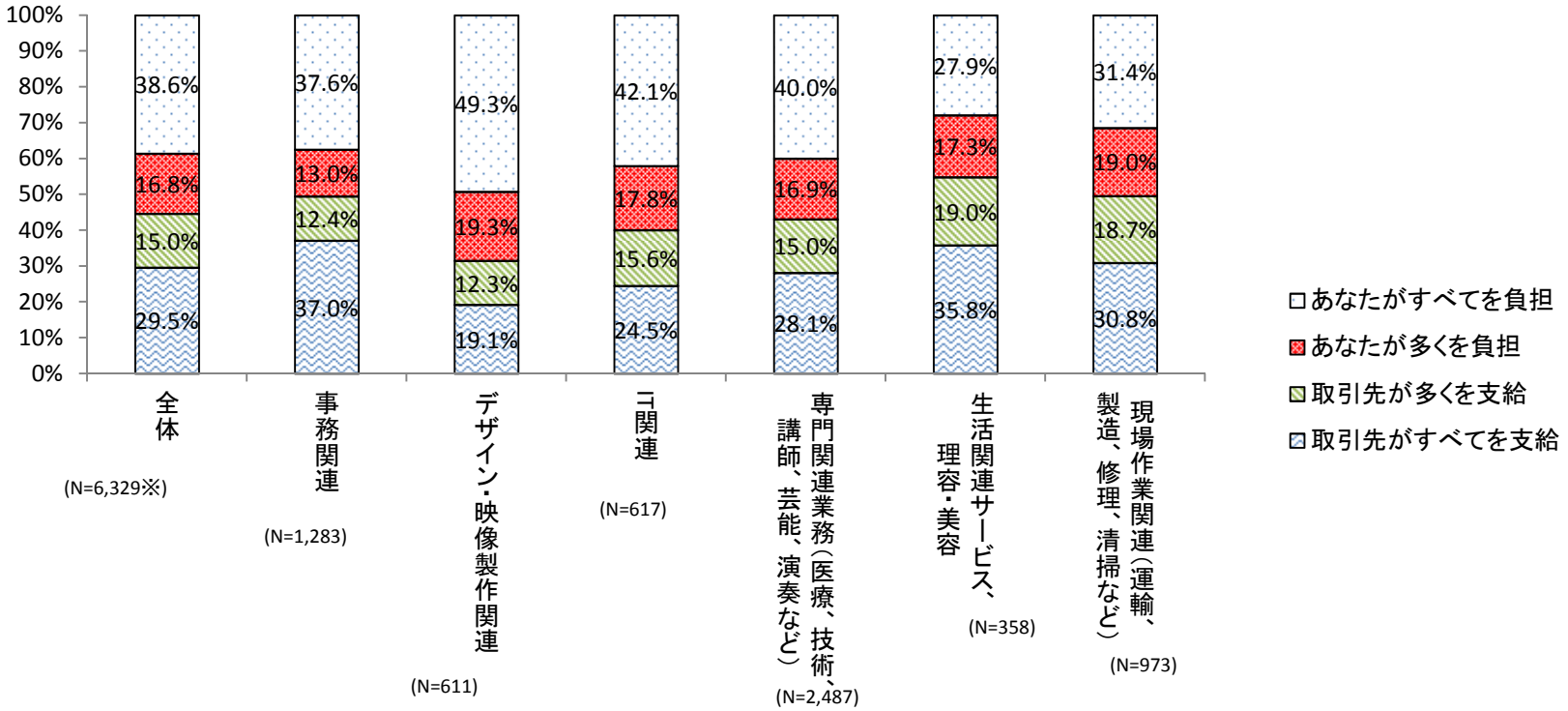


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊業種の分類は、p5による
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

備品や経費の負担①

○主要な取引先事業者との仕事を行うのに必要な備品や経費について、全体でみると、通常「あなたがすべてを負担」との回答が38.6%と最も多く、次いで「取引先がすべてを支給」との回答が29.5%と多かった。
○業種別にみると、生活関連サービス、理容・美容では、「取引先がすべてを支給」が35.8%と、「あなたがすべてを負担」（27.9%）よりも高くなっていた。一方、デザイン・映像製作関連では、全体と比べて、「取引先がすべてを支給」は19.1%と低く、「あなたがすべてを負担」が49.3%と半数弱となっている。

主要な取引先事業者との仕事を行うのに必要な備品や経費の通常の負担者

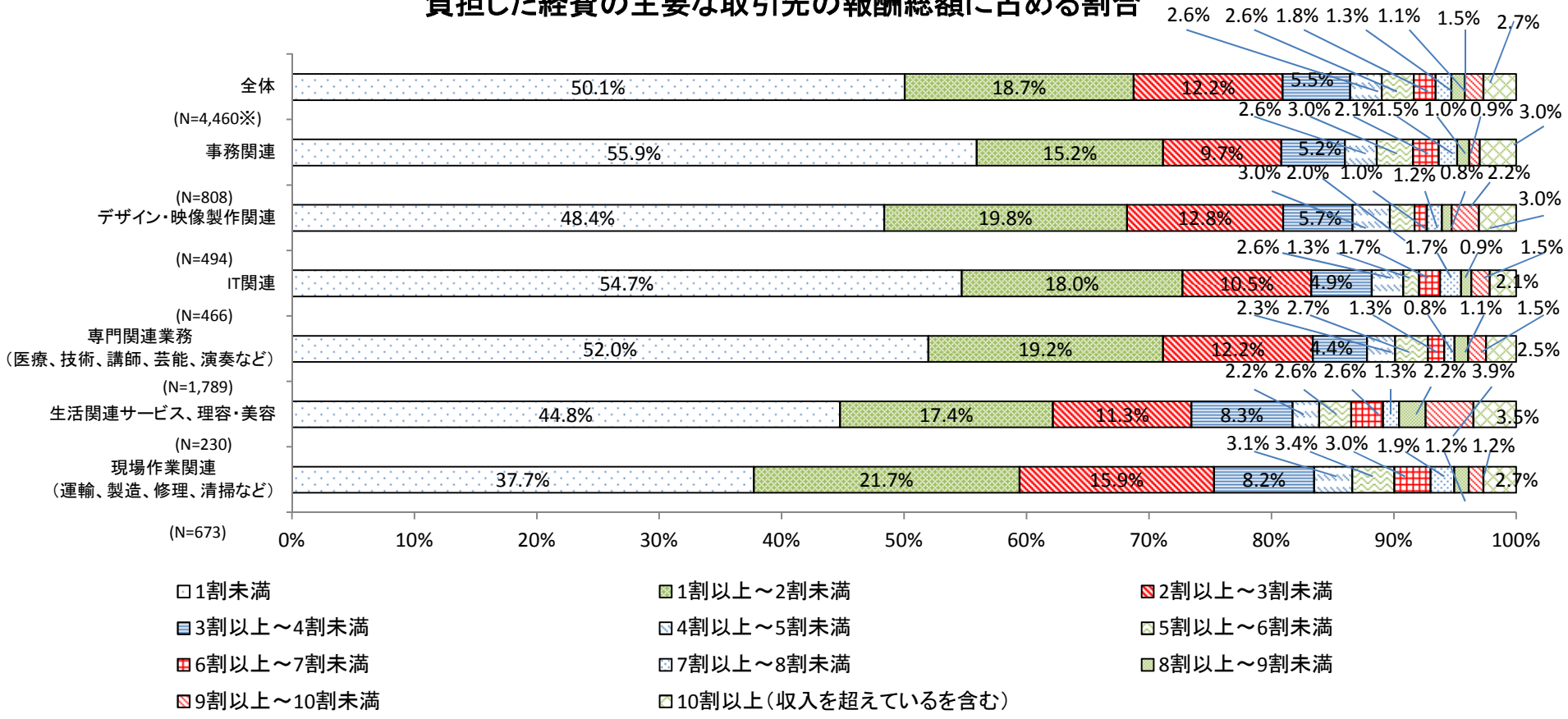


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊業種の分類は、p5による
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

備品や経費の負担②

○負担した経費については、全体でみると、主要な取引先との報酬総額の「１割未満」との回答が50.1%と最も多い。続いて「１割以上～２割未満」が18.7%、「２割以上～３割未満」が12.2%である。
○業界別にみると、傾向は大きくは変わらないが、「１割未満」との回答が、特に現場作業関連（37.7%）では全体に比べ低くなっている。

負担した経費の主要な取引先の報酬総額に占める割合



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。また、前ページの設問について、「取引先がすべてを支給」と回答した者を除く。

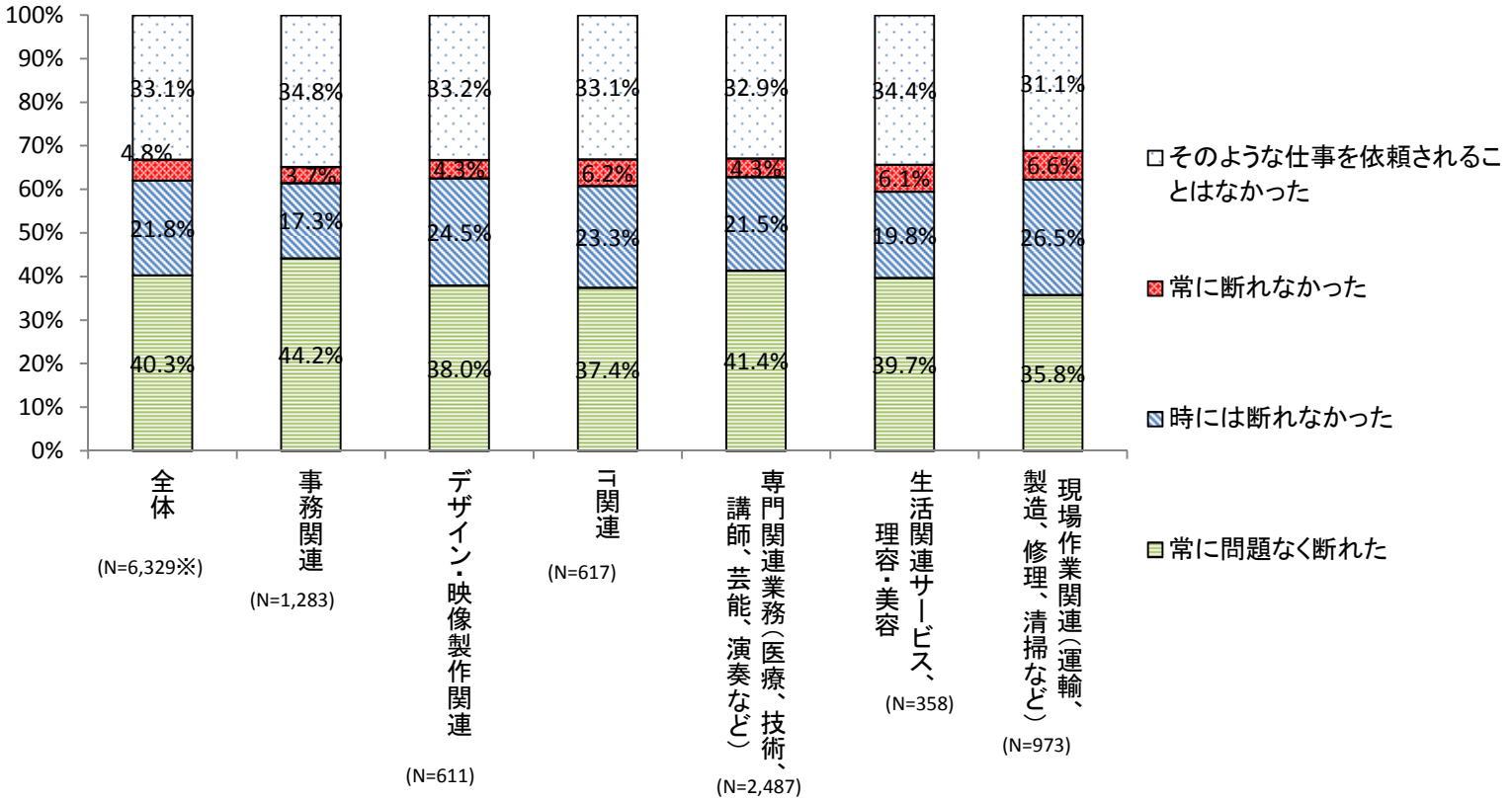
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

引き受けることが難しい仕事の許諾

〇引き受けることが難しい仕事を主要な取引先事業者から依頼されたとき、全体でみると、「常に問題なく断れた」との回答が40.3%と最も多く、「時には断れなかった」との回答が21.8%、「常に断れなかった」との回答は4.8%だった。
〇業種別にみても、傾向に大差はない。

引き受けることが難しい仕事を主要な取引先事業者から依頼されたとき断ることができたか



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。

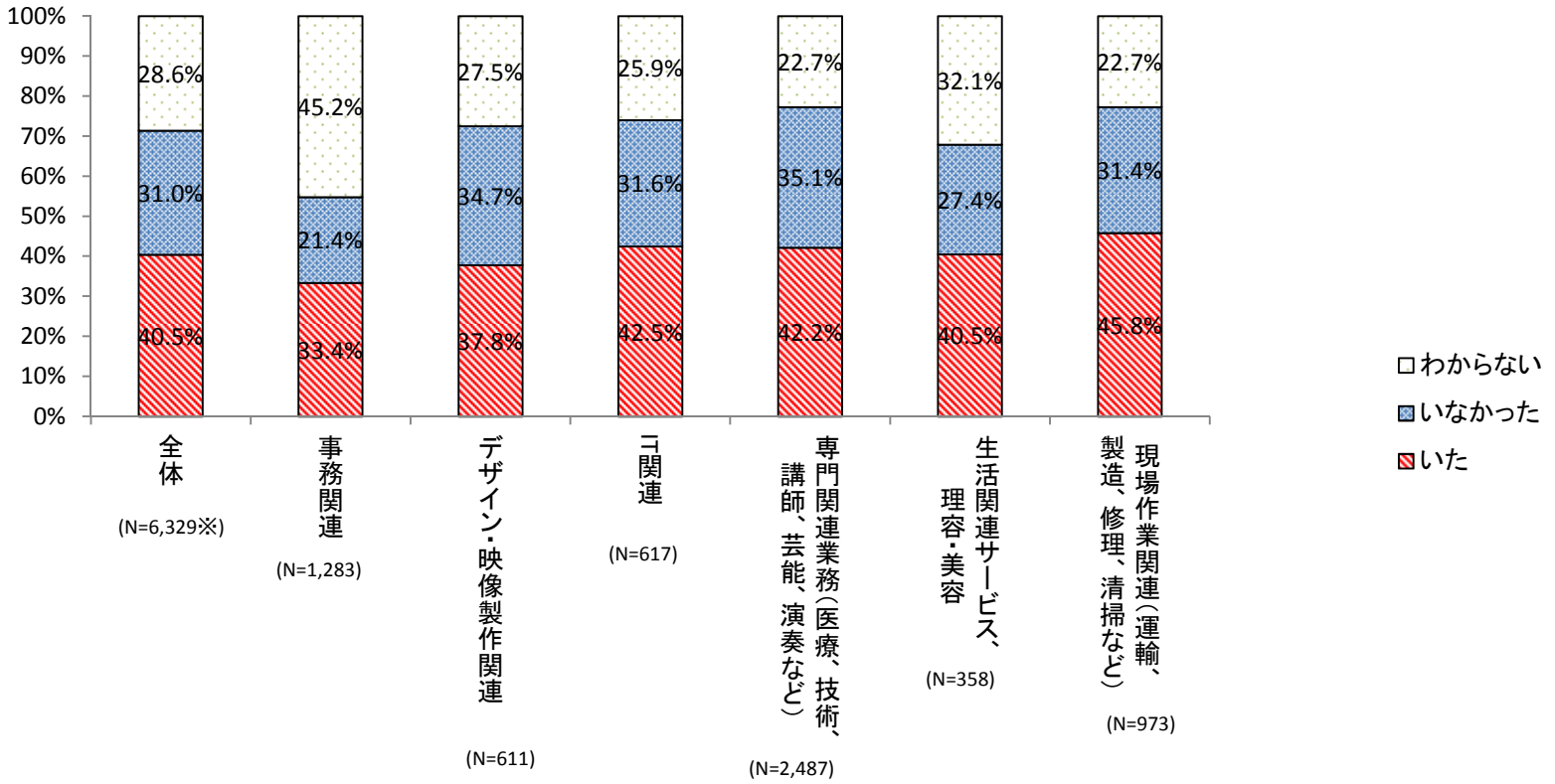
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

同様の仕事をする従業員の有無

○主要な取引先に、同様の仕事をしている従業員がいたかについて、全体でみると、「いた」との回答が40.5%、「いなかった」との回答が31.0%、「わからない」との回答が28.6%であった。
○業種別にみても傾向に大差はないが、事務関連については、「わからない」との回答の割合が高い。

主要な取引先における同様の仕事をする従業員の有無

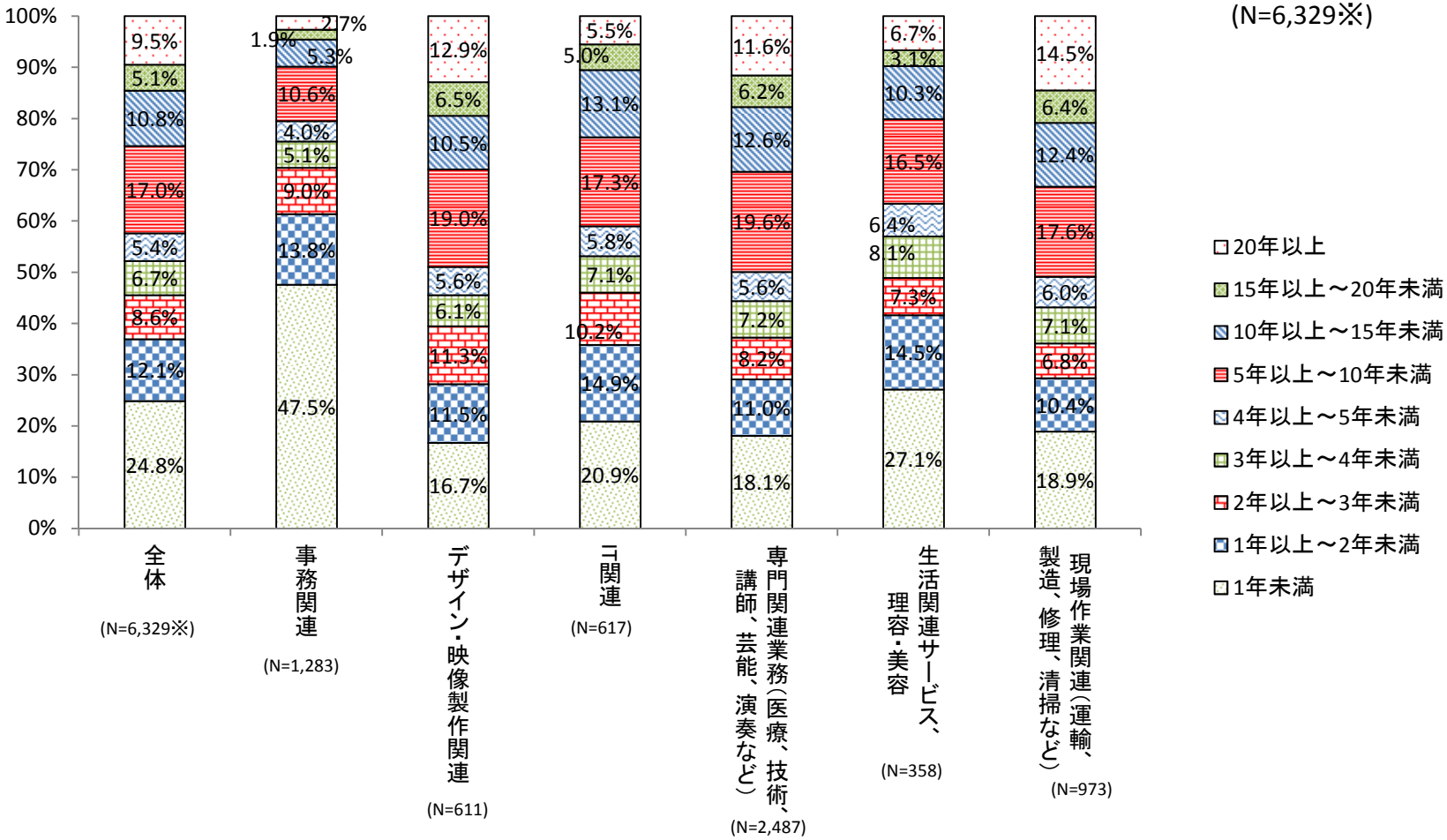


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊業種の分類は、p5による
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

主要な取引先事業者との仕事の開始時からの年数①

○主要な取引先事業者と仕事を始めて何年くらい経ったかについて、全体でみると、「１年未満」が24.8%と最も多い。
○業界別にみると、事務関連は「１年未満」との回答が47.5%と半数弱を占めている。一方、デザイン・映像製作関連、専門関連業務と現場作業関連では、全体と比べて「20年以上」との回答の割合が高い。

主要な取引先事業者との仕事の開始時からの年数

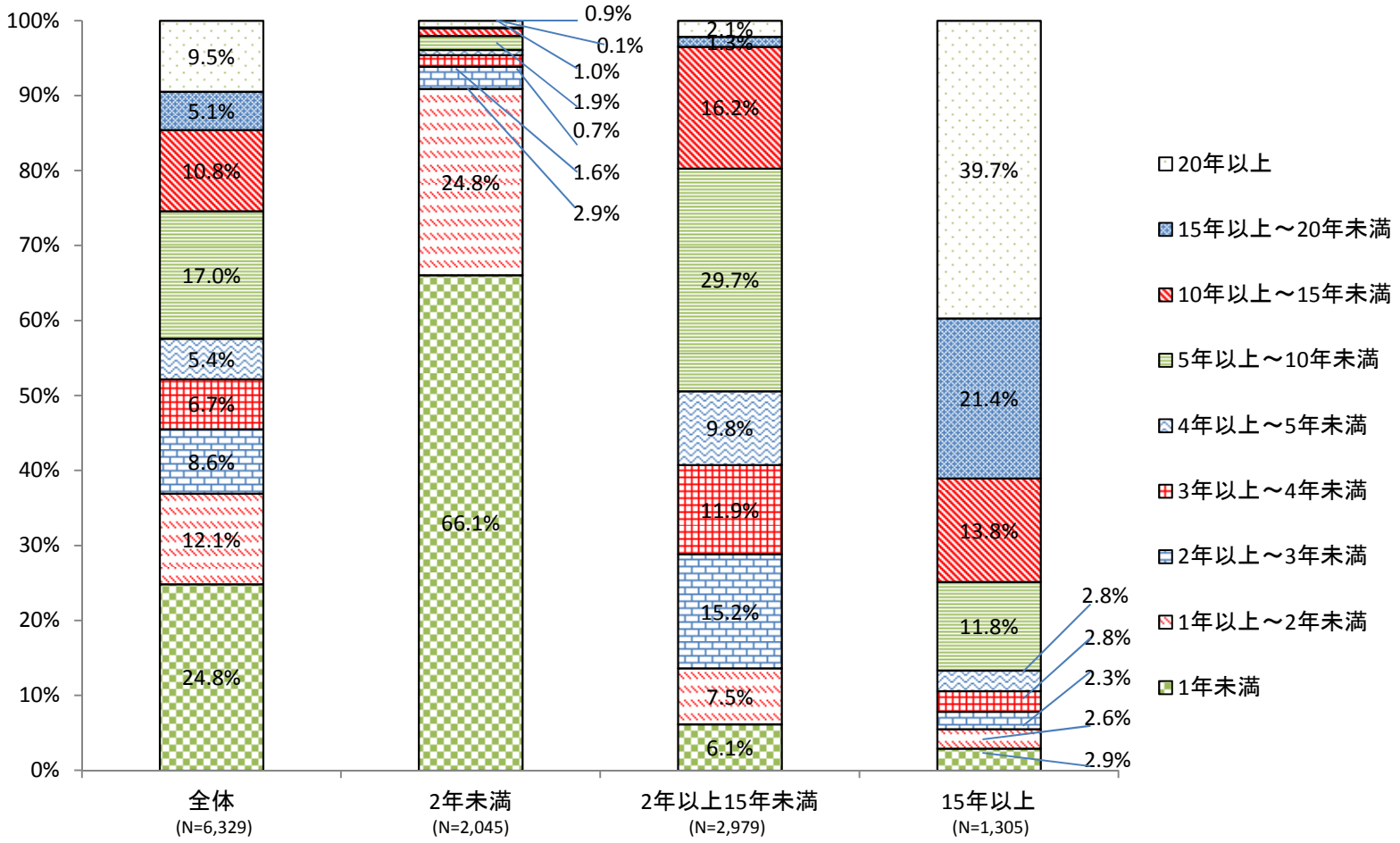


※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
＊業種の分類は、p5による
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

主要な取引先事業者との仕事の開始時からの年数②

○主要な取引先事業者と仕事を始めて何年くらい経ったかについて、独立自営業に従事した経験年数別にみると、独立自営業に従事した経験年数が長いほど、主要な取引先事業者との取引開始からの年数も長くなる傾向にある。

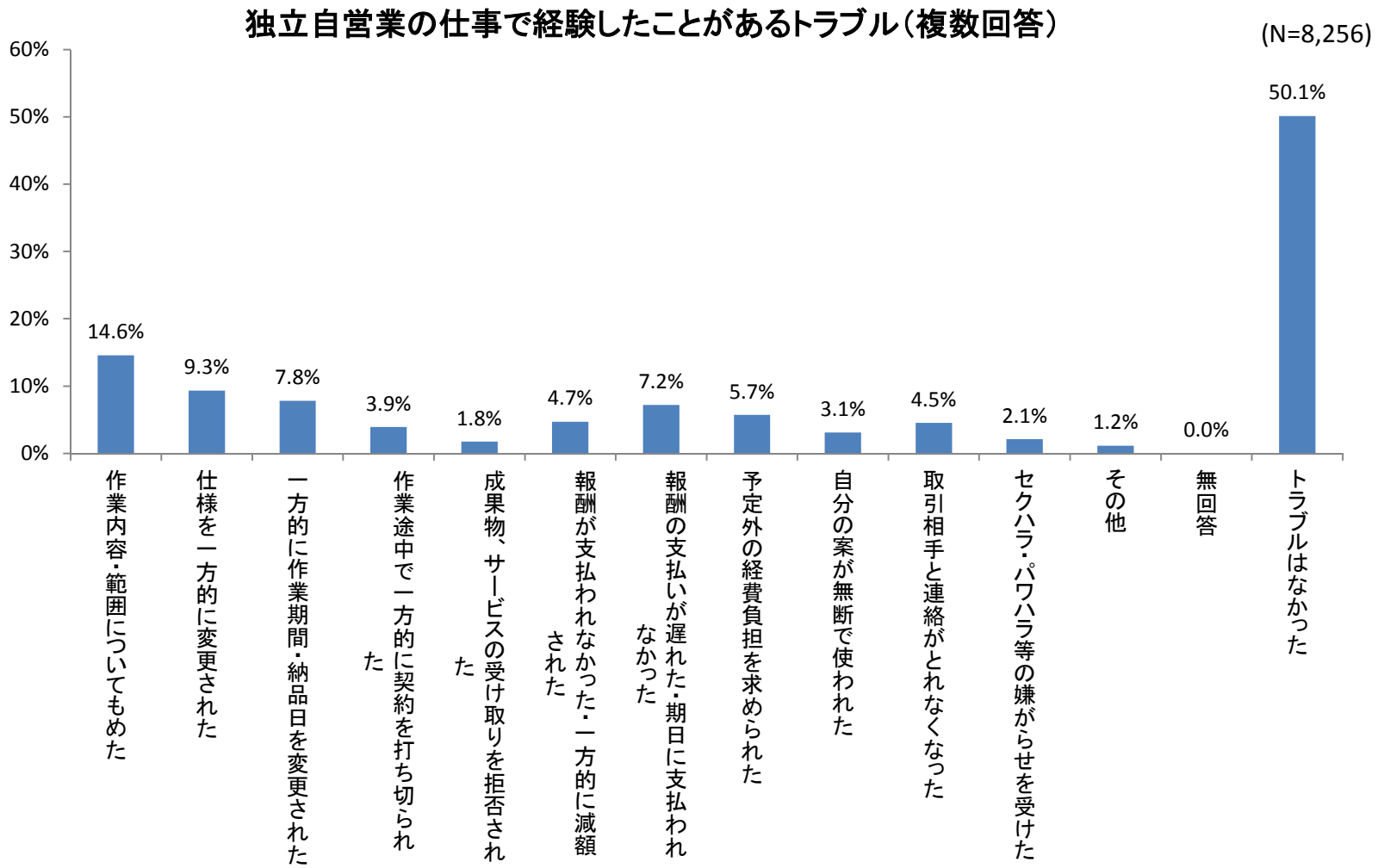
（独立自営業の経験年数）　主要な取引先事業者との仕事の開始時からの年数



※「自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしてのお仕事の取引相手」について、「一般 消費者と直接取引していた」とのみ回答した者を除く。
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

トラブルについて①

○1年間で独立自営業の仕事で経験したトラブルについては、「トラブルはなかった」との回答が50.1%で最も多い。経験したトラブルの中では、「作業内容・範囲についてもめた」が14.6%で最も多く、次いで「仕様を一方的に変更された」（9.3%）、「一方的に作業期間・納品日を変更された」（7.8%）の順に多い。

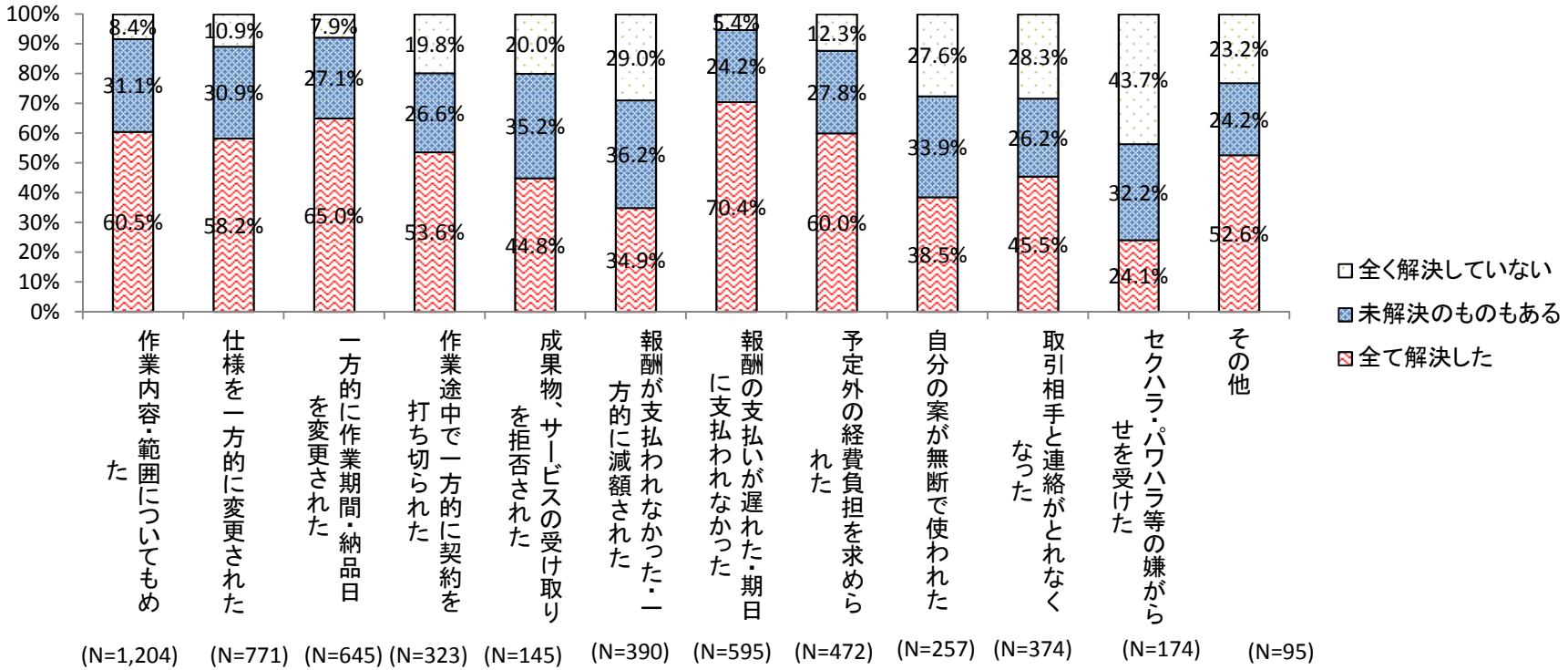


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

トラブルについて②

○トラブル別に、経験のあったトラブルは解決したかを見ると、「全て解決した」との回答が「報酬の支払いが遅れた・期日に支払われなかった」（70.4%）、「一方的に作業期間・納品日を変更された」（65.0%）、「作業内容・範囲についてもめた」（60.5%）、「予定外の経費負担を求められた」（60.0%）では6割を超えていた。一方、「セクハラ・パワハラ等の嫌がらせを受けた」では24.1%と他の類型よりも低くなっている。

経験のあったトラブルの解決の状況

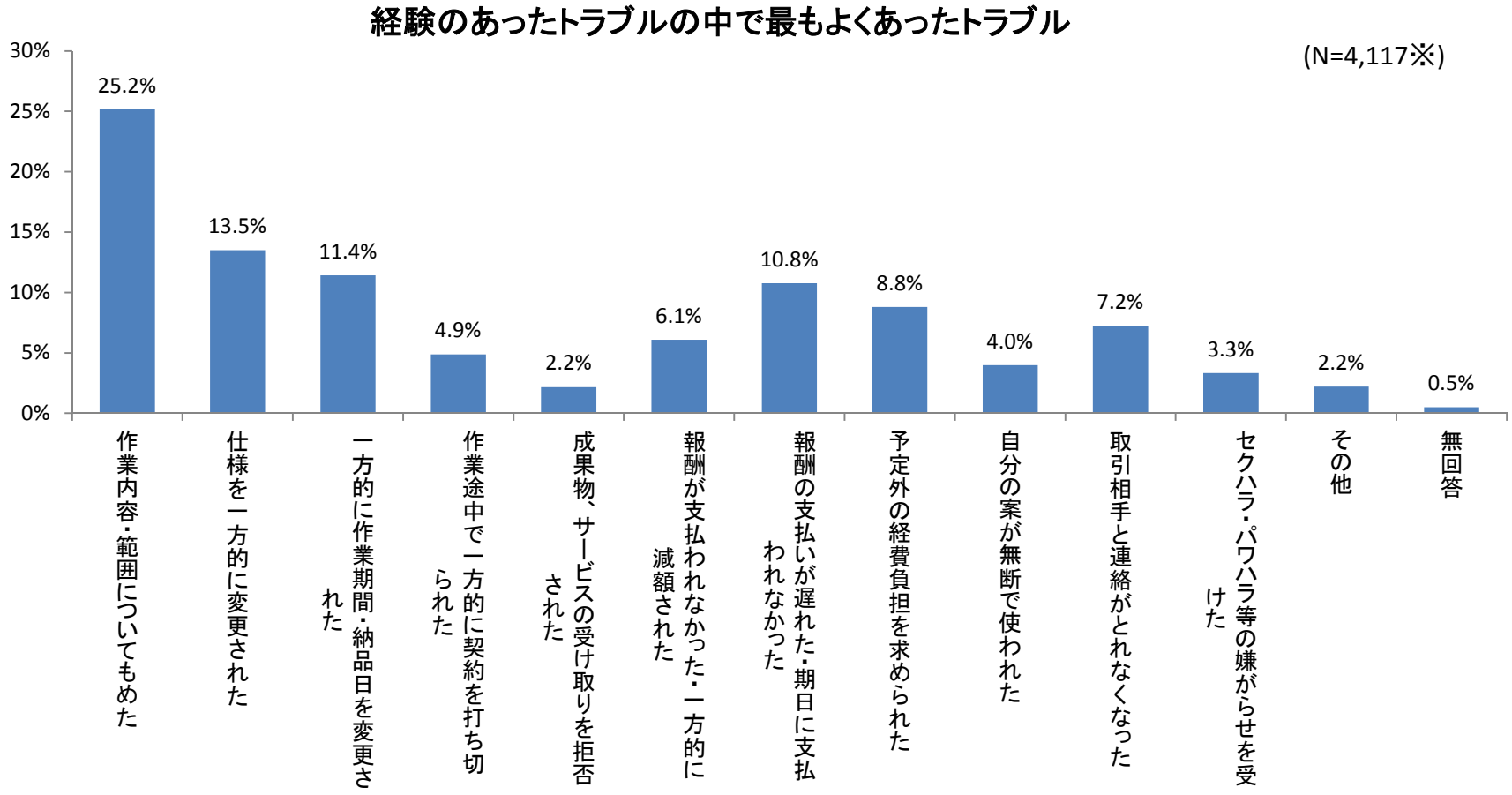


※N値は、前ページの設問に対するそれぞれの選択肢に回答した者

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

トラブルについて③

○経験のあったトラブルで最もよくあったトラブルについて、「作業内容・範囲についてもめた」との回答が25.2%で最も多く、次いで「仕様を一方的に変更された」（13.5%）、「一方的に作業期間・納品日を変更された」（11.4%）の順に回答が多い。



※31ページの設問について、「トラブルはなかった」と回答した者を除く。

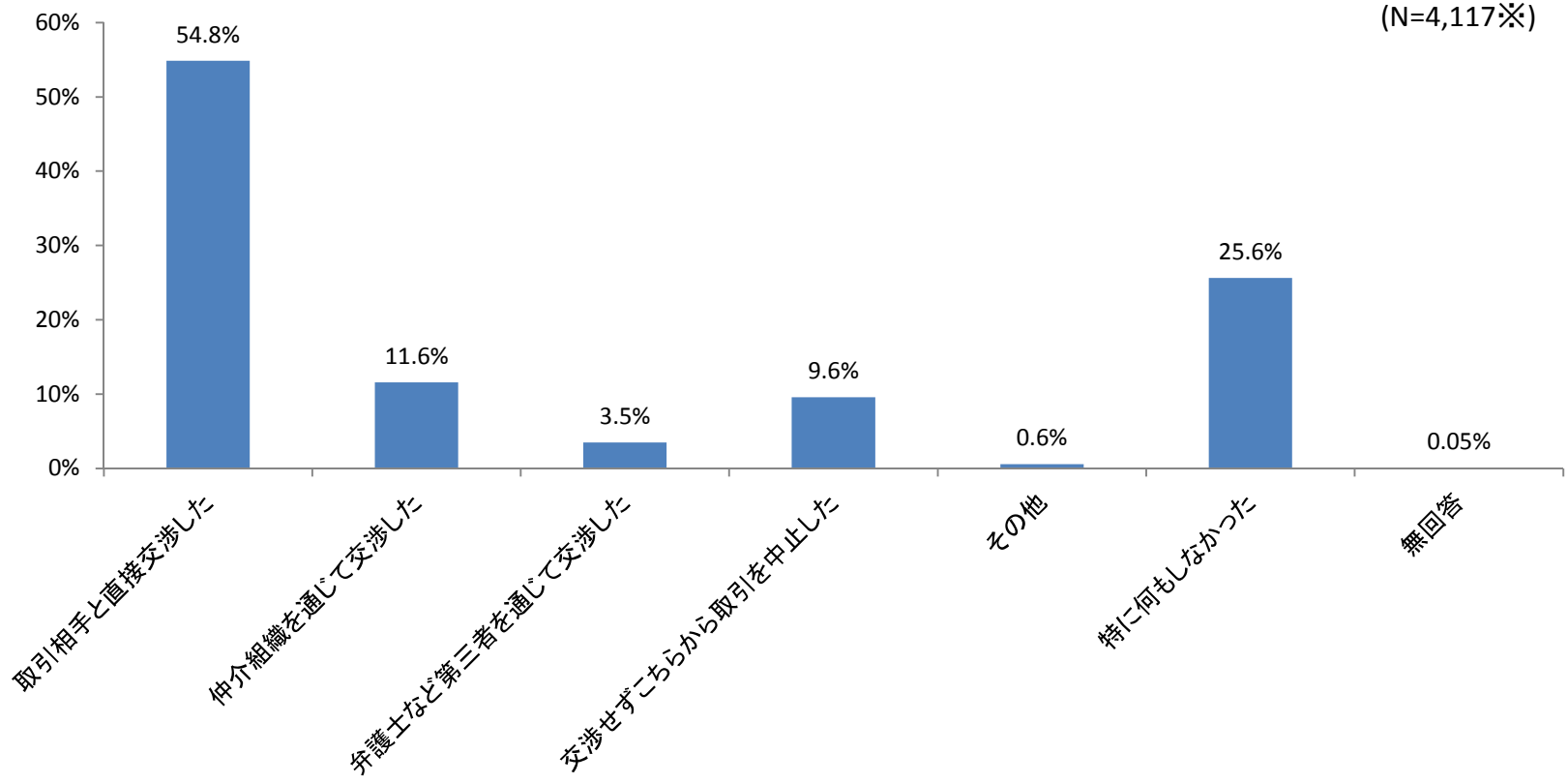
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

トラブルについて④

○仕事でトラブルが起こった際、どのような対処したかについては、「取引相手と直接交渉した」との回答が54.8%と最も多い。一方で、「特に何もしなかった」との回答も25.6%と一定割合あった。

独立自営業の仕事でトラブルが起こった際の対処方法（複数回答）

(N=4,117※)



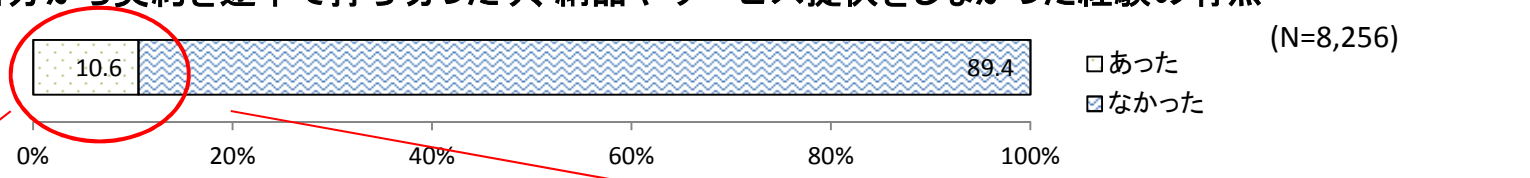
※31ページの設問について、「トラブルはなかった」と回答した者を除く。

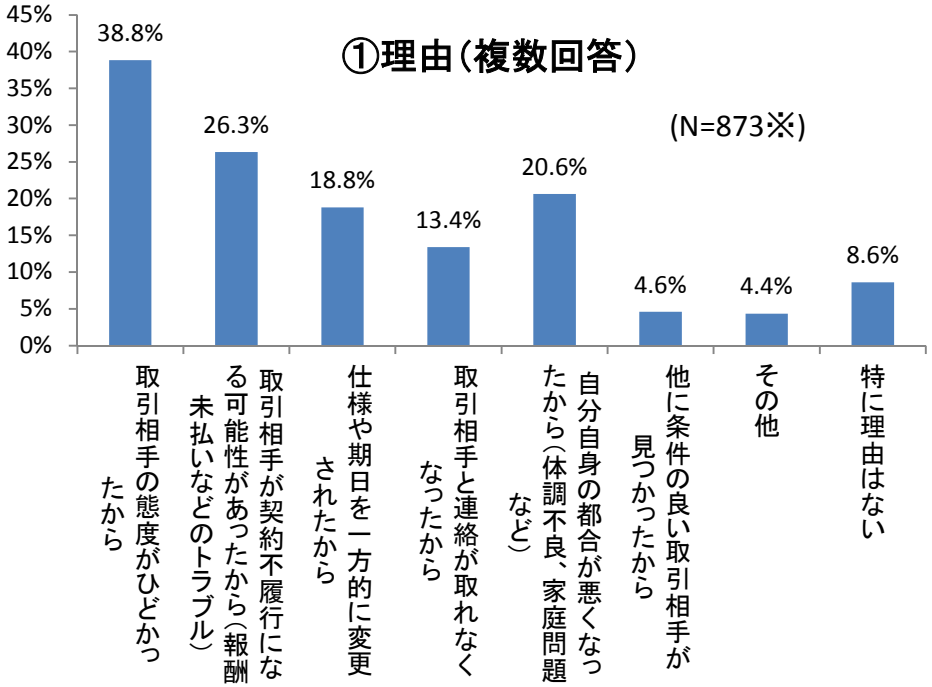
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

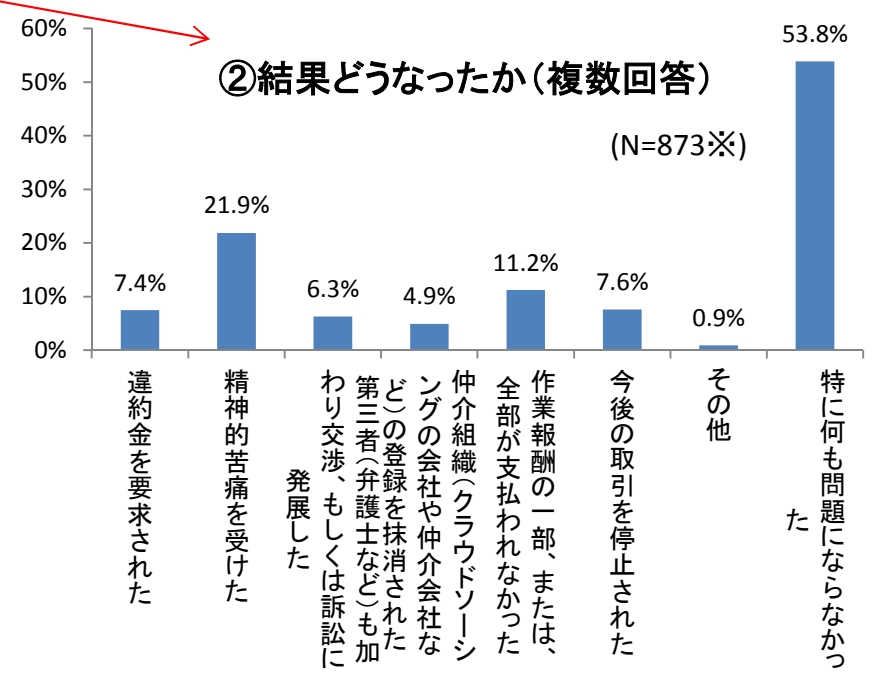
トラブルについて⑤

○自分から契約を途中で打ち切ったり、納品やサービス提供をしなかったことがあるかについて、「なかった」との回答が約9割であった。
○自分から契約を途中で打ち切ったり、納品やサービス提供をしなかった理由について、「取引相手の態度がひどかったから」との回答が38.8%で最も多い。
○その結果について、「特に何も問題にならなかった」との回答が53.8%で最も多く、次いで「精神的苦痛を受けた」との回答が21.9%で多い。

自分から契約を途中で打ち切ったり、納品やサービス提供をしなかった経験の有無







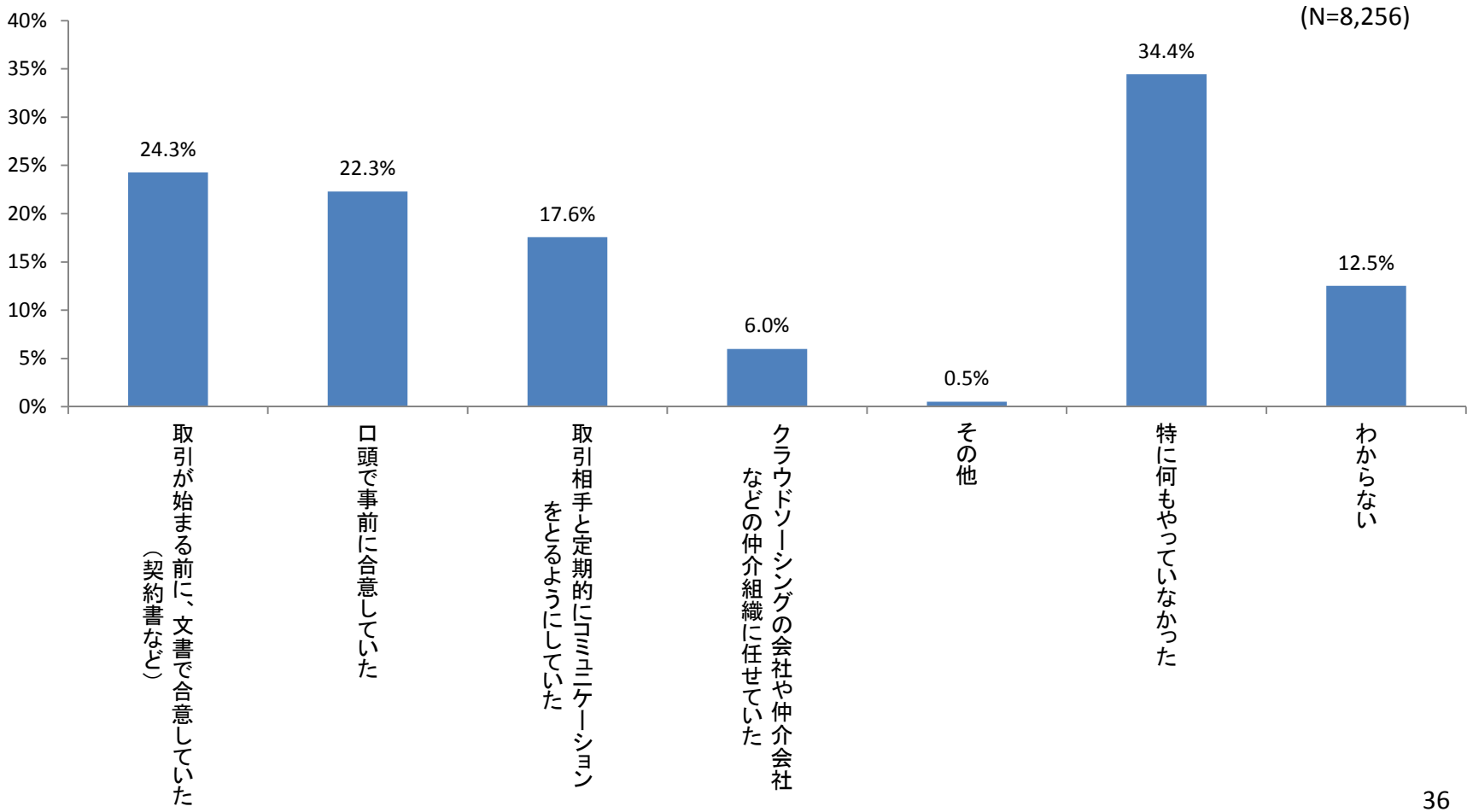
※「あなたは、自分から契約を途中で打ち切ったり、納品やサービス提供をしなかったりしたことはありますか」という設問に対し「なかった」と回答した者を除く。

(出所)JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査(ウェブ調査)」をもとに雇用環境・均等局作成

トラブルについて⑥

○取引相手とトラブルを避けるために策を講じていたかについて、「特に何もやっていなかった」との回答が34.4%で最も多い。策を講じていたとの回答の者の中では、「取引が始まる前に、文書で合意していた（契約書など）」との回答が24.3%で最も多く、次いで「口頭で事前に合意していた」との回答が22.3%で多い。

仕事を受ける際、納期や報酬支払いなどに関して、取引相手とトラブルを避けるため講じていた策（複数回答）

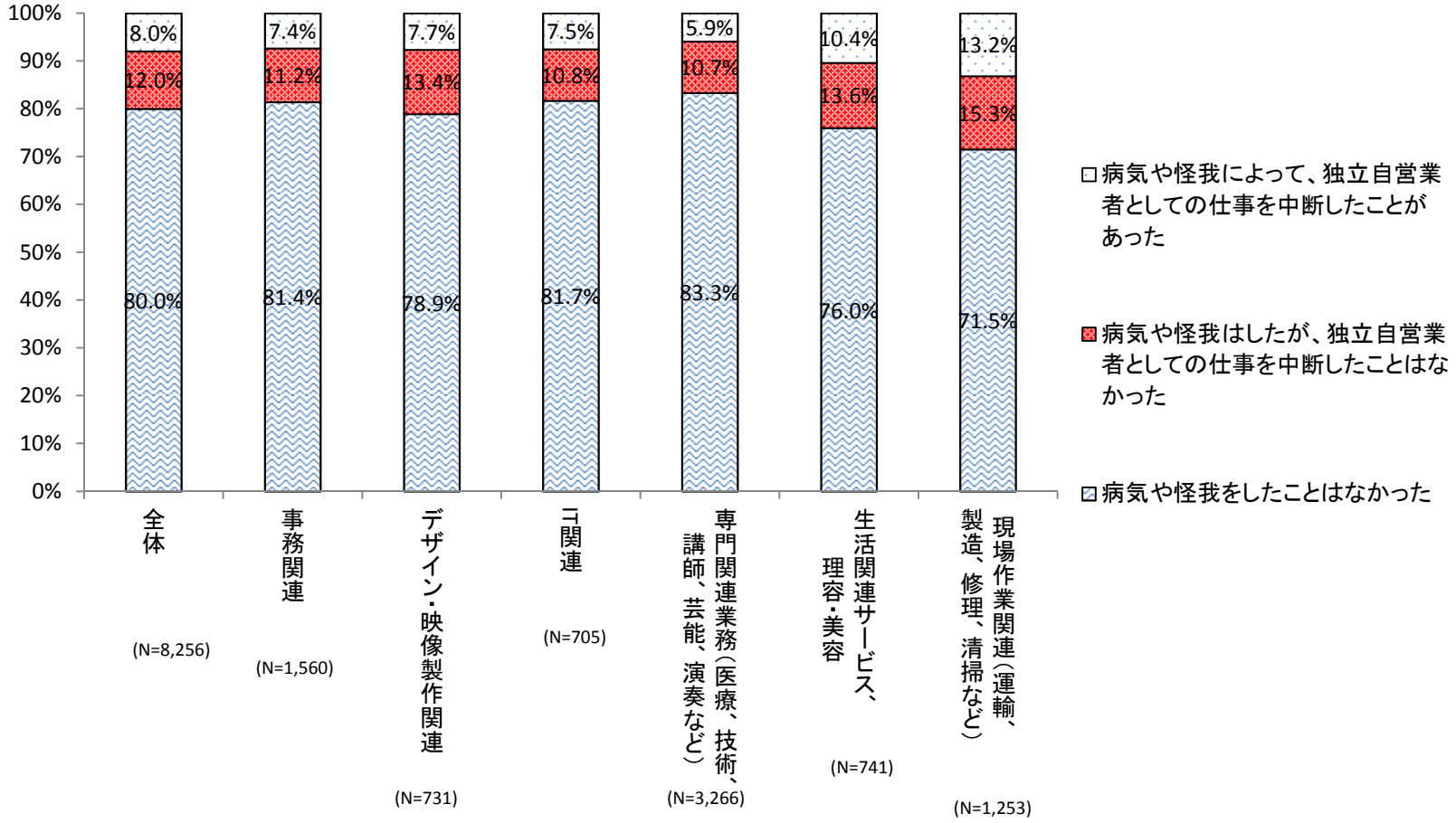


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

病気や怪我について①

○独立自営業の仕事が原因で、病気や怪我をしたことがあったかについて、全体でみると、「病気や怪我をしたことはなかった」との回答が80.0%、「病気や怪我をしたが、独立自営業の仕事を中断したことはなかった」との回答が12.0%、「病気や怪我によって、独立自営業者としての仕事を中断したことがあった」との回答が8.0%であった。
○業種別に見ても大差はないが、現場作業関連や生活関連サービス、理容・美容では「病気や怪我をした」という回答の割合が若干高い。

独立自営業の仕事が原因での病気や怪我の有無



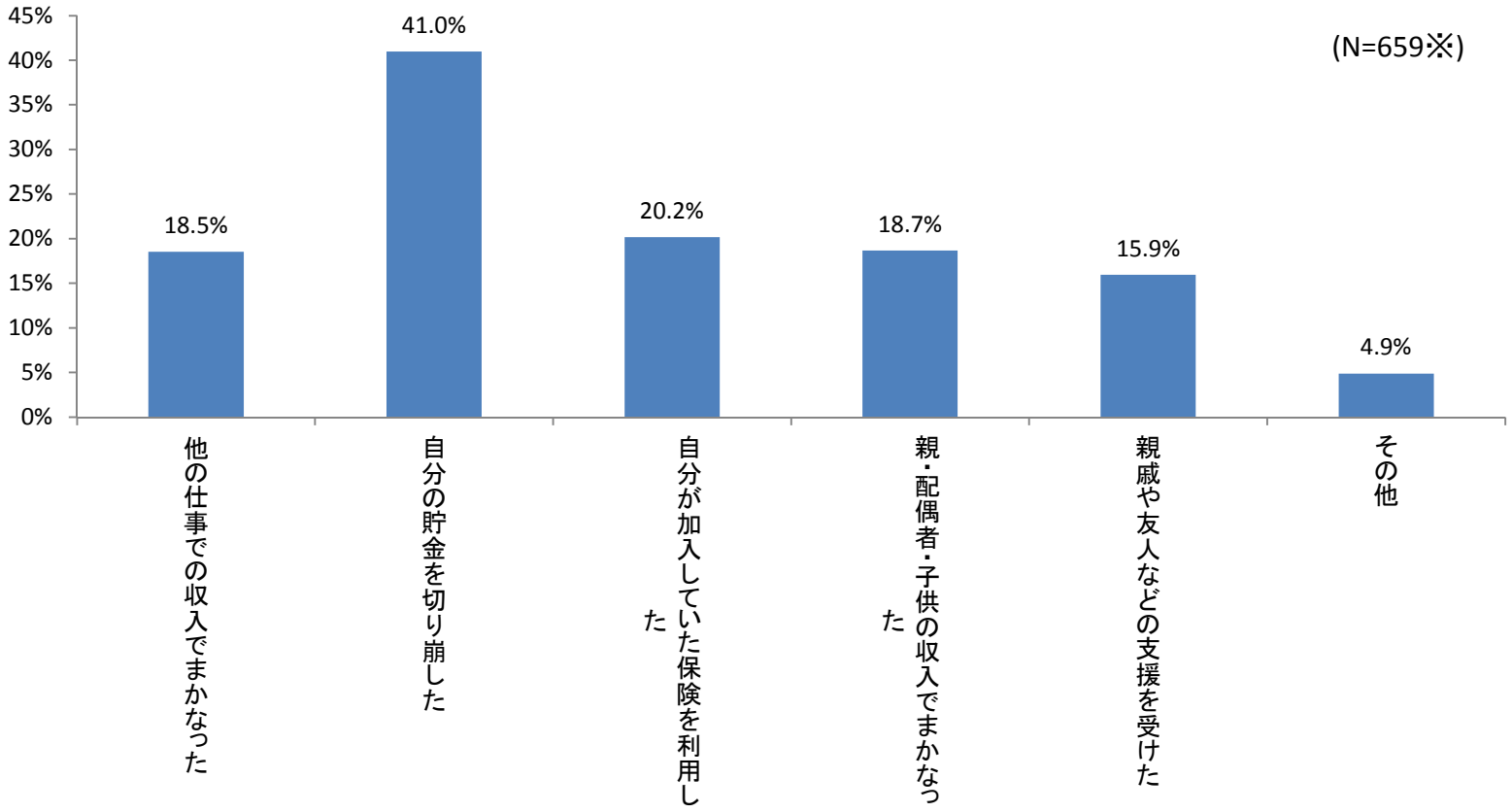
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

病気や怪我について②

○病気や怪我の間、生活費をどのようにまかなったかについて、「自分の貯金を切り崩した」との回答が41.0%で最も多い。

病気や怪我の間の生活費（複数回答）



※前ページの設問について、「病気や怪我によって、独立自営業者としての仕事を中断したことがあった」と回答した者に限る。

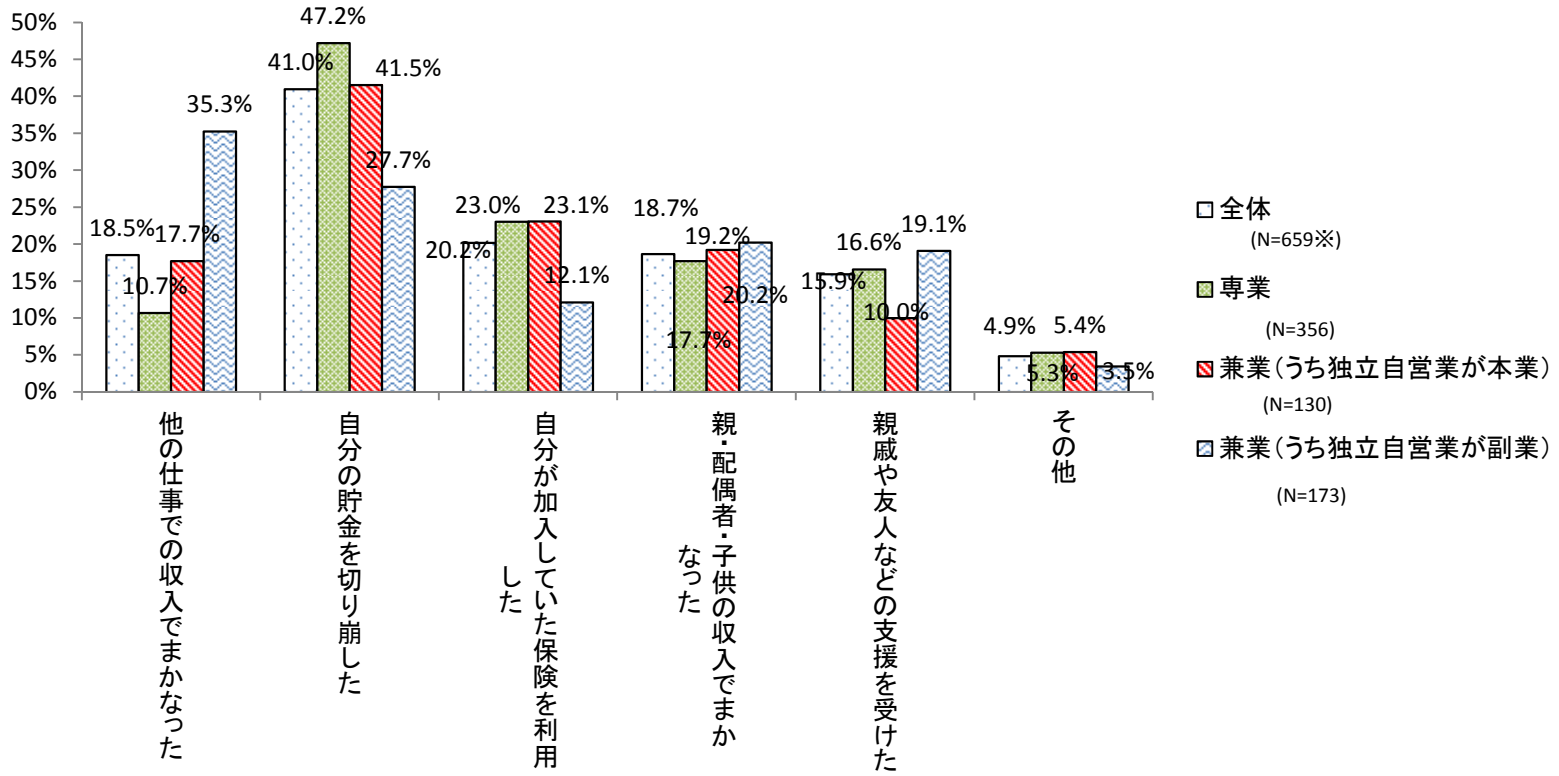
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

病気や怪我について③

○病気や怪我の間、生活費をどのようにまかなったかについて、専業・兼業別にみると、兼業（うち独立自営業が副業）である者は「他の仕事の収入でまかなった」との回答が多く、専業である者は、「自分の貯金を切り崩した」との回答が、他の類型と比べて高い。

病気や怪我の間の生活費（複数回答）

（専業・兼業別）

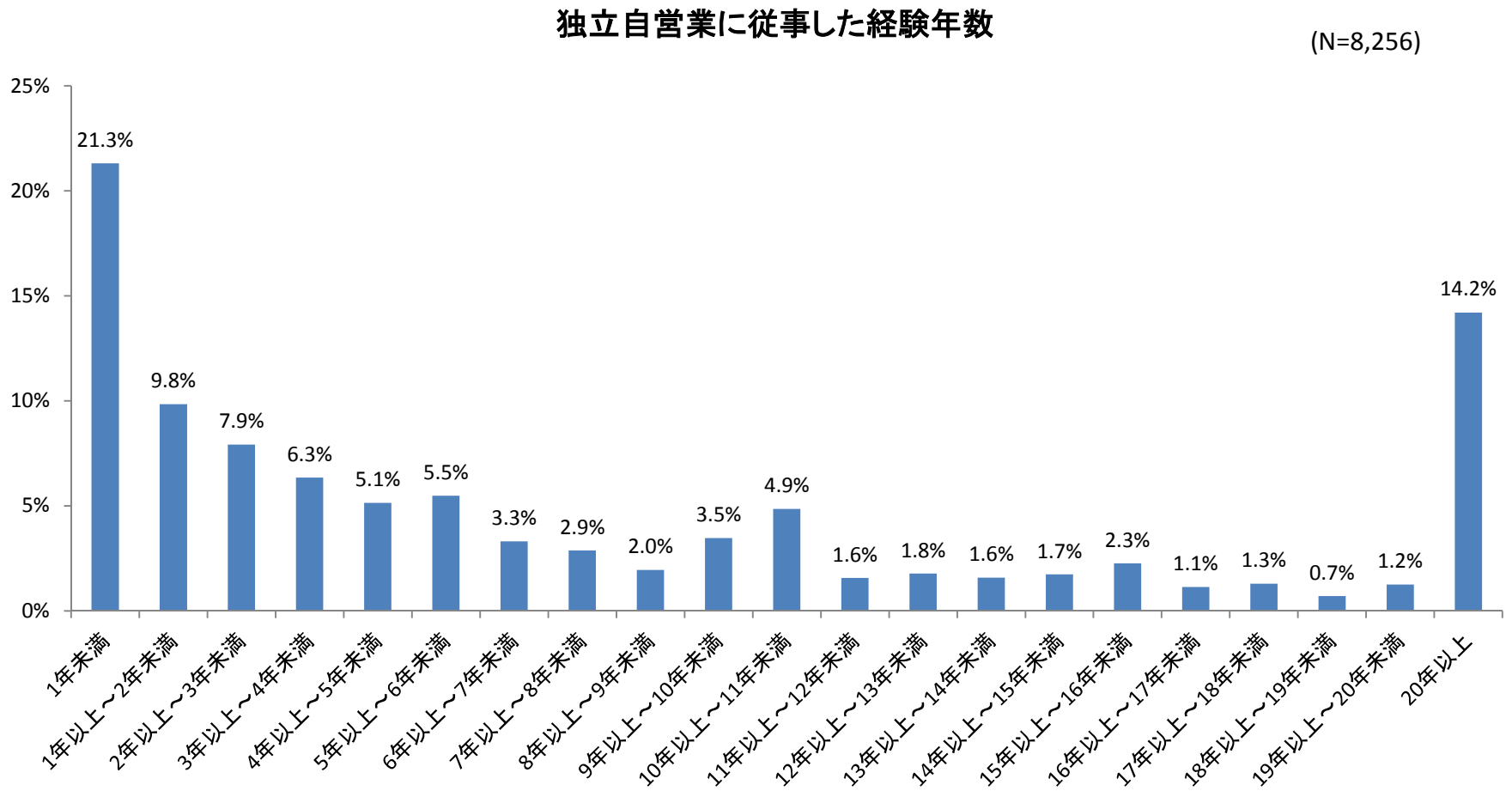


※37ページの設問について、「病気や怪我によって、独立自営業者としての仕事を中断したことがあった」と回答した者に限る。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業の仕事の経験年数①

○独立自営業に従事した経験年数について、「１年未満」との回答が21.3%で最も多い一方、「20年以上」（14.2%）との回答が次に多い。



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業の仕事の経験年数②

〇独立自営業に従事した経験年数について、年齢別にみると、年齢が低いほど経験年数は低い傾向にある。
〇50歳以上の者は20年以上独立自営業に従事した者が多い。

独立自営業に従事した経験年数

（年齢別）

	全体(N=8,256)	15歳～29歳(N=547)	30歳～39歳(N=1,745)	40歳～49歳(N=2,378)	50歳～59歳(N=2,050)	60歳以上(N=1,536)
1年未満	21.3%	50.5%	35.0%	20.7%	12.8%	7.7%
1年以上～2年未満	9.8%	14.6%	15.2%	9.5%	6.8%	6.6%
2年以上～3年未満	7.9%	12.1%	9.9%	7.9%	6.2%	6.6%
3年以上～4年未満	6.3%	7.7%	8.3%	6.1%	5.4%	5.5%
4年以上～5年未満	5.1%	4.4%	5.6%	5.7%	4.4%	4.9%
5年以上～6年未満	5.5%	4.8%	5.6%	5.2%	5.5%	6.1%
6年以上～7年未満	3.3%	2.2%	3.0%	4.0%	2.8%	3.7%
7年以上～8年未満	2.9%	1.1%	2.7%	3.2%	2.9%	3.2%
8年以上～9年未満	2.0%	0.7%	1.3%	2.3%	1.7%	3.0%
9年以上～10年未満	3.5%	0.2%	2.9%	4.0%	4.4%	3.3%
10年以上～11年未満	4.9%	0.4%	3.6%	5.8%	4.9%	6.4%
11年以上～12年未満	1.6%	0.2%	0.9%	1.9%	1.9%	1.9%
12年以上～13年未満	1.8%	0.4%	1.1%	2.4%	2.3%	1.5%
13年以上～14年未満	1.6%	－	0.7%	2.2%	2.1%	1.5%
14年以上～15年未満	1.7%	－	1.1%	2.1%	1.9%	2.3%
15年以上～16年未満	2.3%	0.2%	1.1%	2.7%	3.0%	2.6%
16年以上～17年未満	1.1%	－	0.6%	1.4%	1.7%	1.0%
17年以上～18年未満	1.3%	0.2%	0.5%	1.9%	1.8%	1.2%
18年以上～19年未満	0.7%	－	0.3%	0.7%	1.1%	0.8%
19年以上～20年未満	1.2%	－	0.3%	1.5%	2.0%	1.3%
20年以上	14.2%	0.5%	0.6%	8.9%	24.6%	28.8%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

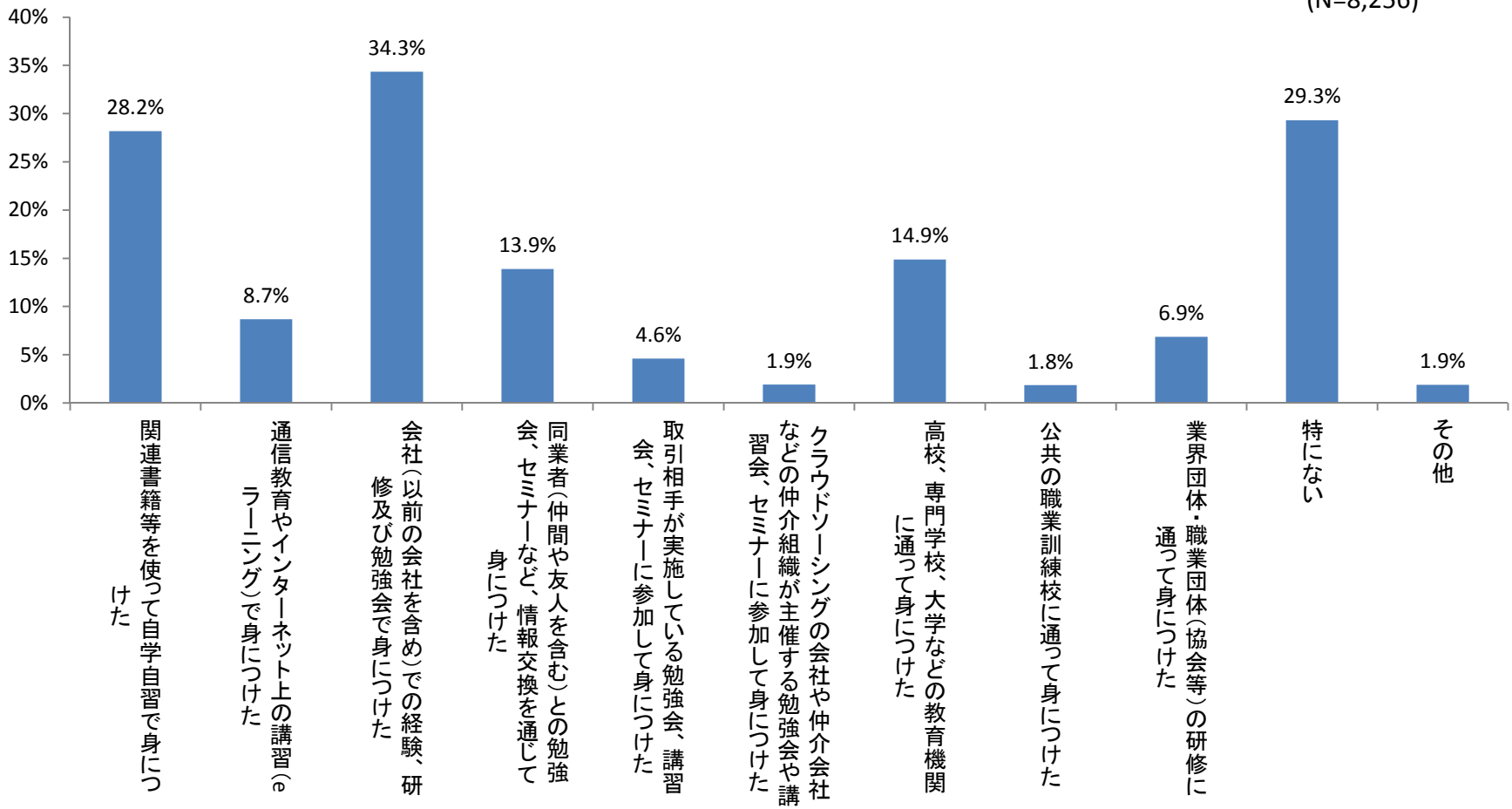
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業の仕事に必要なスキルや能力について①

○独立自営業の仕事に必要なスキルや能力について、「会社（以前の会社を含め）での経験、研修及び勉強会で身につけた」との回答が34.3%で最も多く、次いで「特にない」（29.3%）、「関連書籍等を使って自学自習で身につけた」（28.2%）の順に回答が多い。

独立自営業の仕事に必要なスキルや能力をどこで身につけたか（複数回答）

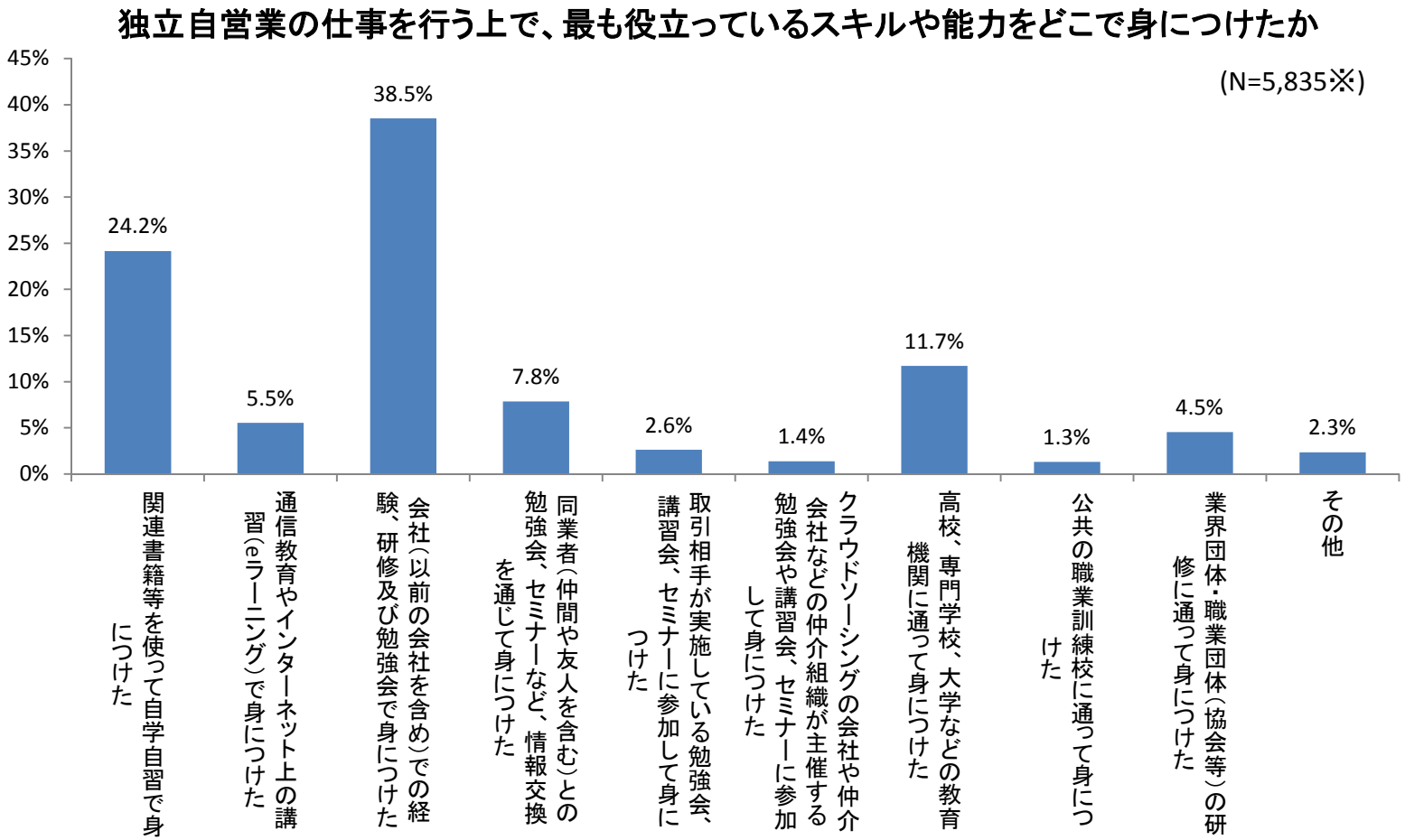
(N=8,256)



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業の仕事に必要なスキルや能力について②

○独立自営業の仕事を行う上で、最も役立っているスキルや能力について、「会社（以前の会社を含め）での経験、研修及び勉強会で身につけた」との回答が38.5%で最も多く、次いで「関連書籍等を使って自学自習で身につけた」（24.2%）、「高校、専門学校、大学などの教育機関で身につけた」（11.7%）の順に回答が多い。

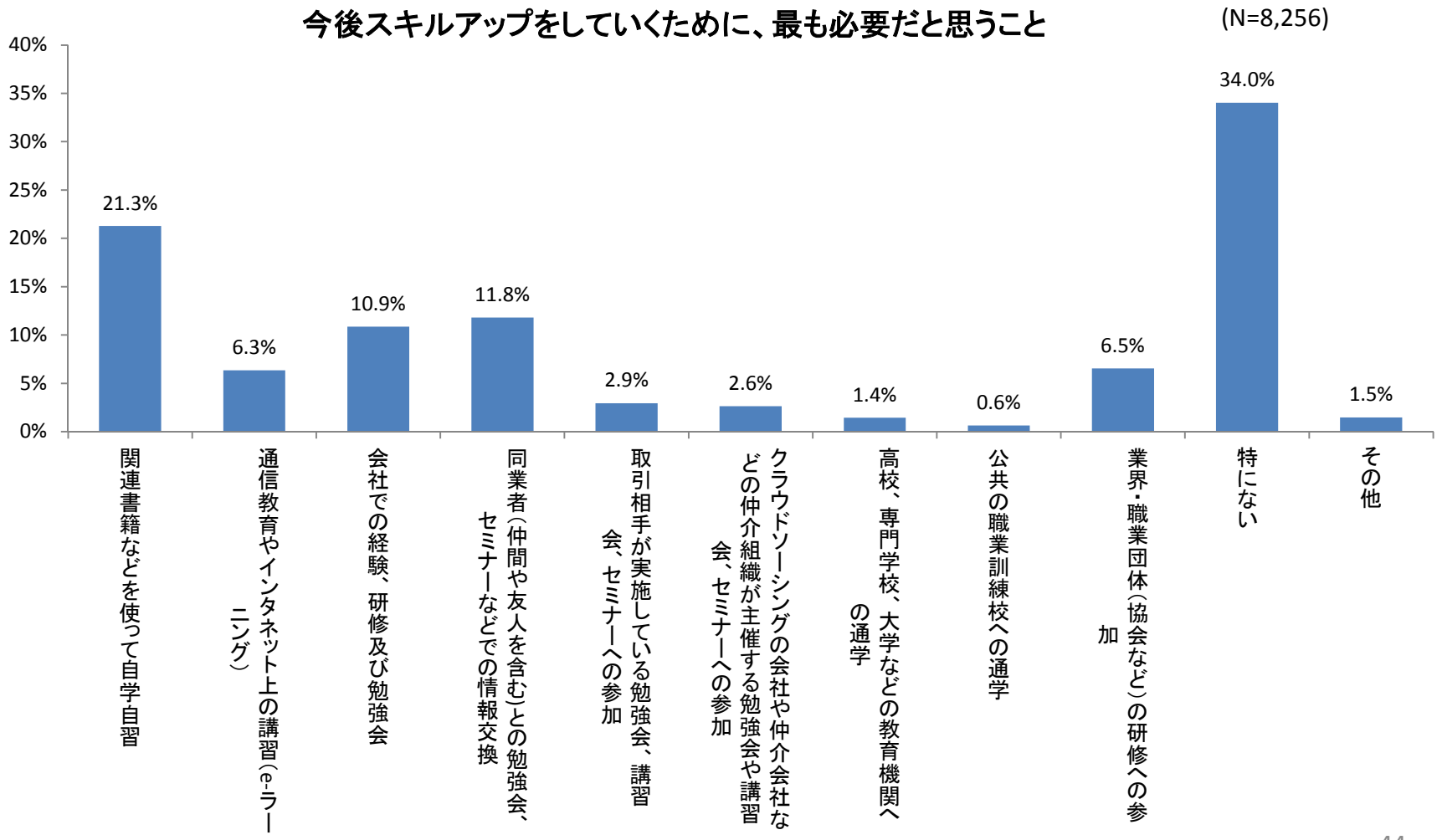


※前ページの設問について、「特にない」と回答した者を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業の仕事に必要なスキルや能力について③

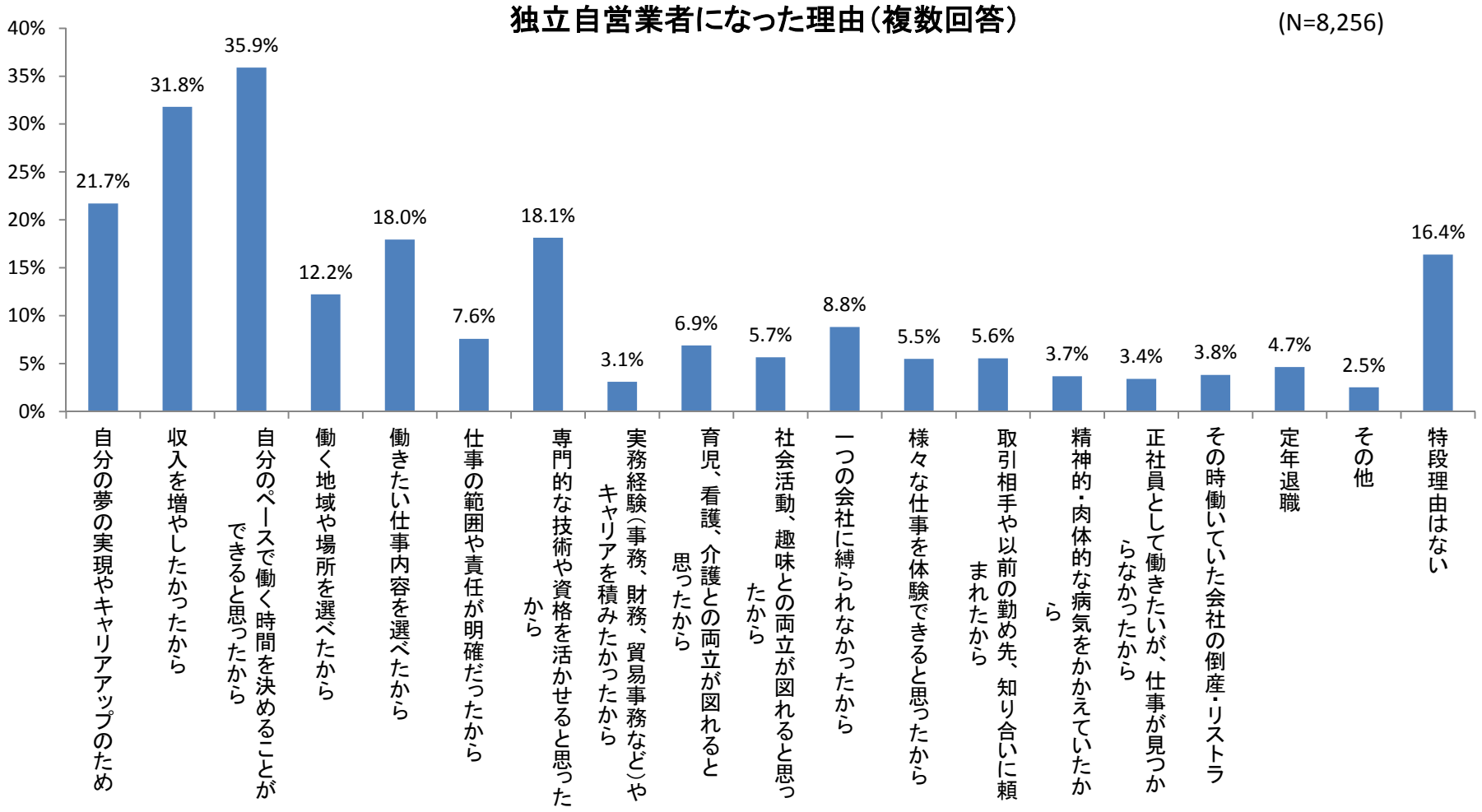
○今後スキルアップをしていくために最も必要だと思うことについて、「特にない」との回答が34.0%で最も多いが、それ以外の回答のうちでは、「関連書籍などを使って自学自習」(21.3%)との回答が多い。



(出所)JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査(ウェブ調査)」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者になった理由①

○独立自営業者になった理由について、「自分のペースで働く時間を決めることができると思ったから」との回答が35.9%で最も多く、次いで「収入を増やしたかったから」（31.8%）、「自分の夢の実現やキャリアアップのため」（21.7%）の順に多い。



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

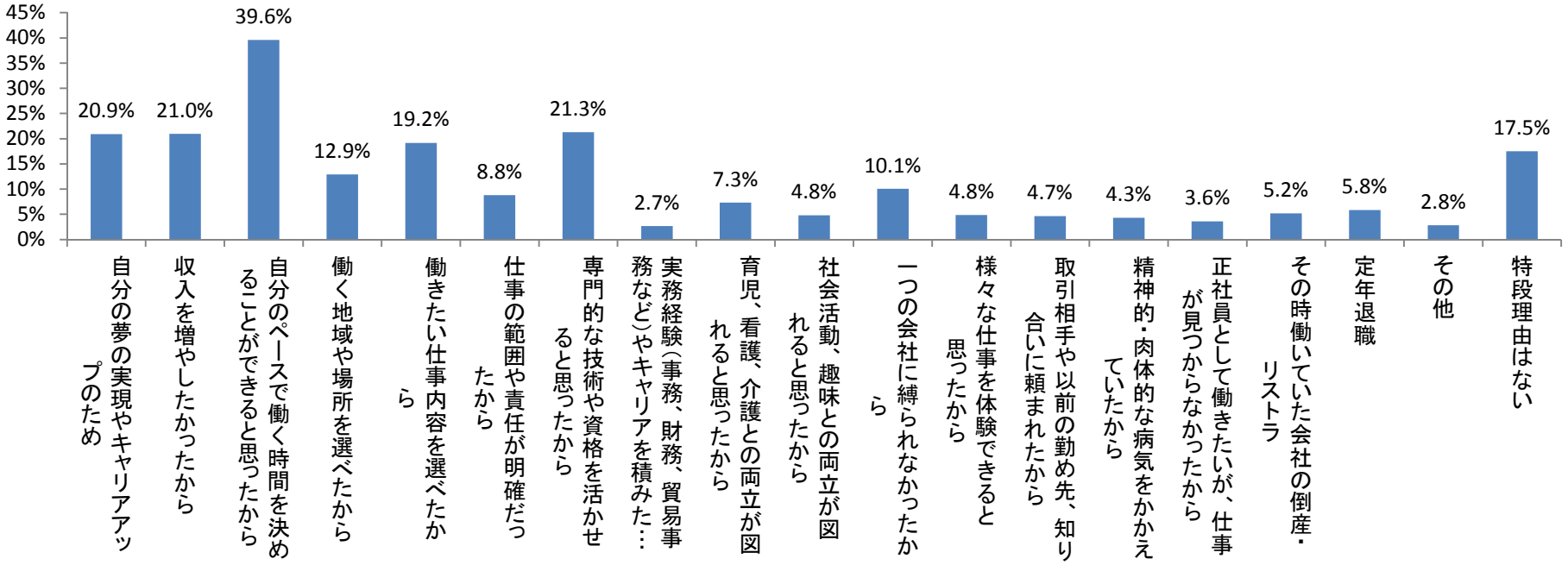
独立自営業者になった理由②

○独立自営業の仕事が専業である者の中でみると、全体と比べて大きな傾向の差はないが、「専門的な技術や資格を活かせると思ったから」との回答の割合が若干高い。

（専業）

独立自営業者になった理由（複数回答）

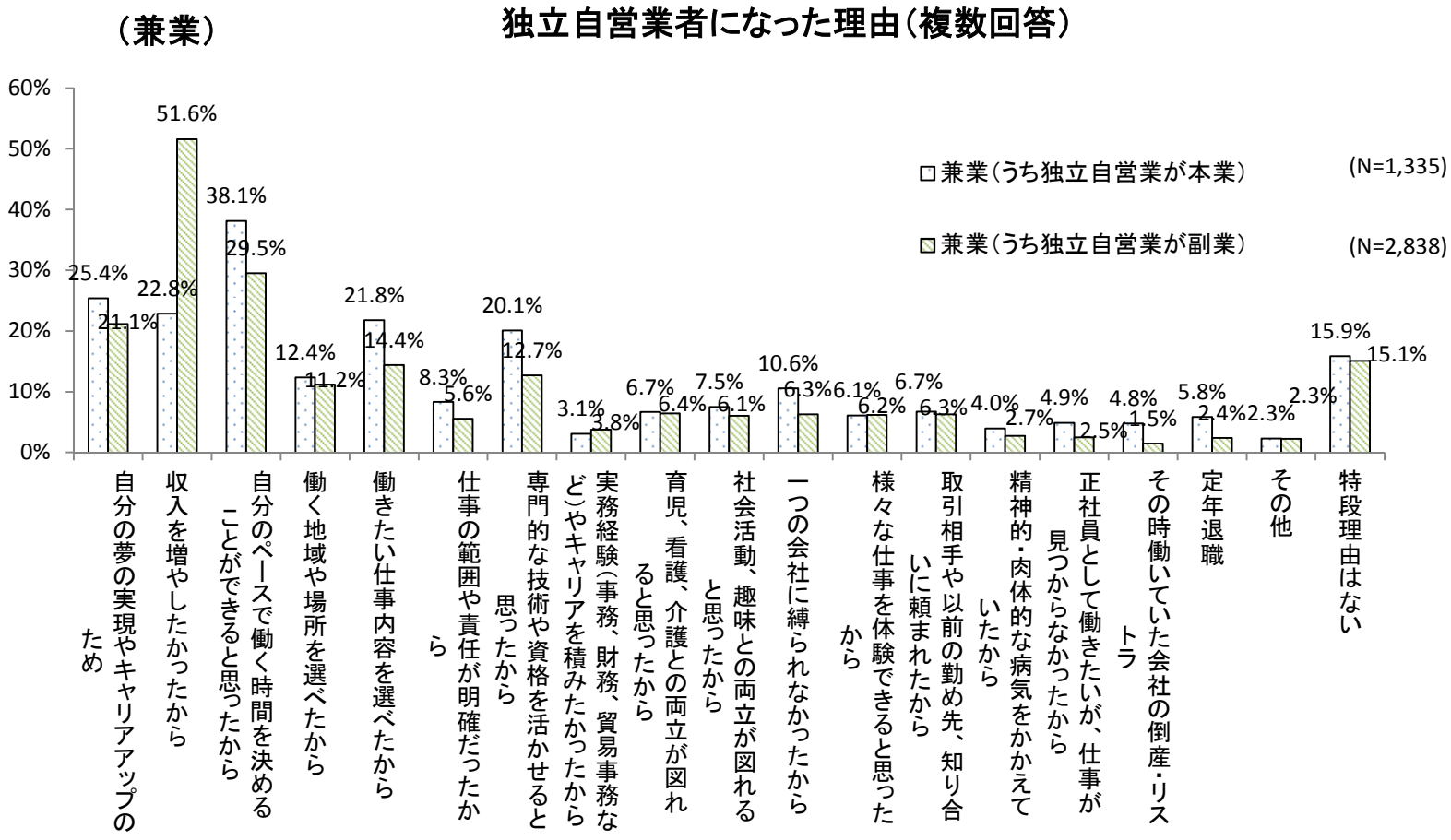
(N=4,083)



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者になった理由③

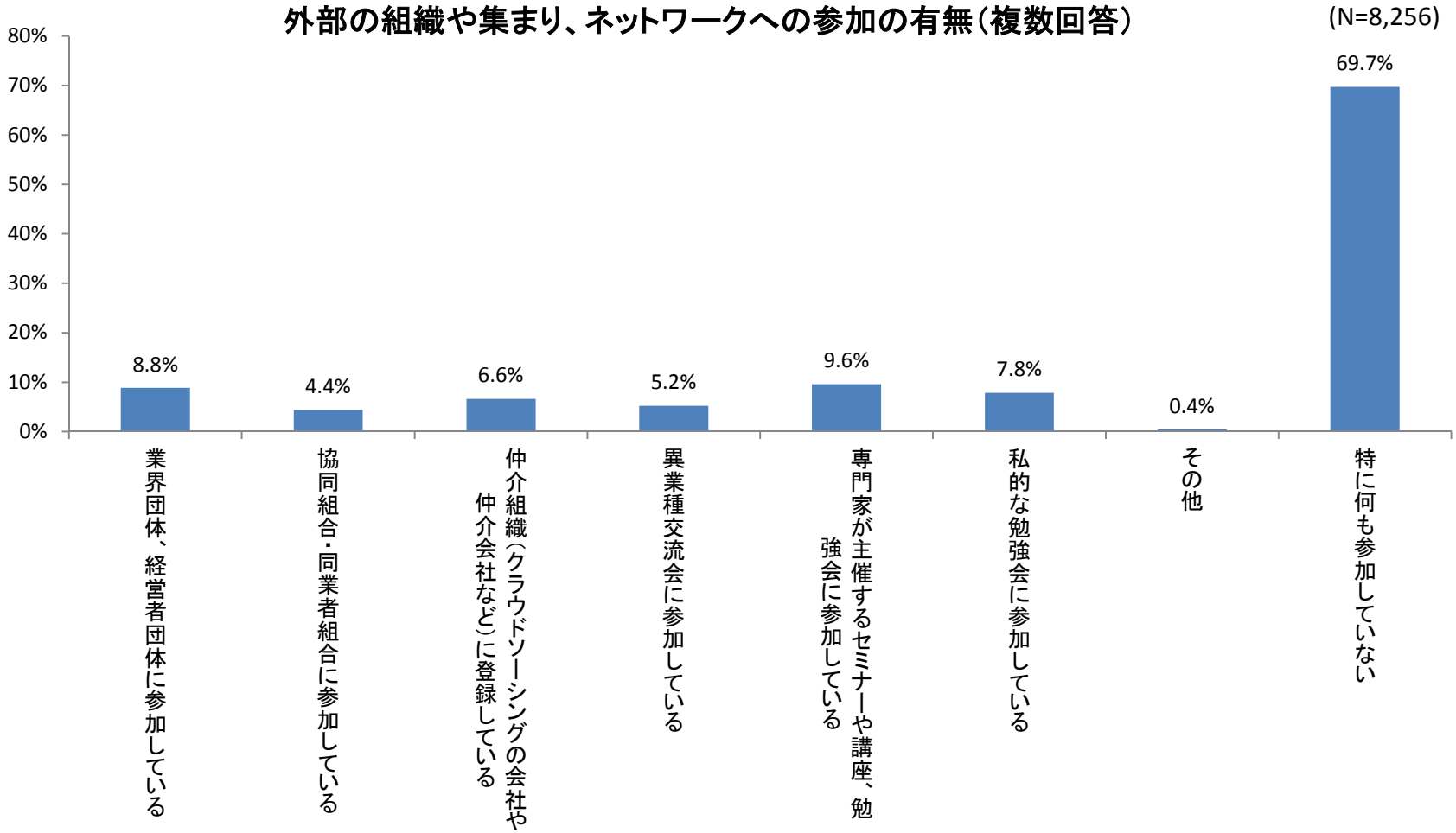
○独立自営業の仕事が兼業（独立自営業が本業）である者の中でみると、全体と比べて大きな傾向の差はないが、「自分の夢の実現やキャリアアップのため」との回答の割合が若干高く、「収入を増やしたかったから」との回答の割合が低くなっている。
○独立自営業の仕事が兼業（独立自営業が副業）である者の中でみると、全体と比べて「収入を増やしたかったから」（51.6%）との回答の割合が高くなっている。



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

外部の組織や集まり、ネットワークへの参加の有無

○現在、外部の組織や集まり、ネットワークに参加しているかについて、「特に何も参加していない」との回答が69.7%で最も多いが、参加している者の中では、「専門家が主催するセミナーや講座、勉強会に参加している」（9.6%）、「業界団体、経営者団体に参加している」（8.8%）、「私的な勉強会に参加している」（7.8%）との回答もあった。



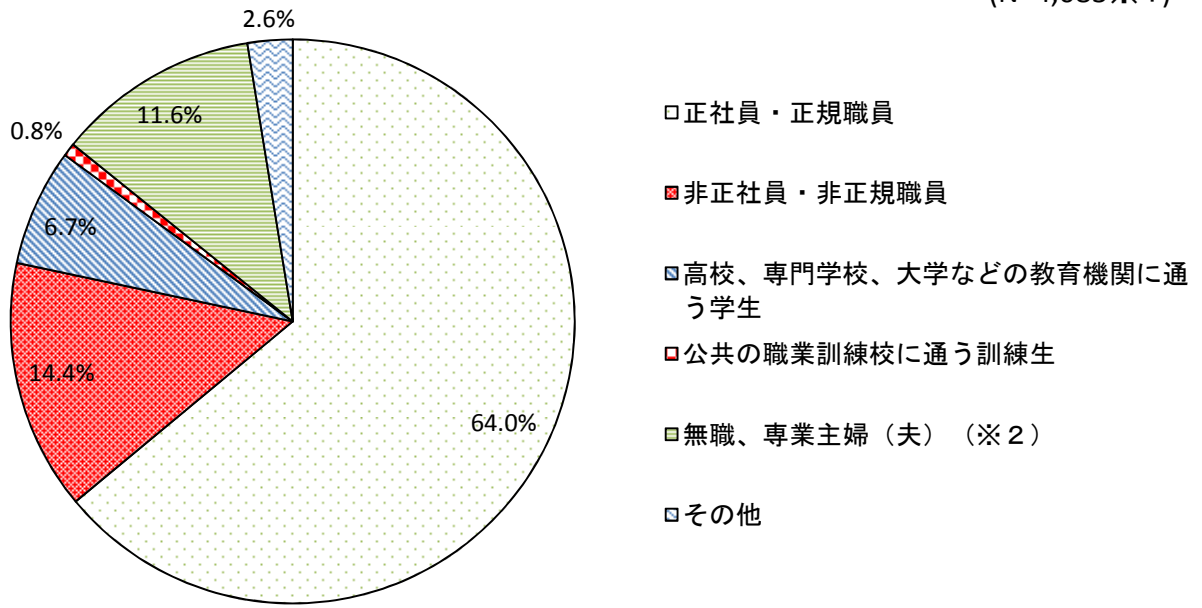
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

（専業のみ）前職の働き方

○独立自営業者としての仕事を専業にする直前（前職）の働き方について、「正社員・正規職員」との回答が64.0%で最も多く、次いで「非正社員・非正規職員」との回答が14.4%で多い。

独立自営業者としての仕事を専業にする直前の働き方

(N=4,083※1)

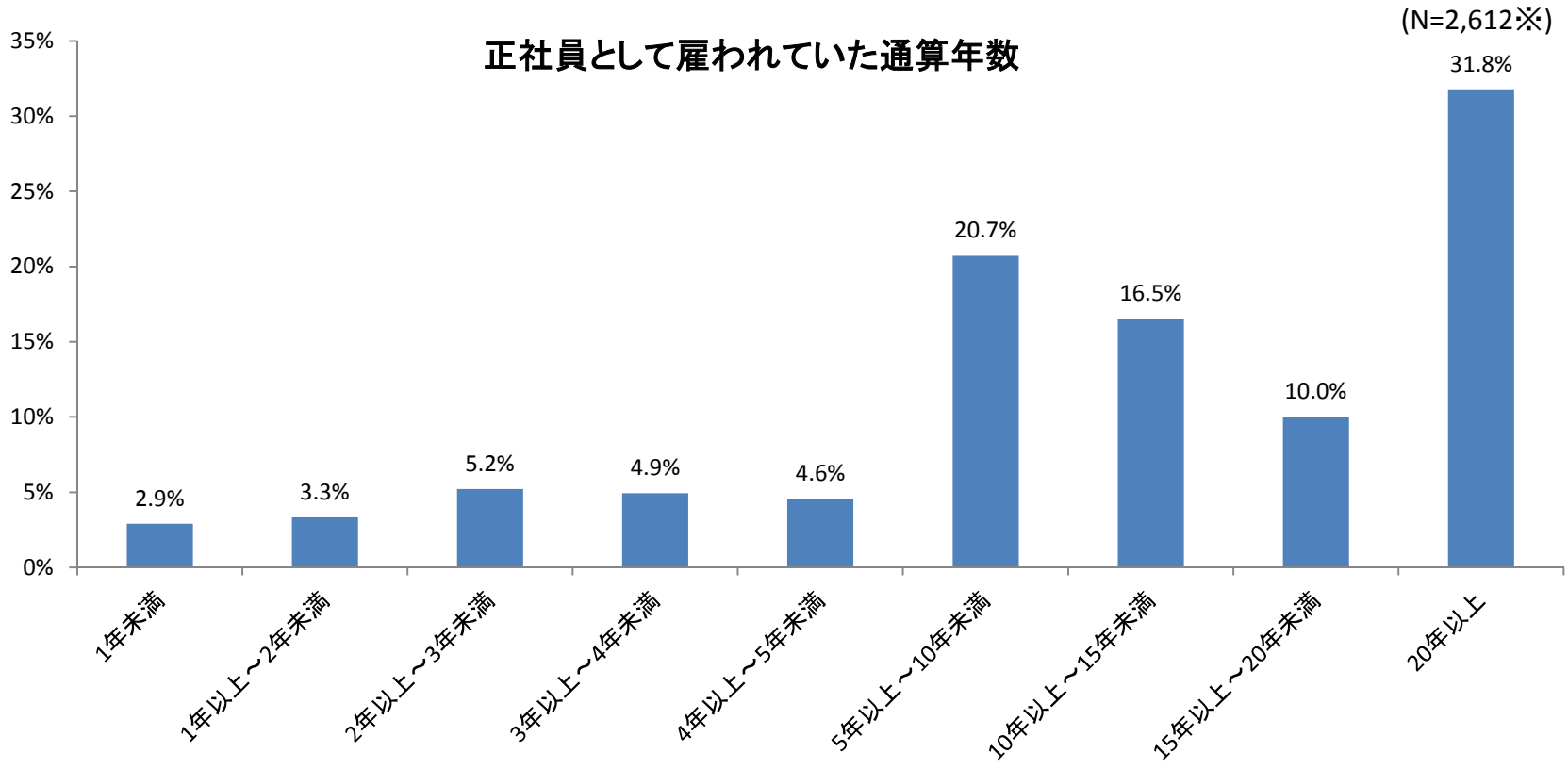


※1　自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしての仕事を「専業」と回答した者
※2　「高校、専門学校、大学などの教育機関に通う学生」「公共の職業訓練校に通う訓練生」を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

（専業のみ）正社員として雇われていた年数

〇正社員として雇われていた通算年数は「20年以上」が31.8%と最も多い。
〇正社員として雇われていた通算年数が５年未満の者は少なく、正社員として５年以上雇われていた経験を経て独立自営業者になる者が多い。



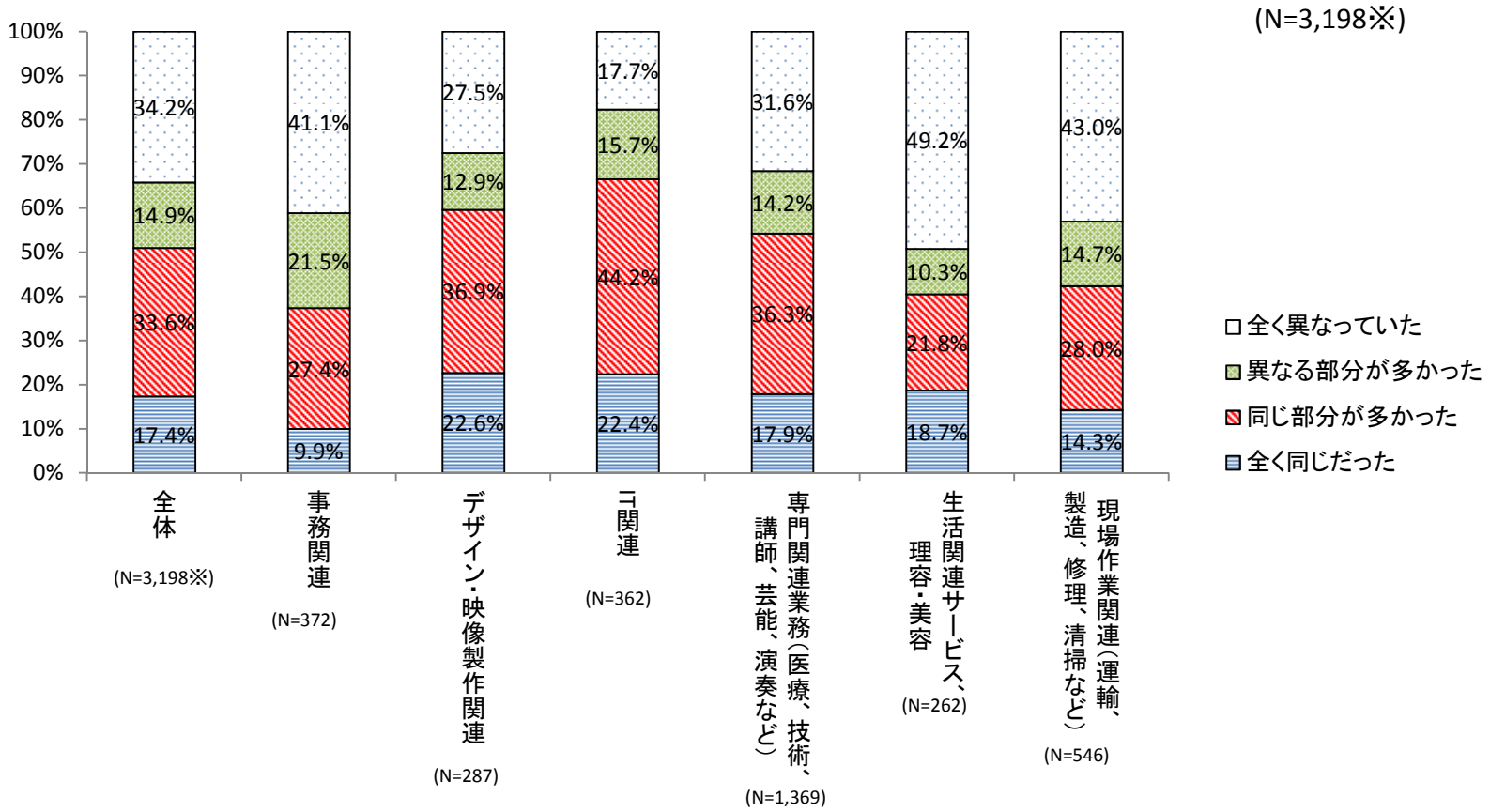
※自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしての仕事を「専業」と回答した者で、前ページの設問について「正社員・正規職員」と回答した者

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

（専業のみ）前職の仕事内容との違い

○前職の仕事内容と現在の独立自営業の仕事内容が同じであったかについて、全体でみると、「全く異なっていた」との回答が34.2%と最も多く、次いで「同じ部分が多かった」との回答が33.6%となっている。
○業種別にみると、デザイン・映像製作関連、IT関連では、「同じ部分が多かった」との回答が最も多くなっている。一方、生活関連サービス、理容・美容では、「全く異なっていた」が約半数を占めている。

前職の仕事内容と現在の独立自営業の仕事内容の差異

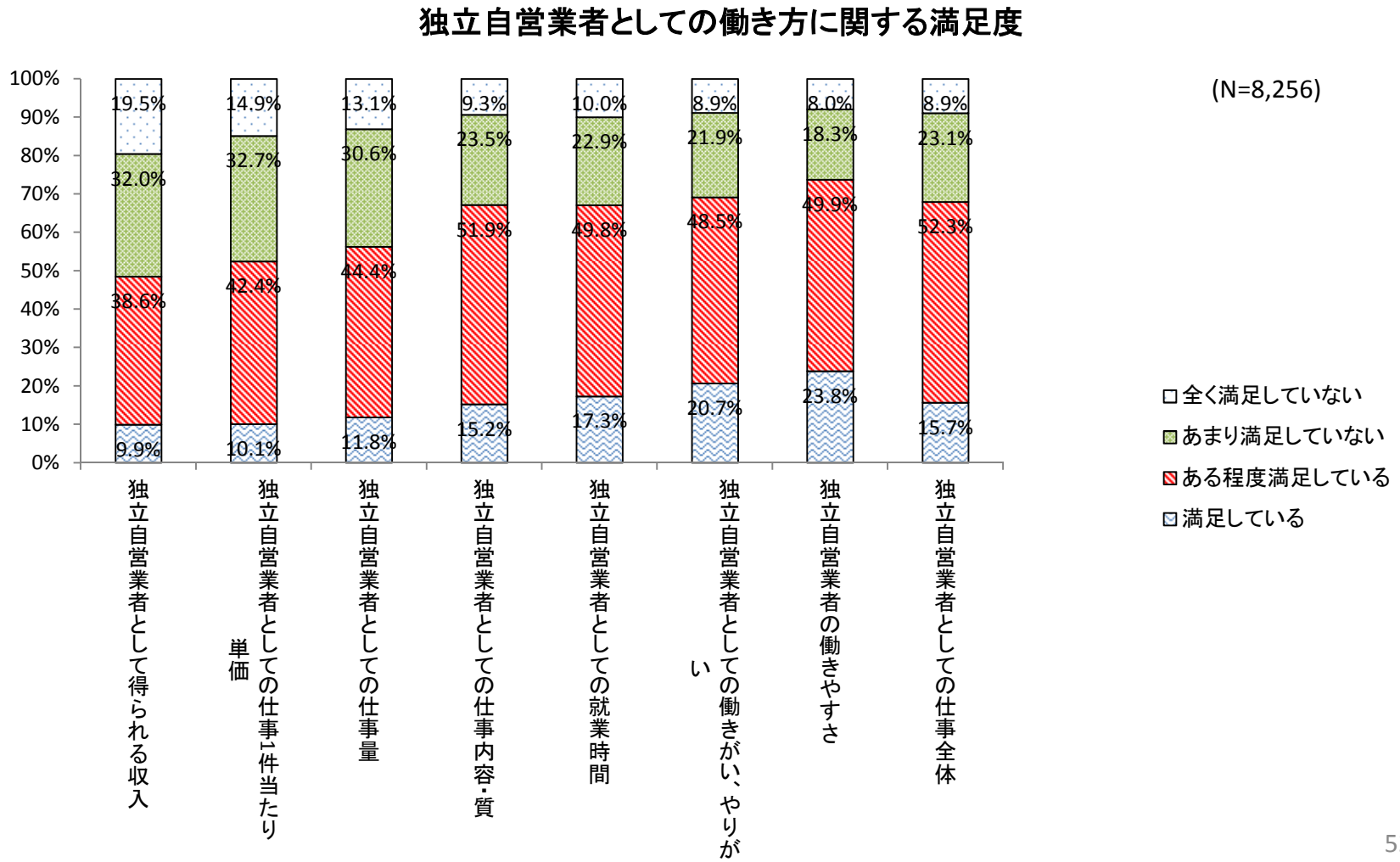


※自営業・フリーランス・個人事業主・クラウドワーカーとしての仕事を「専業」と回答した者で、49ページの設問について「正社員・正規職員」又は「非正社員・非正規職員」と回答した者
＊業種の分類は、p5による

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者としての働き方に関する満足度

○独立自営業者としての働き方について、独立自営業者としての「仕事内容・質」「就業時間」「働きがい、やりがい」「働きやすさ」「仕事全体」については、6割以上が「満足している」、「ある程度満足している」と回答しており、特に「働きやすさ」では7割を超えている。

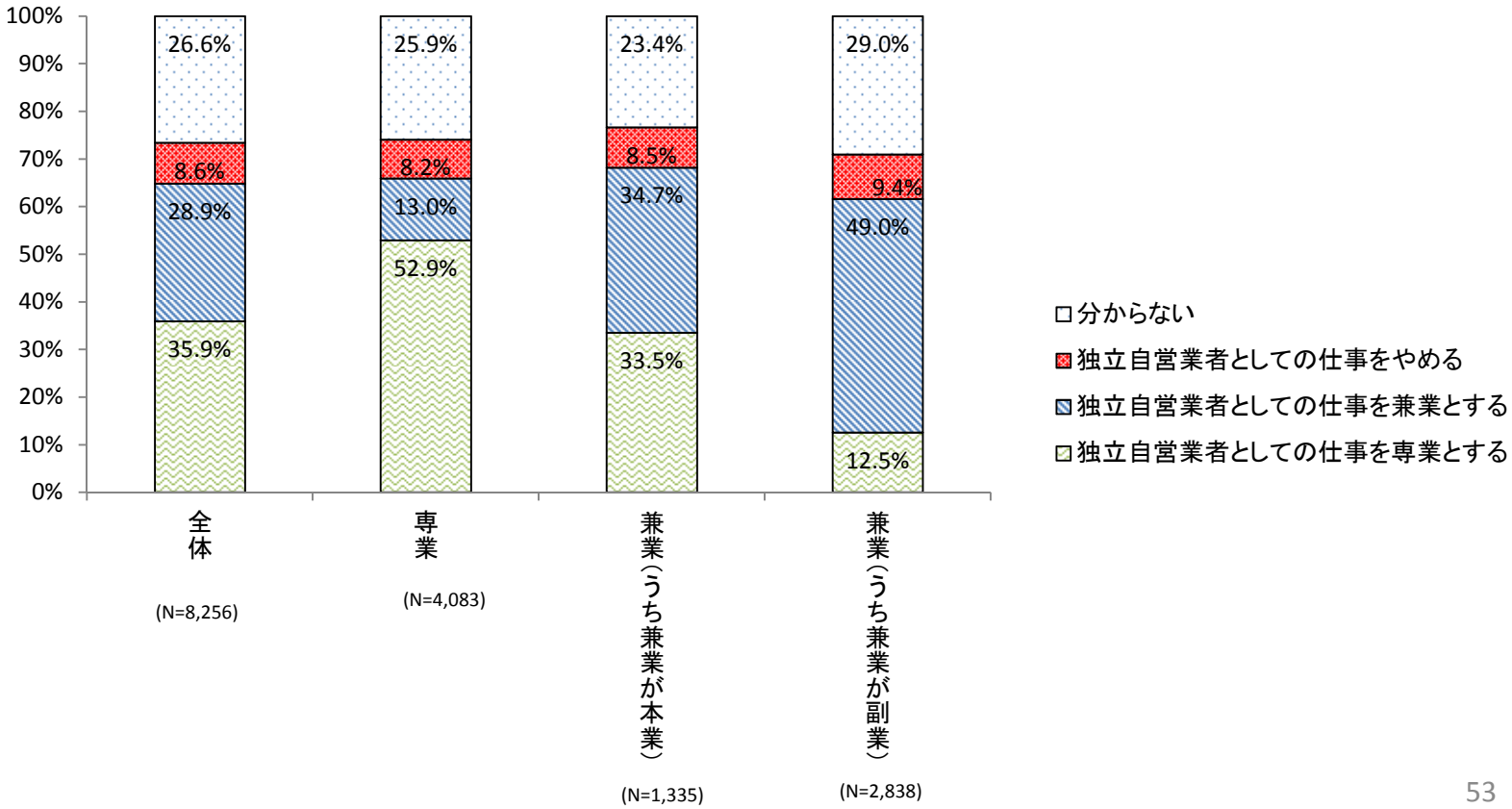


（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

今後の働き方やキャリアについて①

○今後（約3年後）の独立自営業者としての働き方、キャリアについて、全体でみると「独立自営業者としての仕事を専業とする」との回答が35.9%と最も多くなっている。
○専業・兼業別にみると、独立自営業の仕事が専業である者は「独立自営業者としての仕事を専業とする」との回答が52.9%と全体と比べて割合が高くなっている。独立自営業の仕事が兼業（独立自営業が本業）である者は全体と比べて大きな傾向の差はなく、独立自営業の仕事が兼業（独立自営業が副業）である者は「独立自営業者としての仕事を兼業とする」との回答が49.0%で最も多い。

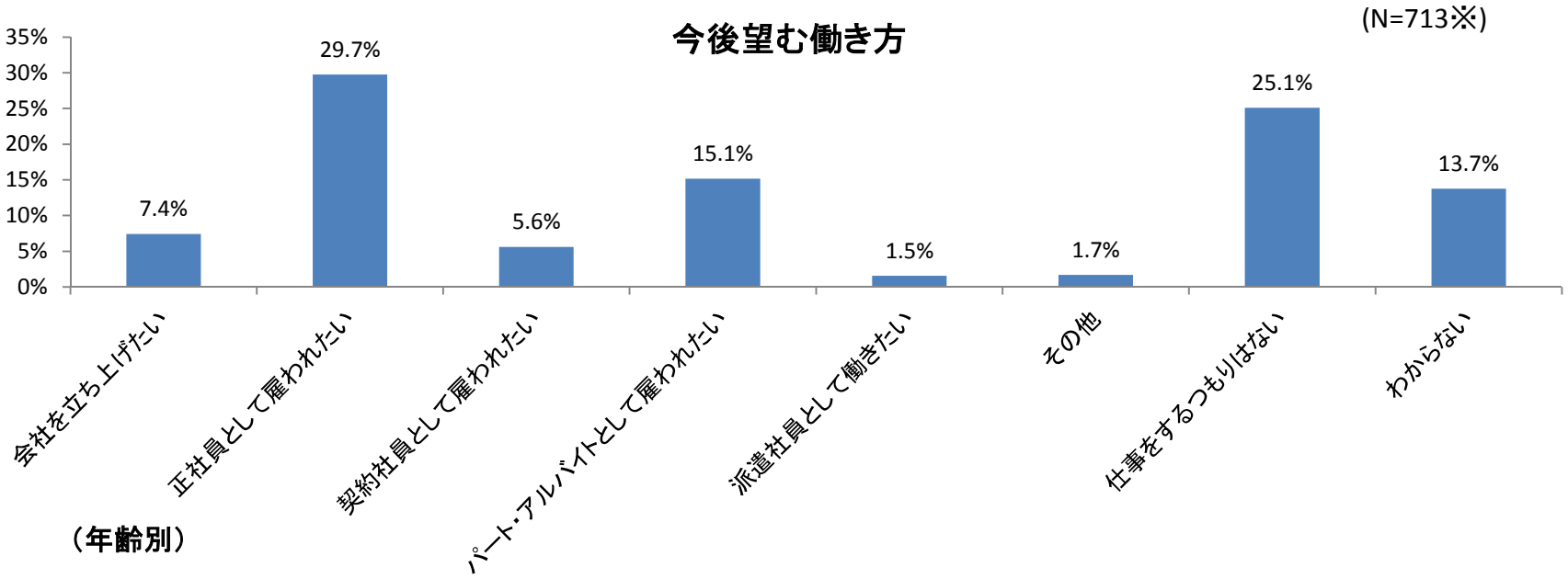
今後（約3年後）の独立自営業者としての働き方、キャリアについて



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

今後の働き方やキャリアについて②

○前ページの設問に「独立自営業者としての仕事をやめる」と回答した者につき、今後望んでいる働き方について、「正社員として雇われたい」という回答が29.7%と最も多い。
○年齢別にみると、年齢が低いほど「正社員として雇われたい」との回答の割合が高くなっている。また、60歳以上では、「仕事をするつもりはない」との回答が7割弱となっている。



	会社を立ち上げたい	正社員として雇われたい	契約社員として雇われたい	パート・アルバイトとして雇われたい	派遣社員として働きたい	その他	仕事をするつもりはない	わからない	計
全体(N=713)	7.4%	29.7%	5.6%	15.1%	1.5%	1.7%	25.1%	13.7%	100.0%
15歳～29歳(N=69)	10.1%	46.4%	4.3%	20.3%	－	－	2.9%	15.9%	100.0%
30歳～39歳(N=147)	7.5%	46.3%	1.4%	23.1%	2.7%	0.7%	6.8%	11.6%	100.0%
40歳～49歳(N=176)	11.9%	40.3%	7.4%	15.3%	1.7%	2.8%	7.4%	13.1%	100.0%
50歳～59歳(N=131)	9.9%	28.2%	10.7%	11.5%	2.3%	2.3%	20.6%	14.5%	100.0%
60歳以上(N=190)	0.5%	2.1%	4.2%	9.5%	0.5%	1.6%	66.8%	14.7%	100.0%

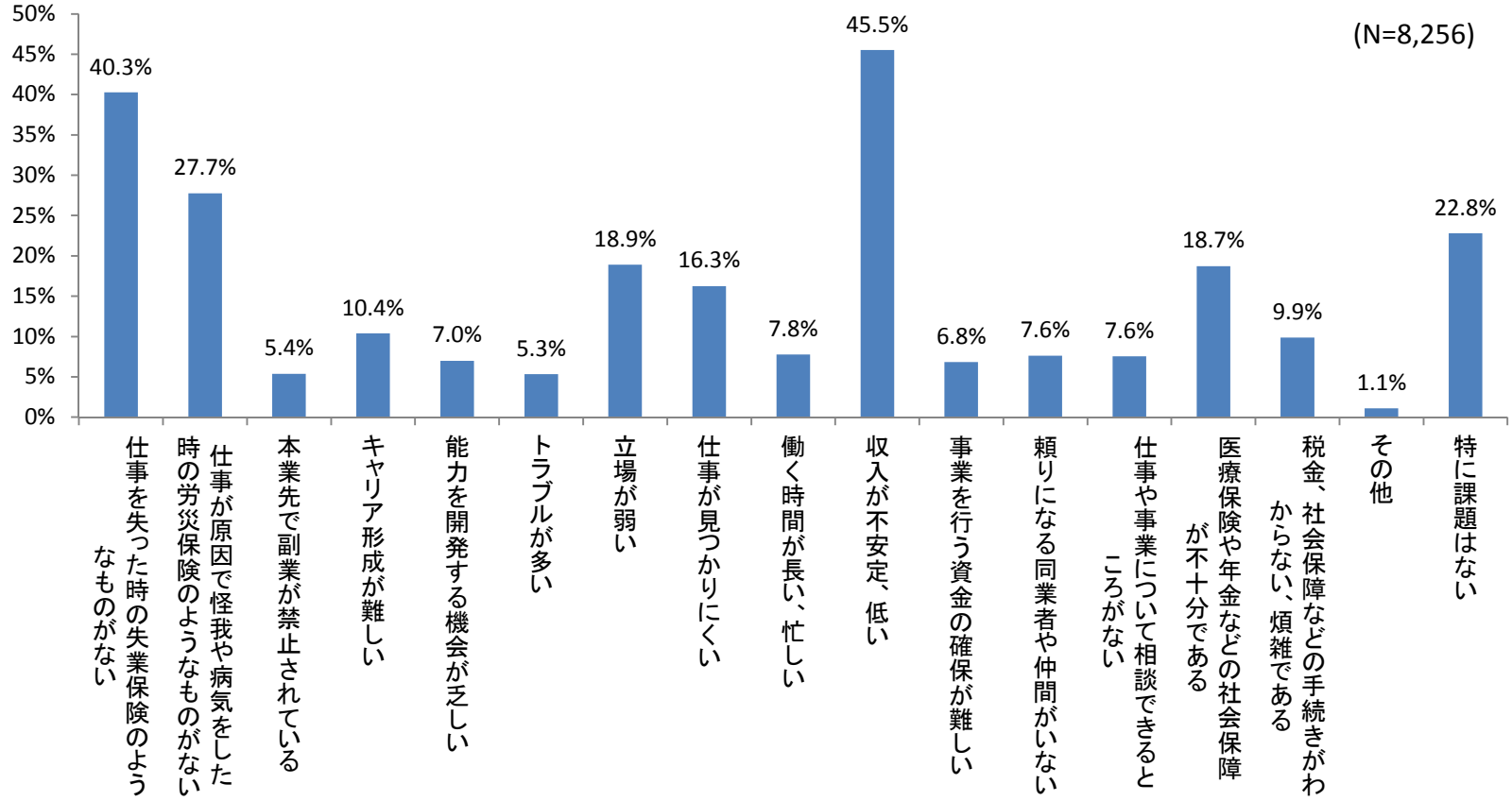
※前ページの設問について、「独立自営業者としての仕事をやめる」と回答した者

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者を続ける上での問題点

○独立自営業者を続ける上での問題点について、「収入が不安定、低い」との回答が45.5%で最も多く、次いで「仕事を失ったときの失業保険のようなものがない」（40.3%）、「仕事が原因で怪我や病気をした時の労災保険のようなものがない」（27.7%）の順に回答が多い。

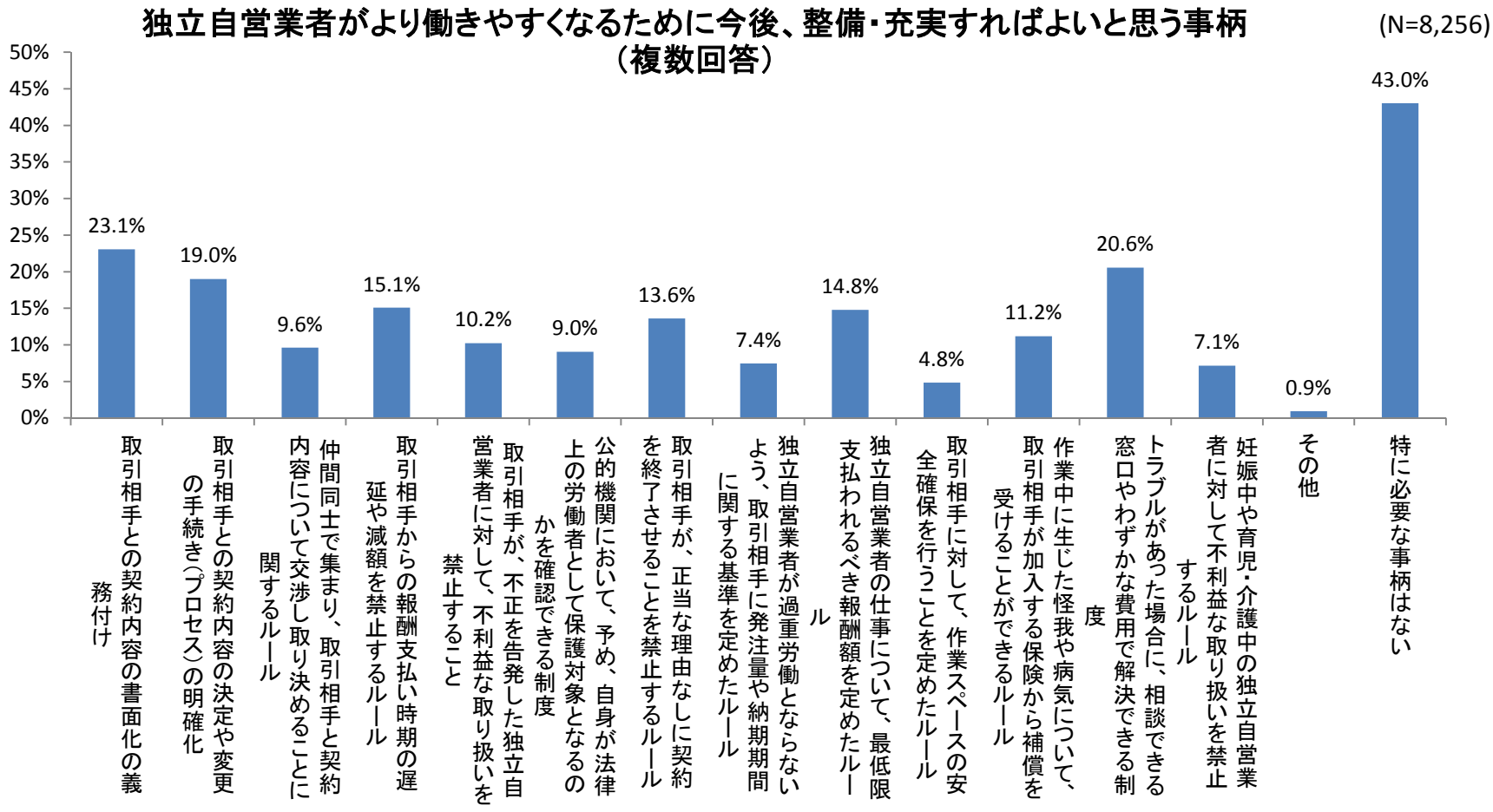
独立自営業者を続ける上での問題点（複数回答）



（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者がより働きやすくなるために整備等を望む事柄①

○独立自営業者がより働きやすくなるために今後、整備・充実すればよいと思う事柄について、「特に必要な事柄はない」との回答が43.0%で最も多い。整備・充実すればよいと思う事柄がある者については、「取引相手との契約内容の書面化の義務付け」との回答が23.1%で最も多く、次いで「トラブルがあった場合に、相談できる窓口やわずかな費用で解決できる制度」（20.6%）、「取引相手との契約内容の決定や変更の手続き（プロセス）の明確化」（19.0%）の順に回答が多い。



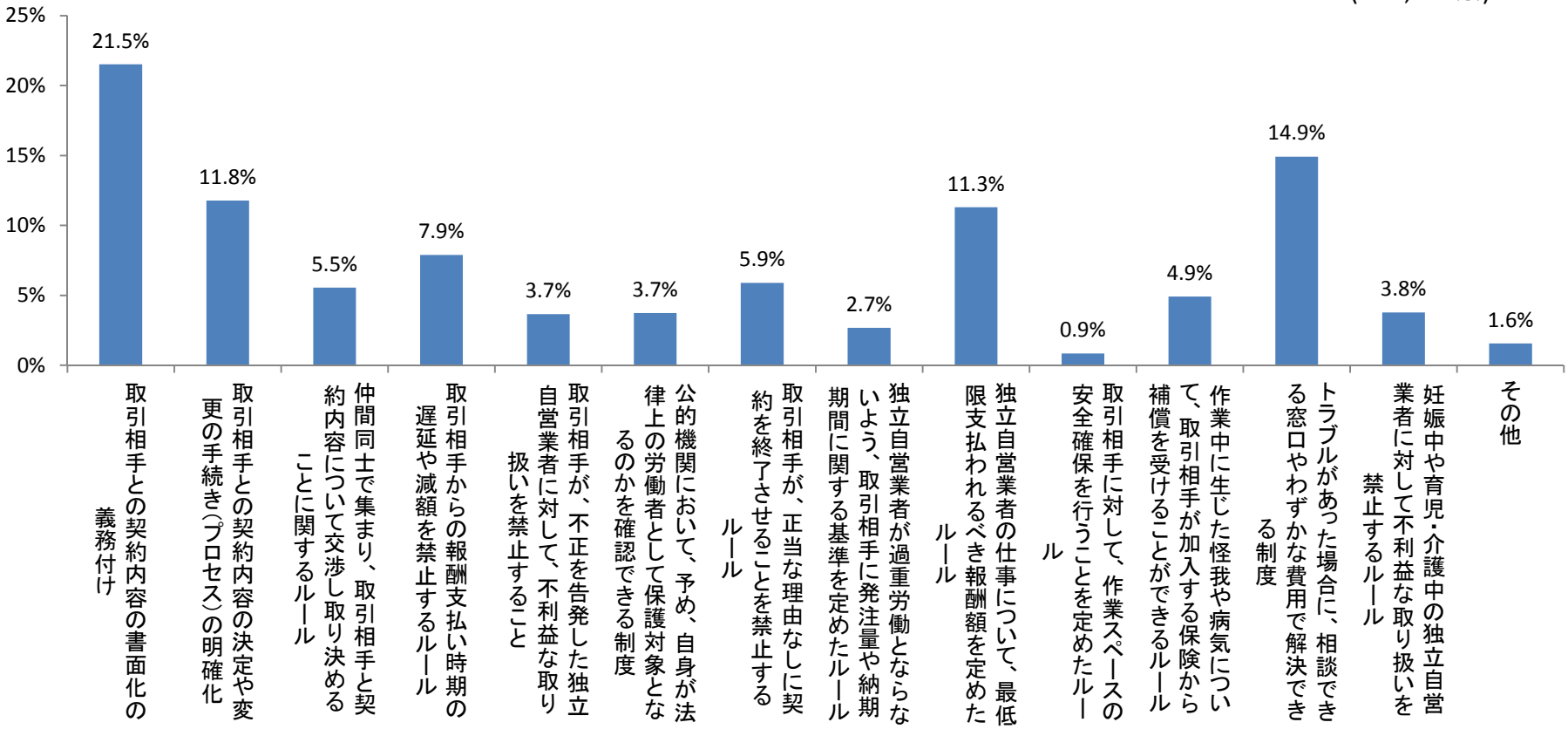
（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成

独立自営業者がより働きやすくなるために整備等を望む事柄②

○独立自営業者がより働きやすくなるために最も整備・充実して欲しいと考えている事柄について、「取引相手との契約内容の書面化の義務付け」との回答が21.5%で最も多く、次いで「トラブルがあった場合に、相談できる窓口やわずかな費用で解決できる制度」（14.9%）、「取引相手との契約内容の決定や変更の手続き（プロセス）の明確化」（11.8%）の順に回答が多い。

独立自営業者がより働きやすくなるために最も整備・充実して欲しいと考えている事柄

(N=4,703※)



※前ページの設問について、「特に必要な事柄はない」と回答した者を除く。

（出所）JILPT「独立自営業者の就業実態と意識に関する調査（ウェブ調査）」をもとに雇用環境・均等局作成